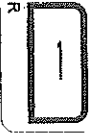


共通・一般会計 予算説明資料



資 料 名	担当課	頁
市債等の状況	財 政 課	1
小田原市財政調整基金の状況		2
県内16市財政調整基金の状況		3
補助金一覧表		4
令和2年度市税当初予算額算出表	市税総務課	10

市 債 状 況

(単位 千円)

区分	平成30年度末現在高 (A)	令和元年度		令和2年度		令和元年度末現在高見込額 (A)-(B)+(C) (D)	令和2年度末現在高見込額 (D)-(E)+(F) (G)
		元金償還額 (B)	起債等借入見込額 (C)	元金償還額 (E)	起債等借入見込額 (F)		
一 一般会計	49,021,972	3,941,457	6,708,669	4,058,419	5,158,500	51,789,184	52,889,266
小田原城天守閣	550,200	43,600		43,600		506,600	463,000
卸売市場	6,655	193					
広域消防	1,310,116	11,320	1,358,300	243,543	842,900	2,361,960	2,961,317
公共用地先行取得	208,600	774				208,600	208,600
小田原地下街	1,576,399	8,046		95,001		1,481,689	1,386,688
特別会計	3,651,970	21,623	1,358,300	382,144	842,900	4,558,849	5,019,605
水道	10,408,047	222,558	891,000	794,427	642,400	10,526,592	10,374,565
病院	822,389	6,225	200,000	215,279	668,000	787,255	1,239,976
下水道	41,157,968	800,459	2,681,700	3,384,526	2,386,900	40,433,706	39,436,080
企業会計	52,388,404	1,029,242	3,772,700	4,394,232	3,697,300	51,747,553	51,050,621
計	105,062,346	1,456,017	11,839,669	8,834,795	9,698,700	108,095,586	108,959,491
(うち消防特会他市町負担分)	645,157	3,649	463,991	118,893	255,002	965,549	1,101,657

債務負担行為	令和元年度		令和2年度		令和元年度末現在高見込額 (A)-(B)+(C) (D)	令和2年度末現在高見込額 (D)-(E)+(F) (G)
	元金償還額 (B)	起債等借入見込額 (C)	元金償還額 (E)	起債等借入見込額 (F)		
一 一般会計	10,112,068	8,241,513	2,877,599	2,877,599	9,571,257	2,685,563
A	3,157,231	5,363,914	5,363,914	5,363,914	6,885,694	1,059,940
B	6,954,837	2,036,303			1,059,940	
特別会計	271,481	2,036,303			1,059,940	
A	271,481	2,036,303			1,059,940	
B						
企業会計	3,777,690	2,268,341	2,268,341	2,268,341	3,432,099	3,432,099
A		2,268,341	2,268,341	2,268,341	3,432,099	3,432,099
B	3,777,690					
計	14,161,239	12,546,157	2,877,599	2,877,599	14,063,296	2,685,563
A	3,157,231	9,668,558	9,668,558	9,668,558	11,377,733	11,377,733
B	11,004,008					
合 計	119,223,585	120,641,743	123,022,787	123,022,787	123,022,787	123,022,787
(将来負担額に係る残高)	(108,219,577)	(110,973,185)	(111,645,054)	(111,645,054)	(111,645,054)	(111,645,054)

◎債務負担行為については、翌年度以降の支出予定額である。
 ◎債務負担行為のうち、Aは土地・建物に係るもの。Bはそれ以外のもの。なお、土地開発公社保有の土地・建物は、一般会計のAを含む。
 ◎「合計」欄中「(将来負担額に係る残高)」は、合計から債務負担行為Bを除いた数値。財政健全化法における将来負担比率の算定においては、この数値を直ちに将来負担額として捉えるものではない。

小田原市財政調整基金の状況

(単位 円)

年度	単年度積立	利子積立	計	累計
52	50,000,000		50,000,000	50,000,000
53	100,000,000		100,000,000	150,000,000
54	500,000,000	17,690,000	517,690,000	667,690,000
55	1,000,000,000	59,066,457	1,059,066,457	1,726,756,457
56	750,846,000	102,264,035	853,110,035	2,579,866,492
57	810,029,000	126,213,450	936,242,450	3,516,108,942
58	1,111,026,000	211,699,357	1,322,725,357	4,838,834,299
59		291,621,089	291,621,089	5,130,455,388
60		392,633,358	392,633,358	5,523,088,746
61		275,282,519	275,282,519	5,798,371,265
62		249,029,487	249,029,487	6,047,400,752
63	△ 380,000,000	280,257,410	△ 99,742,590	5,947,658,162
元	△ 500,000,000	339,968,149	△ 160,031,851	5,787,626,311
2		466,469,083	466,469,083	6,254,095,394
3	△ 700,000,000	447,709,255	△ 252,290,745	6,001,804,649
4		254,614,476	254,614,476	6,256,419,125
5	△ 2,000,000,000	163,064,267	△ 1,836,935,733	4,419,483,392
6	600,000,000	95,284,991	695,284,991	5,114,768,383
7	500,000,000	50,518,557	550,518,557	5,665,286,940
8	△ 500,000,000	31,248,900	△ 468,751,100	5,196,535,840
9	△ 600,000,000	30,179,411	△ 569,820,589	4,626,715,251
10	△ 1,000,000,000	27,753,534	△ 972,246,466	3,654,468,785
11	△ 1,000,000,000	9,557,978	△ 990,442,022	2,664,026,763
12		7,095,237	7,095,237	2,671,122,000
13		2,901,039	2,901,039	2,674,023,039
14	△ 800,000,000	73,491	△ 799,926,509	1,874,096,530
15		28,211	28,211	1,874,124,741
16	100,000,000 △ 300,000,000	28,422	△ 199,971,578	1,674,153,163
17	△ 500,000,000	6,287	△ 499,993,713	1,174,159,450
18		391,475	391,475	1,174,550,925
19	330,000,000	2,232,042	332,232,042	1,506,782,967
20	30,000,000	6,047,149	36,047,149	1,542,830,116
21	380,000,000	2,356,000	382,356,000	1,925,186,116
22	200,000,000	1,697,594	201,697,594	2,126,883,710
23	500,000,000	1,755,572	501,755,572	2,628,639,282
24	400,000,000	1,846,997	401,846,997	3,030,486,279
25	690,000,000	1,698,600	691,698,600	3,722,184,879
26	900,000,000	1,062,990	901,062,990	4,623,247,869
27	1,760,000,000 △ 800,000,000	2,208,873	962,208,873	5,585,456,742
28	1,450,000,000 △ 1,350,000,000	822,326	100,822,326	5,686,279,068
29	1,330,630,000 △ 1,120,000,000	358,516	210,988,516	5,897,267,584
30	1,630,000,000 △ 1,390,000,000	346,376	240,346,376	6,137,613,960
元	1,471,979,000 △ 1,790,000,000	356,572	△ 317,664,428	5,819,949,532
2	3,979,000 △ 2,090,000,000	1,000	△ 2,086,020,000	3,733,929,532
計	△ 221,511,000	3,955,440,532	3,733,929,532	

1 「単年度積立」欄の△は、取崩しを示す。

2 令和元年度及び令和2年度については、年度末見込みを示す。

県内16市財政調整基金の状況

(単位 千円)

市名	平成30年度末 現在高	令和元年度末 現在高見込	令和2年度末 現在高見込 (A)	令和元年度 標準財政規模 (B)	比率 (A)/(B)
小田原市	6,137,614	5,819,950	3,733,930	37,854,802	9.9%
横須賀市	11,622,908	10,319,555	5,100,994	82,782,032	6.2%
平塚市	6,963,726	7,094,183	6,535,073	48,842,924	13.4%
鎌倉市	5,695,532	4,374,063	1,634,597	36,197,093	4.5%
藤沢市	10,011,414	11,283,703	9,685,992	86,144,671	11.2%
茅ヶ崎市	4,313,741	4,484,133	2,884,399	41,647,212	6.9%
逗子市	1,200,018	1,597,424	1,297,425	12,192,993	10.6%
三浦市	782,756	931,649	652,192	9,861,034	6.6%
秦野市	2,580,946	3,199,372	2,604,494	29,769,138	8.7%
厚木市	13,397,382	13,817,387	13,078,998	50,573,126	25.9%
大和市	5,653,929	5,005,784	4,537,394	41,666,269	10.9%
伊勢原市	1,679,377	1,540,381	1,177,634	19,485,324	6.0%
海老名市	2,581,511	2,297,330	2,600,273	25,100,875	10.4%
座間市	1,841,521	1,851,611	1,619,092	23,836,718	6.8%
南足柄市	864,703	1,214,703	1,014,703	8,842,819	11.5%
綾瀬市	1,586,716	2,046,692	2,046,764	16,296,269	12.6%

※ 標準財政規模は、地方公共団体が通常水準の行政活動を行う上で必要な一般財源の大きさで、標準税収入額に普通交付税と臨時財政対策債発行可能額を加えた額。

補助金一覽表

【一般会計】

継続分

(単位 千円)

科目			名 称	2 年 度	元 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
1	1	1	議員福利厚生費補助金	455	455		
2	1	9	小田原映画祭開催事業補助金	600	600		
			市文化連盟補助金	135	135		
			市民文化祭参加団体補助金	129	129		
			海外姉妹都市青年交流事業補助金		537	△ 537	
			小田原海外市民交流会補助金	550	100	450	
2	1	11	自主防災組織等育成事業費補助金	6,844	6,844		
			(防災訓練事業)	1,610	1,610		
			(防災資機材購入事業)	5,234	5,234		
			地震被害軽減化事業補助金	7,000	10,000	△ 3,000	名称変更・拡充
2	1	13	土地開発公社利子等補給金	10,000	11,000	△ 1,000	
2	7	1	自治会活動推進費補助金	2,850	2,850		
			市民活動応援補助金	2,000	2,000		
			防犯灯維持管理費補助金	741	882	△ 141	
			防犯指導員協議会小田原支部会補助金	371	371		
			地域防犯カメラ整備費補助金	900	900		
			神奈川県弁護士会法律援助事業費補助金	42	42		
			人権擁護委員会補助金	287	288	△ 1	
			保護司会補助金	440	190	250	
2	7	2	小田原交通安全協会補助金	500	605	△ 105	
			市交通安全母の会連絡協議会補助金		298	△ 298	
			市交通安全対策協議会補助金	230	230		
3	1	1	民生委員児童委員協議会補助金	18,315	18,315		
			(運 営 費)	10,142	10,142		
			(地域ふれあい活動事業費)	8,173	8,173		
			市社会福祉協議会補助金	104,393	94,784	9,609	
			(運 営 費)	92,157	88,155	4,002	
			(職員退職手当)	5,607		5,607	
			(地域福祉推進事業費)	6,629	6,629		
			市遺族会補助金	153	153		
			市原爆被災者の会補助金	92	92		
			団体活動費補助金	2,000	2,000		
3	1	2	老人福祉施設等整備費補助金	12,000	14,400	△ 2,400	
			地域医療介護総合確保基金事業費補助金	40,312	124,800	△ 84,488	
			社会福祉法人等利用者負担軽減事業費補助金	160	160		
			市シルバー人材センター補助金	13,815	14,215	△ 400	
			単位老人クラブ運営費補助金	3,506	3,671	△ 165	
			市老人クラブ連合会運営費補助金	2,322	1,980	342	

科目			名 称	2 年 度	元 年 度	比 較	備 考			
款	項	目								
3	1	3	地域活動支援センター運営費補助金	103,358	103,738	△ 380				
			(建物等賃借料加算分)	13,942	13,903	39				
			(基礎的事業分等)	89,416	89,835	△ 419				
			障害福祉サービス等地域拠点事業所配置事業費補助金	6,805	6,805					
			(短期入所拠点事業所分)	6,805	6,805					
			障がい者グループホーム設置費補助金		1,000	△ 1,000				
			地域防災拠点事業費補助金	7,000		7,000				
			障害者就業・生活支援センター運営費補助金	9,162	9,162					
			障がい者団体運営費補助金	280	280					
			障がい者スポーツ等振興事業費補助金	45	45					
			児童発達支援センター運営費補助金	140	140					
3	1	6	医療費助成協力費補助金	1,424	1,424					
3	2	1	児童遊園地補助金	1,500	1,500					
			(補修・増設費補助金)	427	427					
			(運営費補助金)	954	954					
			(施設賠償責任保険加入費補助金)	119	119					
			子育て支援フェスティバル事業費補助金	100	100					
			民間保育所建設費補助金	18,000	122,749	△ 104,749				
			小規模保育設置促進事業費補助金	24,000	18,500	5,500				
			病児保育事業費補助金(改修費)	4,000		4,000				
						民間保育所特別経常費補助金	23,888	25,095	△ 1,207	
						細菌検査事業費補助金	2,116	2,055	61	
			保育支援員設置事業費補助金	16,800	15,120	1,680				
			保育緊急対策事業費補助金	22,157	24,891	△ 2,734				
			(低年齢児受入対策緊急支援)	16,516	20,313	△ 3,797				
			(民間保育所健康管理体制強化)	1,478	1,109	369				
			(要保護児童保育所受入促進)	4,163	3,469	694				
			保育エキスパート等研修代替保育士雇用費補助金	2,068	3,690	△ 1,622				
			実費徴収に係る補足給付事業費補助金	10,578	420	10,158				
			保育士宿舎借上支援事業費補助金	6,642	7,380	△ 738				
			地域型保育事業連携支援事業費補助金	24,475	26,700	△ 2,225				
			保育補助者雇上強化事業費補助金	6,774	11,075	△ 4,301				
			保育所等賠償責任保険加入費補助金	685	640	45				
			障がい児保育費補助金	31,541	29,201	2,340				
			民間保育所産休明け乳児保育奨励費補助金	2,367	2,513	△ 146				
			時間延長型保育事業費補助金	12,025	14,682	△ 2,657				
			乳児保育推進事業費補助金	38,252	38,252					
			一時保育事業費補助金	11,526	4,050	7,476				
			病後児保育事業費補助金	15,062	10,400	4,662				
			病児保育事業費補助金	32,749	16,365	16,384				
			一時預かり事業費補助金(幼稚園型)	4,000	3,200	800				
			届出保育施設利用者支援事業費補助金	490	490					
4	1	1	おだわら看護専門学校運営費補助金	50,000	50,000					
			広域二次病院群輪番制運営費補助金	87,000	88,000	△ 1,000				
			広域二次病院群補充輪番制運営費補助金	17,000	17,000					
			広域二次救急医療確保対策調整費補助金	428	428					
			救急医療機関外国籍市民対策費補助金	200	200					

科 目			名 称	2 年 度	元 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
			休日・夜間急患診療所運営費補助金	154,162	158,427	△ 4,265	
			(小田原医師会)	104,258	106,584	△ 2,326	
			(小田原歯科医師会)	10,907	11,756	△ 849	
			(小田原薬剤師会)	38,997	40,087	△ 1,090	
			地域でつくる健康づくり事業補助金	1,250	1,250		
4	1	4	公衆浴場施設整備費補助金	100	100		
			公衆浴場利用促進事業費補助金	25	25		
			野良猫の去勢・不妊手術費補助金	50	50		
			鳥獣保護管理対策事業費補助金	4,900	4,900		
4	1	5	地球温暖化対策推進事業費補助金	2,700	2,400	300	
			再生可能エネルギー事業奨励金	6,276	9,551	△ 3,275	
			合併処理浄化槽整備費補助金	13,225	10,154	3,071	
4	3	1	水道事業会計補助金	70,254	69,795	459	
5	1	1	労働団体育成事業費補助金	1,095	1,095		
			勤労者サービスセンター運営費補助金	5,000	5,000		
6	1	3	新規就農者就学支援事業費補助金	200	200		
			新規就農者支援事業補助金	1,214	2,126	△ 912	
			定年帰農者農業支援事業費奨励金	750	654	96	
			耕作放棄地解消事業費補助金	1,150	1,150		
			野菜価格安定事業費補助金	700	611	89	
			高付加価値化対応野菜等産地事業費補助金	831	1,542	△ 711	
			農業振興資金融資利子補給金	90	93	△ 3	
			農業次世代人材投資事業費交付金	20,250	19,500	750	
			鳥獣保護管理対策事業費補助金	11,540	11,540		
			狩猟免許取得費等補助金	455	900	△ 445	
			農地中間管理事業関係補助金	65	765	△ 700	
6	1	4	市畜産会事業費補助金	100	100		
			乳牛預託奨励事業費補助金	1,428	1,428		
6	1	5	農とみどりの整備事業費補助金	20,864	20,364	500	
			用排水路改良事業費補助金	450	450		
			酒匂川左岸水系維持管理費補助金	1,689	1,689		
6	2	2	里山づくり推進事業費補助金	1,048	1,105	△ 57	
			協定・協約締結森林整備事業 間伐・枝打補助金		143	△ 143	
			地域水源林長期施業受委託事業費補助金	69,002	67,019	1,983	
			水源の森林づくり事業 間伐・枝打補助金	7,344		7,344	
6	3	2	稚貝放流事業費補助金	800	800		
			漁獲共済掛金補助金	2,500	2,500		
			団体育成補助金	300	300		
6	3	3	小田原漁港振興協議会補助金	68	68		
7	1	2	中小企業信用保証料補助金	18,000	18,000		
			小田原箱根商工会議所補助金	10,270	10,770	△ 500	
			市橋商工会補助金	935	935		
			起業家支援事業補助金	3,500	3,500		
			企業等立地促進事業費補助金	236,154	201,394	34,760	
			企業誘致促進融資利子補給金	1,617	2,325	△ 708	
			工業団体振興事業費補助金	674	674		
			県工芸産業振興協会補助金	114	114		

科 目			名 称	2 年 度	元 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
			地場産業振興協議会補助金	138	138		
			伝統的工芸品産業産地振興事業費補助金 (小田原箱根伝統寄木協同組合)	290 290	290 290		
			地域産業振興事業費補助金 (かまぼこ水産加工品需要開拓費)	1,570 770	770 770	800	
			(小田原・箱根「木・技・匠」の祭典開催費)	800		800	隔年実施
			商業団体補助金	6,931	6,931		
			商店街街路灯等電気料補助金	4,500	4,500		
			活気ある商店街づくり事業費補助金	3,800	3,800		
			持続可能な商店街づくり事業費補助金	17,941	17,941		
			街かど博物館整備補助金	50	100	△ 50	
7	2	2	駅からガイド事業費補助金	279	279		
			レンタサイクル事業運営費補助金	3,011	5,079	△ 2,068	
			市観光協会補助金	131,134	125,269	5,865	
			訪日外国人等受入環境整備事業補助金	68,000	78,000	△ 10,000	
8	1	2	建築物耐震化促進事業費補助金	19,800	27,800	△ 8,000	
8	2	3	私道整備事業費補助金	814		814	
8	4	1	再開発推進団体等補助金	300		300	
			暮らし・にぎわい再生事業補助金	14,000	275,000	△ 261,000	
			都市再生整備計画事業補助金	4,900	250,000	△ 245,100	
			景観形成修景費補助金	2,000	5,000	△ 3,000	
			街なみ環境整備事業補助金	3,000	1,500	1,500	
			歴史的風致形成建造物改修整備費補助金		3,000	△ 3,000	
			民間まちづくり活動促進事業費補助金	10,000	5,000	5,000	
			実証運行事業費補助金		4,800	△ 4,800	
8	4	2	下水道事業会計補助金	1,832,223	1,921,422	△ 89,199	
8	6	2	まちなか緑化助成事業補助金	2,250	5,250	△ 3,000	
8	6	3	久野霊園墓参バス運行事業費補助金	849	1,120	△ 271	
9	1	2	消防団員互助会補助金	978	978		
10	1	2	小田原地区高等学校定時制教育振興会補助金	140	140		
			市学校保健会補助金	273	273		
			市学校給食会補助金	2,561	1,941	620	
			私立幼稚園園児内科・歯科検診事業費補助金	426	568	△ 142	
			私立幼稚園就園奨励費補助金		124,005	△ 124,005	
10	2	2	児童付添交通費補助金	499	520	△ 21	
			児童遠距離通学費補助金	30	30		
10	3	2	生徒付添交通費補助金	149	178	△ 29	
			生徒遠距離通学費補助金	50	51	△ 1	
			片浦中学校統合に伴う通学費補助金	572	577	△ 5	
			市中学校体育連盟補助金	2,200	2,200		
			各種大会参加費補助金	700	700		
10	5	2	子ども会補助金	495	532	△ 37	
			地区青少年健全育成組織補助金	627	627		
			青少年育成推進員協議会補助金	310	310		
			青少年環境浄化推進委員協議会補助金		59	△ 59	
10	5	3	文化財保存管理補助金	2,758	2,035	723	
10	5	4	地区公民館活動費補助金	2,586	2,604	△ 18	

科目			名 称	2 年 度	元 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
			地区公民館修繕費補助金	4,624	3,719	905	
10	6	1	市体育協会補助金	64,534	62,230	2,304	
			(事業費)	12,028	11,673	355	
			(管理費)	52,506	50,557	1,949	
			スポーツ推進委員協議会事業費補助金	114	114		
			合 計	3,711,324	4,553,202	△ 841,878	

新規分

(単位 千円)

科目			名 称	2 年 度	元 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
3	2	2	短時間保育士雇上事業費補助金	2,040		2,040	
6	1	3	都市農地保全支援事業費補助金	12,776		12,776	
8	4	1	優良建築物等整備事業補助金	330,907		330,907	
10	2	1	東富水小学校開校50周年記念事業費補助金	650		650	
10	4	1	東富水幼稚園開園50周年記念事業費補助金	100		100	
			合 計	346,473		346,473	

前年度単年度分

(単位 千円)

科目			名 称	2 年 度	元 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
7	1	2	地域経済活性化事業補助金		177,000	△ 177,000	
			合 計		177,000	△ 177,000	

			一 般 会 計 総 合 計	4,057,797	4,730,202	△ 672,405	
--	--	--	---------------	-----------	-----------	-----------	--

【特別会計】

国民健康保険事業特別会計

(単位 千円)

科目			名 称	2 年 度	元 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
1	1	1	医師会補助金	924	924		
			歯科医師会補助金	462	462		
			薬剤師会補助金	192	192		
			柔道整復師会補助金	38	38		
			合 計	1,616	1,616		

公設地方卸売市場事業特別会計

(単位 千円)

科目			名 称	2 年 度	元 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
1	1	2	小田原さかな普及の会補助金	68	68		
			合 計	68	68		

介護保険事業特別会計

(単位 千円)

科目			名 称	2 年 度	元 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
3	2	1	ふれあい担い手発掘事業費補助金	300	380	△ 80	
3	3	1	地域医療連携推進事業費補助金	16,957	16,957		
			在宅歯科医療推進事業費補助金	404	404		
			認知症カフェ運営費補助金	100		100	
3	4	1	居宅介護支援事業者等事務費補助金	160	160		
			合 計	17,921	17,901	20	

【企業会計】

下水道事業会計

(単位 千円)

科目			名 称	2 年 度	元 年 度	比 較	備 考
款	項	目					
1	1	4	水洗化工事費補助金	7,985	8,136	△ 151	
			合 計	7,985	8,136	△ 151	

令和2年度市税当初予算額算出表

(単位：千円、%) (事務課 予算課60頁)

税目	令和2年度 測定見込額	収納率 見込	令和2年度 当初予算額 (A)	平成31年度 当初予算額 (B)	当初予算 増減額 (C)	令和元年度 決算見込額 (D)	平成30年度 決算見込額 (E)	平成31年度 当初予算比 (A)/(B)-1	令和元年度 決算見込比 (A)/(D)-1	平成30年度 決算見込比 (A)/(E)-1
市税	33,450,007		32,387,000	32,654,000	▲ 267,000	32,795,812	32,828,825	▲ 0.82	▲ 1.25	▲ 1.35
現年課税分	32,470,913		32,128,148	32,371,804	▲ 243,656	32,518,112	32,516,121	▲ 0.75	▲ 1.20	▲ 1.19
滞納繰越分	979,094		258,852	282,196	▲ 23,344	277,700	312,704	▲ 8.27	▲ 6.79	▲ 17.22
市民税	13,805,260		13,306,170	13,878,345	▲ 572,175	13,876,500	13,955,722	▲ 4.12	▲ 4.11	▲ 4.65
個人市民税	11,812,874		11,341,706	11,462,782	▲ 121,076	11,601,700	11,555,677	▲ 1.06	▲ 2.24	▲ 1.85
現年課税分	11,393,802		11,229,730	11,341,730	▲ 112,000	11,473,800	11,416,043	▲ 0.99	▲ 2.13	▲ 1.63
均等割	341,509	98.56	336,691	335,310	1,281	337,644	334,284	0.38	▲ 0.31	0.69
所得割	11,052,293	98.56	10,893,139	11,006,420	▲ 113,281	11,136,156	11,081,759	▲ 1.03	▲ 2.18	▲ 1.70
滞納繰越分	419,072	26.72	111,976	121,052	▲ 9,076	127,900	139,634	▲ 7.50	▲ 12.45	▲ 19.81
法人市民税	1,992,386		1,964,464	2,415,563	▲ 451,099	2,274,800	2,400,045	▲ 18.67	▲ 13.64	▲ 18.15
現年課税分	1,984,506		1,957,826	2,407,394	▲ 449,538	2,268,500	2,392,732	▲ 18.67	▲ 13.70	▲ 18.18
均等割	603,720	99.66	601,667	605,048	▲ 3,381	591,110	599,027	▲ 0.56	1.79	0.44
法人税割	1,360,786	99.66	1,356,159	1,802,316	▲ 446,157	1,677,390	1,793,705	▲ 24.75	▲ 19.15	▲ 24.39
滞納繰越分	27,880	23.81	6,638	8,199	▲ 1,561	6,300	7,313	▲ 19.04	5.37	▲ 9.23
固定資産税	15,995,248		15,508,991	15,291,250	217,641	15,359,636	15,316,075	1.42	0.97	1.26
固定資産税	15,968,238		15,481,881	15,261,617	220,264	15,330,100	15,286,442	1.44	0.99	1.28
現年課税分	15,508,036		15,360,710	15,128,990	231,720	15,205,900	15,142,434	1.53	1.02	1.44
土地	6,308,769	99.05	6,248,836	6,317,604	▲ 68,768	6,305,380	6,383,415	▲ 1.09	▲ 0.90	▲ 2.11
家屋	6,053,906	99.05	5,996,394	5,837,227	159,167	5,850,393	5,743,845	2.73	2.50	4.40
権利資産	3,145,361	99.05	3,115,490	2,974,159	141,321	3,050,127	3,015,174	4.75	2.14	3.33
滞納繰越分	460,202	26.33	121,171	132,627	▲ 11,456	124,200	144,008	▲ 8.64	▲ 2.44	▲ 15.86
国有資産等所在市町村交付金	27,010		27,010	29,633	▲ 2,623	29,536	29,633	▲ 8.85	▲ 8.55	▲ 8.85
現年課税分	27,010	100.00	27,010	29,633	▲ 2,623	29,536	29,633	▲ 8.85	▲ 8.55	▲ 8.85
軽自動車税	411,208		394,548	363,171	31,377	368,000	350,728	8.64	7.21	12.49
環境性能割	23,000		23,000	5,000	18,000	3,200	0	360.00	618.75	
現年課税分	23,000	100.00	23,000	5,000	18,000	3,200	0	360.00	618.75	
種別割	388,208		371,548	358,171	13,377	364,800	350,728	3.73	1.85	5.94
現年課税分	374,159	98.28	367,723	354,579	13,144	361,100	347,164	3.71	1.83	5.92
滞納繰越分	14,049	27.23	3,825	3,592	233	3,700	3,564	6.49	3.38	7.32
市たばこ税	1,236,935		1,236,935	1,187,585	49,350	1,257,596	1,269,949	4.16	▲ 1.64	▲ 2.60
現年課税分	1,236,935	100.00	1,236,935	1,187,585	49,350	1,257,596	1,269,949	4.16	▲ 1.64	▲ 2.60
入湯税	22,375		22,375	18,391	3,984	23,580	21,142	21.66	▲ 5.11	5.83
現年課税分	22,375	100.00	22,375	18,391	3,984	23,580	21,142	21.66	▲ 5.11	5.83
都市計画税	1,978,981		1,918,081	1,915,258	2,823	1,910,500	1,915,209	0.15	0.40	0.15
現年課税分	1,921,090		1,902,839	1,898,532	4,307	1,894,900	1,897,024	0.23	0.42	0.31
土地	1,132,183	99.05	1,121,427	1,135,231	▲ 13,804	1,133,534	1,149,396	▲ 1.22	▲ 1.07	▲ 2.43
家屋	788,907	99.05	781,412	763,301	18,111	761,366	747,628	2.37	2.63	4.52
滞納繰越分	57,891	26.33	15,242	16,726	▲ 1,484	15,600	18,185	▲ 8.87	▲ 2.29	▲ 16.18

※令和元年度決算見込額(D)欄の数値は、令和元年11月末日現在の賦課・収納状況から試算したものです。

一般会計 総務費 予算説明資料

(企 画 部)

2

資 料 名	担当課	頁
東京オリンピック・パラリンピック関連経費について	企画政策課	1
再編跡地等利活用支援業務について	公共施設 マネジメント課	3

東京オリンピック・パラリンピック関連経費について

1 小田原市ラグビー・オリパラ活性化委員会負担金関係

(1) 事業概要

- ア 本市の東京オリンピック・パラリンピックに係る事業は、主に地域の官民で組織した「小田原市ラグビー・オリパラ活性化委員会（以下、活性化委員会）」で取り組んでいる。なお、エリトリア国、ブータン王国、ミャンマー連邦共和国に関しては、後述のとおり神奈川県・箱根町・大磯町・星槎グループと協働で実行委員会を立ち上げ、取組を進めている。
- イ 大会前には、オーストラリア連邦（7人制ラグビー）・モルディブ共和国（陸上競技）などの事前キャンプの受入れが予定されている。
- ウ 事前キャンプの受入れに際し、国内の移動や宿泊等に係る費用は、基本的に活性化委員会が負担する。（ただし、オーストラリアについては、宿泊費の半分をチームが負担することとなっている。）
- エ 事前キャンプ前には、公共施設等に横断幕等を掲出して機運を高めるほか、期間中には、歓迎セレモニー等の選手との交流イベントを行う。
- オ この他、本市ゆかりのアスリートの紹介・応援や障がい者スポーツの体験会、本市がルートとなっている聖火リレー、パラリンピック期間中に本市で実施される東京2020 ライブサイト等の関連事業について、小田原ならではの魅力あるものにより、スポーツ振興やシティセールスを図っていく。

(2) 予算額について

◆市ラグビー・オリパラ活性化委員会負担金 48,550千円

（財源：スポーツ振興・教育環境改善基金及び地方創生推進交付金）

[内訳]

ホストタウン関連事業費

旅費（国・県・関係団体等との調整）	171千円
事前キャンプ受入事業費（オーストラリア連邦、モルディブ共和国ほか）	28,814千円
交流事業費（ホスト国の歓迎セレモニーや交流イベントの委託料等）	3,732千円
機運醸成事業費（横断幕等の制作、市内小中学生啓発グッズの制作、パブリックビューイングの実施、ホスト国の文化を広く伝えるためのイベントの実施）	8,756千円
合 計	41,473千円

未来のアスリート支援・育成関連事業費

機運醸成事業費（スポーツフェスタ、種目別協会連携事業等の開催費）	3,230千円
プロモーション事業費（応援用のぼり旗等の作成）	237千円
合 計	3,467千円

障がい者スポーツ振興関連事業費

障がい者スポーツ体験会	1,000千円
-------------	---------

東京 2020 大会関連事業費

聖火リレー、パラリンピック聖火フェス、東京 2020 ライブサイトの開催に係る費用	2,000 千円
---	----------

その他

女子ラグビー全国大会 PR 費用等	610 千円
-------------------	--------

2 エリトリア・ブータン・ミャンマー関連実行委員会負担金関係

(1) 事業概要

- ア 本市及び神奈川県・箱根町・大磯町は、東京オリンピック・パラリンピックに向け、事前キャンプ誘致活動を進める星槎グループに協力し、連携して取り組むため、5 団体で実行委員会を立ち上げた。
- イ 具体的には、エリトリア国、ブータン王国、ミャンマー連邦共和国の事前キャンプ（陸上競技）が予定されている。
- ウ キャンプ受入れに係る費用は、星槎グループを中心に実行委員会が負担することとなっている。
- エ 事前キャンプで使用する施設は、宿泊・練習施設として星槎箱根仙石原キャンパス、本市の城山陸上競技場等が予定されており、キャンプ期間中には選手との交流イベントを行う予定である。

(2) 予算額について

◆エリトリア・ブータン・ミャンマー関連実行委員会負担金 3,500 千円

(財源：スポーツ振興・教育環境改善基金)

[内容]

3 国の事前キャンプ受入れに当たり、本市及び神奈川県・箱根町・大磯町は、宿泊や移動、交流事業に係る費用の一部を負担することとなり、そのうち本市は 3,500 千円分を負担することとなった。

再編跡地等利活用支援業務について

1 目的

公共施設の再編跡地等について、民間的な発想をこれまで以上に積極的に取り入れ、地域の魅力を高められるような利活用を推進するため、新たに民間提案制度等を整備し、更なる施設再編につなげていく。

この制度を活用し、旧大窪支所等の利活用を推進するとともに、他の市有施設についても、有効利用の可能性を再点検した上で、施設の利便性や市民サービスの向上に資するような利活用策を検討、実施する。

2 業務内容

次の業務に関する専門的な助言と手法・制度の構築及び支援

- (1) 公共施設利活用に係る新たな民間提案制度等の整備
- (2) 売却等による旧大窪支所、旧曾我支所等の利活用
- (3) 今後の施設再編等に伴う利活用案件の抽出、検討等

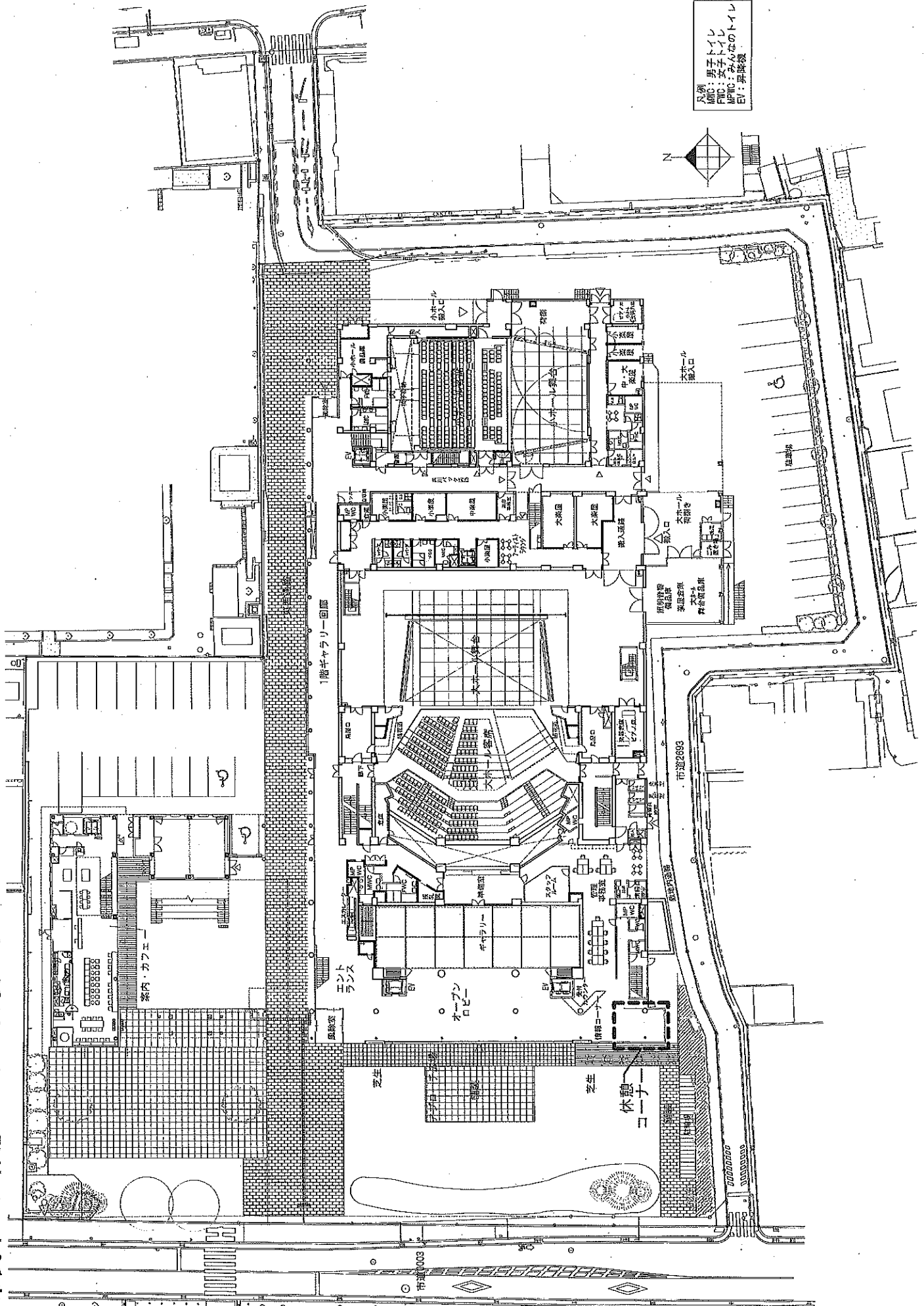
		令和2年度											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
再編跡地等利活用支援業務		● 契約	→ 利活用支援業務										
旧 大 窪 支 所	利活用方策検討・構築	→ 民間提案制度等の検討・構築											
	民間提案等の公募						● 募集要領公表					→ 提案受付・選定	
	地域説明				● 地域説明								● 地域説明

一般会計 総務費 予算説明資料

(文化 部)

資 料 名	担当課	頁
市民ホール休憩コーナー内装工事平面図	文化政策課	1

市民ホール休憩コーナー内装工事平面図



一般会計 総務費 予算説明資料

(市 民 部)

資 料 名	担当課	頁
地域事務局運営費について	地域政策課	1
地域コミュニティ活動拠点等整備事業について		2
国府津駅周辺整備事業について	地域安全課	3
女性活躍推進事業（仮称）おだぼし認定事業について	人権・男女共同参画課	6

地域事務局運営費について

1 目 的

地域コミュニティ組織が福祉健康、防災などの分科会活動に取り組み、活発化するに従い、その事務局機能を担う地域コミュニティ組織の委員長や分科会長などの役員の負担が増えている。

そこで、事務局を設置し、地域を熟知する住民が事務局機能を担うことで、役員の負担軽減や効率的な組織運営ができるようにするとともに、地域コミュニティ組織の自立にも繋げていく。

2 事務局業務

- (1) 事前調整 (日程調整、通知作成・発送)
- (2) 事前事務 (資料などの作成・印刷)
- (3) 会議運営 (会場設営、資料説明)
- (4) 事後処理 (議事録・報告書の作成・配布)
- (5) 会計事務 (通帳などの管理)
- (6) 広報事務 (ホームページの情報更新ほか)

3 設置要件

- (1) 分科会活動が活発化している地域コミュニティ組織で、事務局設置を要望していること。
- (2) 事務局を担う人材が地域で確保できていること。
- (3) 地域内の学校等に事務局の事務を行う空間が確保できること。

4 設置計画

令和2年9月からの運営を目指し、上府中地区に事務局を設置する。

5 運営経費内訳 (2地区 2,184千円)

(千円)

	早川	上府中	合計
報償費	1,020	580	1,600
通信費	195	81	276
備品等購入費	74	234	308
合計	1,289	895	2,184

地域コミュニティ活動拠点等整備事業について

1 目的

公共施設の機能廃止や施設の老朽化などの状況を勘案し、地域コミュニティ組織の活動の場を地域の小学校内に整備するものである。

2 事業内容

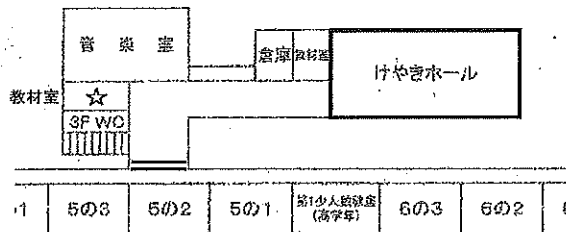
各小学校の地域コミュニティ組織の活動の場を機械警備等により区画することでセキュリティを確保するとともに、活動の場にエアコン等を設置する。

予算 23,060 円 (千円)

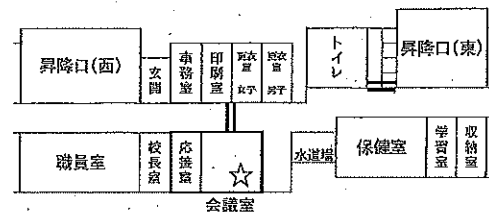
①上府中地区 (千代小学校)	4,350
②豊川地区 (豊川小学校)	6,110
③曾我地区 (曾我小学校)	7,240
④酒匂・小八幡地区 (酒匂小学校)	5,360

3 各学校配置図

①上府中地区 (千代小学校 3階)

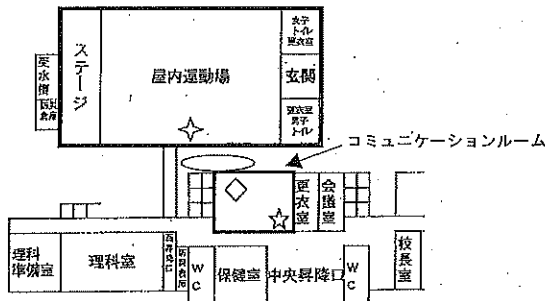


②豊川地区 (豊川小学校 1階)

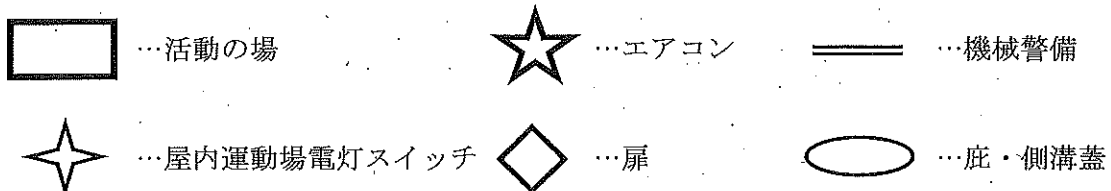
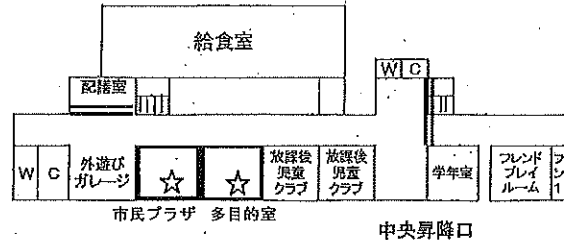


※機械警備は1階から3階まで設置

③曾我地区 (曾我小学校 1階)



④酒匂・小八幡地区 (酒匂小学校 1階)



国府津駅周辺整備事業について

1. 現状と課題

国府津駅周辺については、駅前広場の東側にバス専用の進入路となる市道 4642 の整備と駅前広場の再整備を行ったが、朝夕の通勤・通学時間帯において、慢性的な渋滞が発生しており、特に雨天時には国道 1 号まで混雑している状況にある。

こうした状況を踏まえ、駅利用者の安全性や利便性を向上させるため、既存自転車駐車場用地を活用し、駅前広場の拡張にあわせ、自転車駐車場等の整備を行う。

【国府津駅自転車駐車場】

敷地面積	3,545.9 m ²
利用台数	約 1,580 台

2 国府津駅周辺整備事業のスケジュール

令和 2 年度～令和 3 年度 自転車駐車場の整備

令和 3 年度～令和 4 年度 駅前広場等の整備

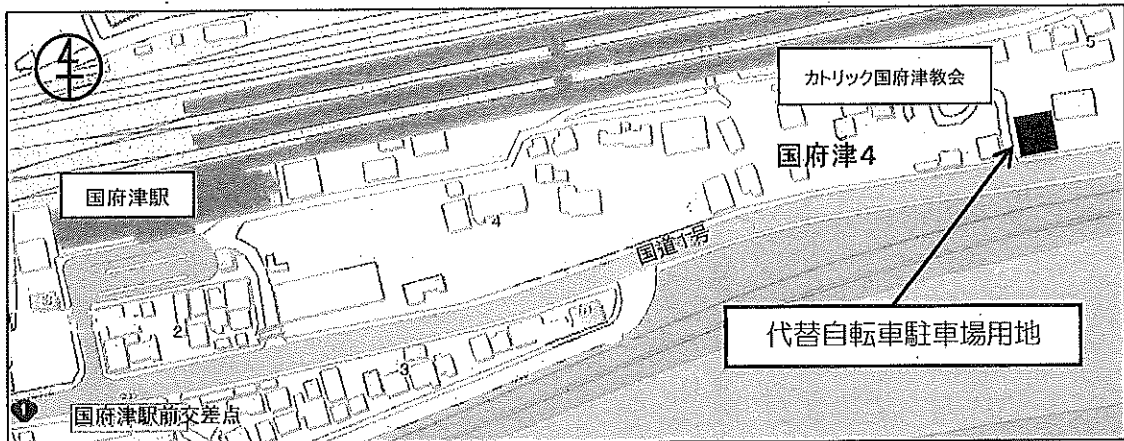
3 自転車駐車場整備の概要

(1) (仮称) 国府津駅自転車駐車場

項目	内容
構造等	鉄骨造、1層2段
面積	1階 1,639 m ² 、2階 978 m ² (合計 2,617 m ²)
駐車台数	1,220 台 (自転車 930 台、原付 290 台)
入出庫管理	機械式ゲート (一部個別ロック)
集会施設	会議室 (約 80 m ² 、2分割可)、給湯室、トイレ、管理用事務室

(2) 代替自転車駐車場

カトリック国府津教会 (小田原市国府津 4 丁目) の駐車場敷地の一部 (約 920 m² : 国府津駅から約 400m 徒歩約 6 分) を賃貸借する。



4 予算

(1) (仮称) 国府津駅自転車駐車場整備事業費

令和2～3年度継続事業 継続費設定額 643,316千円

敷地造成工事、建築工事、電気・給排水衛生設備工事、工事監理委託等
環境影響調査委託等

【継続費の年割額等】

(単位:千円)

年度	年割額	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
2	321,658	141,051	178,200		2,407
3	321,658	141,051	178,200		2,407
計	643,316	282,102	356,400		4,814

(2) 代替自転車駐車場関係費

12,259千円

土地借上料 2,075千円

区画設置等工事請負費 7,999千円

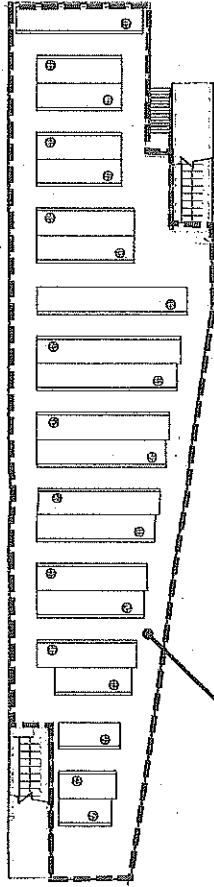
自転車誘導委託料等 2,185千円

5 スケジュール

年度	令和2年度									令和3年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
(仮称) 国府津駅自転車駐車場整備	○			→			○	→									○	→			○
	工事執行・入札・仮契約			議決			着工										完成	供用開始			
							本契約														
							指定管理者選定委員会(事業者募集・決定)	→				○			○	議決			契約・指定管理開始		

(仮称) 国府津駅自転車駐車場 平面図等

2階平面図

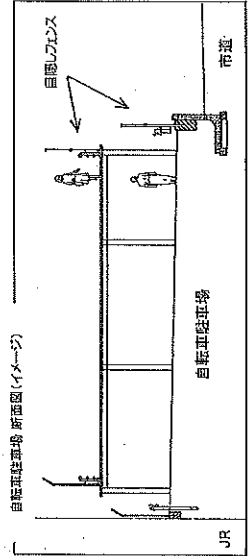
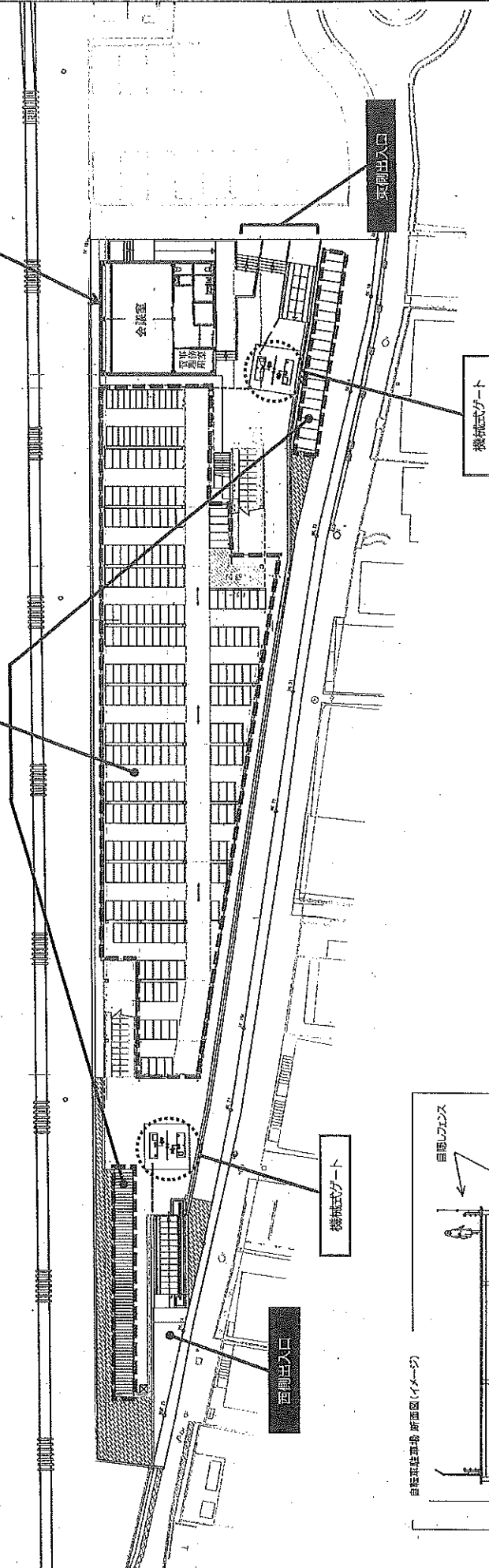


自転車ラック 820 台

自転車平置き・ラック 110 台
原付平置き 290 台

配置図 / 1階平面図

集会施設



女性活躍推進事業（仮称）おだぼし認定事業について

1 趣 旨

本事業は、女性活躍推進に積極的に取り組んでいる市内事業者を、優良企業として認定する制度である。

国は、職業生活における女性の活躍を強力に推進しており、その方策の一つに「えるぼし」制度により優良企業を認定する制度がある。認定企業は、認定マークを用いて取組をPRすることが可能となり、優秀な人材の確保、事業所のイメージアップや知名度の向上等が期待できる。

しかし、市内の事業所の約 98%は、「えるぼし」認定の対象規模に満たない中小事業所である。そこで、市独自の基準による認定制度を整備・運用し、市内事業所全体の女性活躍の底上げを図る。具体的には、女性活躍に対する意識向上を目的とする段階(1つ星)から、国の「えるぼし」認定を目指す段階(3つ星)までを設定する。

2 効 果

- (1) 女性活躍を応援する企業としてのアピールによる企業のイメージアップ
- (2) 女性人材の確保
- (3) ワークライフバランスの向上
- (4) 生涯にわたって活躍する女性を支援
- (5) 地域経済に好循環を創出

3 「(仮称)おだぼし認定」制度のスケジュール

市内事業所に「(仮称)おだぼし認定」制度のPR

「女性活躍推進法」に基づき取り組んでいる事業所が「(仮称)おだぼし認定」を申請



「小田原市女性の活躍推進協議会」で市の認定基準に基づき審査・認定



女性活躍優良事業所「(仮称)おだぼし認定」事業所として認定



取組内容によって三段階の星(☆、☆☆、☆☆☆)認定

「(仮称)おだぼし認定」で3つ星を受けた事業所は、国の認定制度「えるぼし」取得を目指すよう指導

4 予 算 1,478 千円

- ・(仮称)おだぼし認証マーク プレート作成費
- ・認証制度紹介リーフレット作成費
- ・認証マークデザイン及びステッカー作成委託費 等

一般会計 民生費 予算説明資料

(福祉健康部)

資 料 名	担当課	頁
地域福祉相談支援事業について	福祉政策課	1
就労準備支援事業について	生活支援課	2
基幹相談支援センター事業について	障がい福祉課	3
地域防災拠点事業費補助金について		4
ケア付き通学支援事業について		5

地域福祉相談支援事業について

1 目的

はちまるご一まる

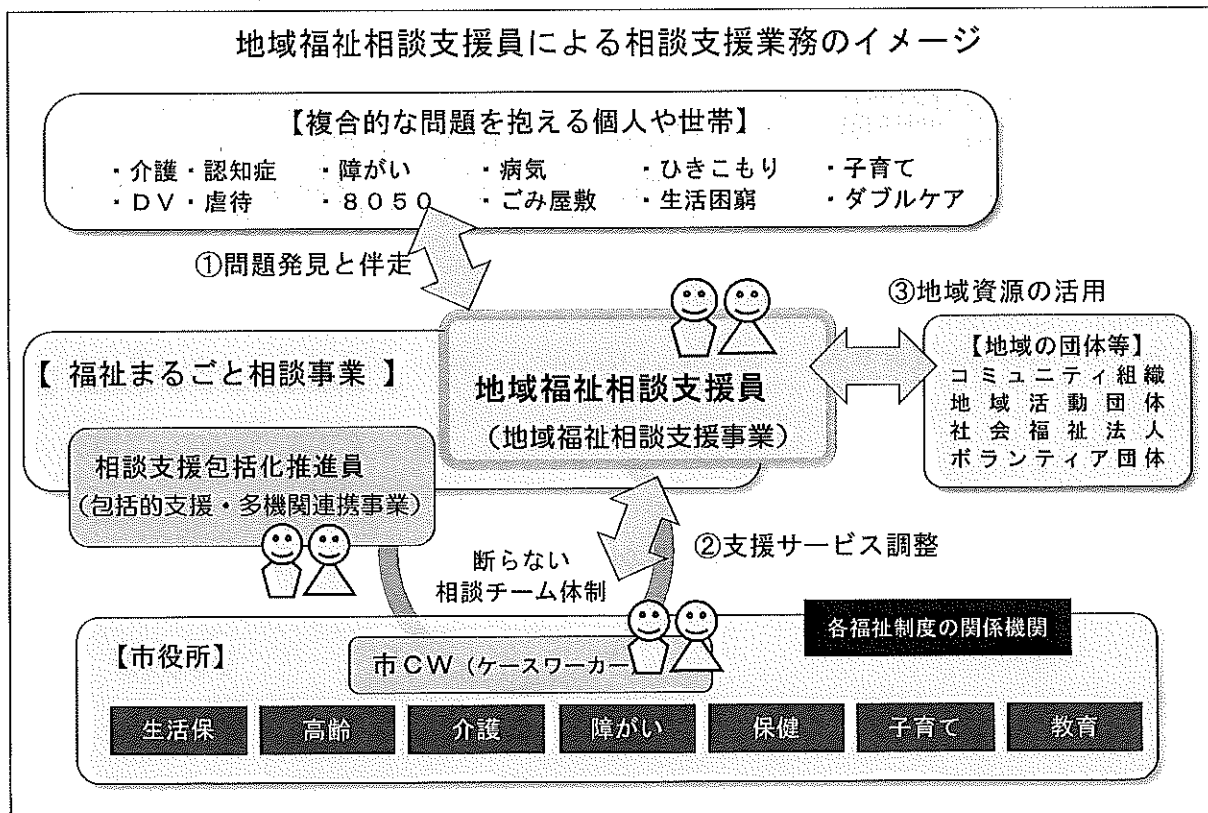
8050 やひきこもりなどの複合的な問題を抱えながら、様々な支援制度の狭間にあつて的確な支援が行き届きにくい個人や世帯を対象に、その問題解決と自立を支援し、誰一人取り残さないセーフティネットの実現を図る。

2 事業内容

福祉まるごと相談事業において、新たに「地域福祉相談支援員」2人を追加で配置し、既存の相談支援包括化推進員との連携のもとに、支援を要する市民とその人が抱える問題をきめ細かく把握し、地域との関わりの中で自立に向けた伴走型の支援を行う。

3 地域福祉相談支援員の業務内容

- ①問題発見と伴走:アウトリーチを通じて複合的な問題を抱える市民を把握し、その相談を丸ごと受け止めたうえで、自立に向けて一人ひとりに寄り添い、伴走型の支援を行う。
- ②支援サービス調整:福祉まるごと相談窓口、市や関係機関等との間で必要な連絡調整を行い、適切なサービスを活用し、対象者の支援を行う。
- ③地域資源の活用:対象者の支援のために、地域の活動団体等と協調してその社会資源を活用し、必要に応じて資源づくりを促進する。



就労準備支援事業について

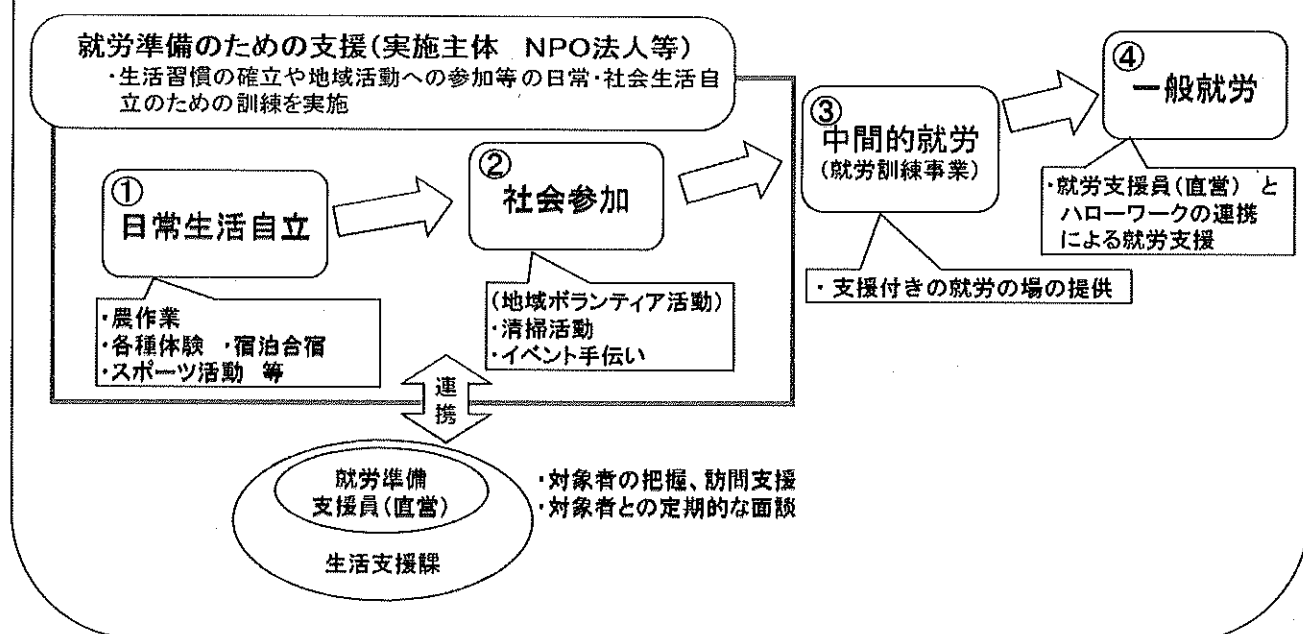
1 事業の目的

ひきこもりや長期間就労することができていないなど、直ちに就労することが困難な主に40～50代の人に対し、生活のリズムや基礎体力をつけるなど、本人の状態にあわせた段階的な支援プログラムを実施し、日常・社会生活の自立を図ることを目的とする。

対象者の特性に応じた支援プログラムを設定し、継続的な支援を行い中間的就労等、次のステップに繋げる。

【本人のステージに応じた多様な就労支援（全体イメージ）】

※本事業は下記の枠内を実施する



2 対象者

ひきこもりや長期間就労することができていないなど、直ちに就労することが困難な主に40～50代の人

3 事業内容

- (1) 生活リズムと基礎体力をつけるため個別の段階別支援プログラムの策定及び実施
(例：挨拶など基本的なコミュニケーション訓練、農作業やスポーツ活動による基礎体力の増進など)
- (2) 参加者の受入れ調整及び参加者に対する適切なサポート、市との情報共有
- (3) 協力団体、企業（就労体験の場）と連携した支援プログラムの開発


基幹相談支援センター事業について

1 目的

地域全体を支援するための関係機関との連携体制の構築や、地域の民間相談支援事業所への専門的な指導・助言等を行う「基幹相談支援センター」を、障がい者相談支援の中核的な機関として小田原市社会福祉センター内に設置する。

これまで実施してきた障害者相談支援事業（クローバー）は一般相談に特化することで、相談支援の役割分担を明確化し、地域の相談支援の充実を図る。

2 事業内容

役割・機能	支援業務内容	現行	再編後
地域支援	<ul style="list-style-type: none"> 地域内情報の収集・発信 地域包括支援センターや民生委員等との連携体制の構築 自立支援協議会の運営 		基幹相談 支援センター 《人員配置》 〔相談員 2名〕 〔事務員 1名〕
支援者支援	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援事業所への助言・指導 研修会等の開催（人材育成） 総合的・専門的な相談の実施 		
一般相談	<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービスを利用するための情報提供・相談 障がい者の生活力を高めるための支援 専門機関の紹介 	クローバー 《人員配置》 〔相談員 4名〕	クローバー 《人員配置》 〔相談員 4名〕 〔事務員 1名〕

3 今後の予定

令和2年度の予定	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
基幹相談支援センター	事業者選定準備				プロポーザル実施		契約・引継ぎ等		開設			
クローバー	従前の内容での相談支援事業の実施				プロポーザル実施		契約・引継ぎ等		開設			

4 予算額

6,156 千円（国県補助金 2,265 千円・他町負担金 702 千円）

地域防災拠点事業費補助金について

1 目的

大規模災害発災時に、障がい者の避難場所を確保し又は適切に一時保護を行うことができるよう、緊急受入れに関する基本協定締結法人等に対し、備蓄用資機材等の整備費の一部を補助する。

2 事業内容

(1) 障がい者の緊急受入れに関する基本協定締結法人

(広域避難所での対応が困難な障がい者の宿泊を伴う緊急受入れを行う法人)

基本協定を締結した法人が行う備蓄用資機材等の整備事業

限度額 1 法人当たり 100 万円

補助率 10/10

(2) 障がい者の緊急一時保護に関する申出書提出法人

(当該施設通所者で自力での帰宅が困難な障がい者や、近隣の障がい者の緊急一時保護(原則として宿泊を伴わない。)を行う法人)

申出書を提出した法人が行う備蓄用資機材等の整備事業

限度額 1 法人当たり 50 万円

補助率 10/10

3 備蓄用資機材の例

発電機・簡易ベッド・簡易トイレ・投光器・毛布・敷きマット 等

4 予算額

7,000 千円 (県補助金 1 / 2)

ケア付き通学支援事業について

1 目的

医療的ケア児の通学に付き添う保護者の負担を軽減するため、保護者に代わり看護師等が同行し、医療的ケア児の通学を支援する。

2 事業内容

(1) 対象者

医療的ケア（たんの吸引、経管栄養、胃ろう処置、導尿又は人工呼吸器による呼吸管理等若しくは酸素療法管理等の医療行為）を要するため、保護者が通学に付き添っている障がい児

(2) 支援方法

放課後等デイサービス事業所等に配置されている看護師が、各種移動サービスの車両に医療的ケア児と同乗し、通学（学校⇄自宅等）のための移動を支援する。

(3) 助成額

30分あたり 5,000円

（1日最長 60分まで、月4回を上限とする。）

3 予算額

480千円（県補助金 1/2）

一般会計 民生費 予算説明資料

(市 民 部)

資 料 名	担当課	頁
性的マイノリティ支援事業について	人権・男女共同参画課	1

性的マイノリティ支援事業について

1 趣 旨

小田原市では「小田原市人権施策推進指針」が目指す、「誰もが人として大切にされ、共に生き、支え合うまちづくり」を基本理念として、各種人権施策を推進している。

近年、人権を取り巻く課題は、複雑化、多様化を呈し、様々な人権課題が新たに表面化してきた。特に、性的マイノリティに関しては、本市も平成 31 年4月には、「パートナーシップ登録制度」を創設し、人権施策として具体的支援を始めた。

令和2年度は、性的マイノリティの方たちが抱える様々な生きづらさが少しでも解消されるように、周囲の理解を深めるための啓発事業を GCF(ガバメントクラウドファンディング)の手法を取り入れて実施する。

※GCF とは、自治体が抱える問題を解決するため、寄附金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から、ふるさと納税制度のシステムを活用して寄附を募る仕組み

2 「(仮称)小田原にじいろアクション」制度

GCF によりプロジェクトに共感した方々から寄附を募る

↓ 寄附募集は3カ月間を予定

趣旨に賛同した方から寄附が集まる

↓

寄附金の活用と寄附者への返礼品送付

地場産品を活用したプロジェクト特製の記念品

step 1 〈啓発物品の作成・活用〉

性的マイノリティへの支援の意思表示のステッカーを作成し、当事者が感じる困難を解決するために必要な諸所に配布し、理解促進を図る。例：不動産事業者、病院窓口等

step 2 〈にじいろ文庫の設置〉

児童から成年まで、様々な世代の方が、多様性を認め合い、個性豊かにいきるまちを目指して、共生への意識づくりや性的マイノリティへの理解を図れるよう関連図書を購入し「にじいろ文庫」として、人々の交流拠点である公共施設等に寄贈

3 予 算 1,120 千円

- ・啓発用ステッカー作成費
- ・公共施設寄贈用書籍代
- ・GCF 寄附者謝礼
- ・礼状等送付代 等

一般会計 民生費 予算説明資料

(子ども青少年部)

資 料 名	担当課	頁
保育所A I 入所選考システム導入費について	保育課	1
旧おだびよ子育て支援センター活用事業費について		2
南鴨宮あいじ園による分園の開設（民間保育所建設費補助金）について		3
病児保育事業費補助金（新規整備・改修費分）について		4
短時間保育士雇上事業費補助金について		5
就学前教育・保育充実事業について	保育課 教育指導課	6

保育所 A I 入所選考システム導入費について

1 目 的

保育所等への入所選考については、4月入所は約 1,000 件、各月ごとの入所も約 400 件の判定を職員(今年度は 11 人)が選考リストの確認などで実施しているが、近年、利用申込や施設の増加に伴う入所選考業務の複雑化によって、選考が長時間に渡るとともに、選考ミスの発生を招くおそれが高くなりつつある。

そのため、A I を活用した入所選考システムを導入し、ミスの発生を防ぐとともに、業務時間の大幅な削減による経費削減等を図る。

2 効 果

- ・データ確認の錯誤等によるミスの根絶
- ・時間外勤務手当等の人件費及び選考リスト印刷費等の経費縮減

〈参考：システム導入後の事務イメージ〉

	システム導入後	現在
選考基準	保育の必要性を点数化し、点数の高い方から入所できる。	
選考回数	月 1 回(4月入所は別に 12 月、2月に 2 回実施)	
選考方法	あらかじめ、入所条件等を設定し、入力された申請情報を A I が判定する。	勤務時間外に判定会議を開催し、選考リストを職員が確認しながら判定する。
利用媒体	データ	紙
必要時間	約 2 秒	約 3 時間(4月入所分は約 10 時間)

3 予算額

システム購入費等 5,426 千円

4 財源内訳

国補助金(地域 IOT 実装推進事業費補助金) 2,337 千円
一般財源 3,089 千円
合 計 5,426 千円

旧おだびよ子育て支援センター活用事業費について

令和2年9月末に「おだびよ子育て支援センター」が小田原駅前の広域交流施設内へ移転することに伴い、空き家となる現在の物件を活用し、小規模保育事業を開設することにより、保育機能を確保するために実施する。物件は市が借受け、運営事業者が設置・運営する保育施設の施設整備等に要する経費の一部を補助する。

1 事業の概要

- (1) 実施事業 小規模保育事業 (事業者は公募により選定)
- (2) 所在地 城山一丁目6番32号
- (3) 施設規模等 鉄筋コンクリート造3階建ての内1階部分 (占用箇所 118.80 m²)
- (4) 定員構成 最大で19人
- (5) 整備内容 内装改修ほか (事業実施に際し必要な整備)
- (6) 位置図



2 スケジュール (予定)

- 令和2年 (2020年)
 - 4月～8月 事業者公募・選考・決定
 - 9月 賃貸借契約更新
 - 10月 入札・施工業者決定 (請負契約)
 - 11月 施設整備工事着手 (令和3年1月竣工)
- 令和3年 (2021年)
 - 4月 運営開始

3 予算要求額と財源

事業費	財源
改修工事費等 32,000 千円	小規模保育設置促進事業費補助金 24,000 千円
補助対象経費： 施設整備費及び工事期間中の建物賃料 負担割合： 国8/12、市1/12、事業者3/12	国庫支出金 (保育対策総合支援事業費補助金) 21,333 千円 市負担金補助 (小規模保育設置促進事業費補助金市負担分) 2,667 千円
運営事業者選考委員謝礼 10 千円	事業者負担 8,000 千円
契約更新手数料 61 千円	報償費 (一般財源) 10 千円
不動産借り上げ料 1,650 千円	役務費 (一般財源) 61 千円
	事業者からの土地建物貸付収入 1,650 千円
合計 33,721 千円	合計 33,721 千円

南鴨宮あいじ園による分園の開設（民間保育所建設費補助金）について

南鴨宮あいじ園が保育環境の改善を図りつつ、ニーズが増加している周辺区域の保育の受け皿を確保するため、近隣施設を借受け分園を開設するにあたり、その施設整備等に要する費用の一部を補助する。

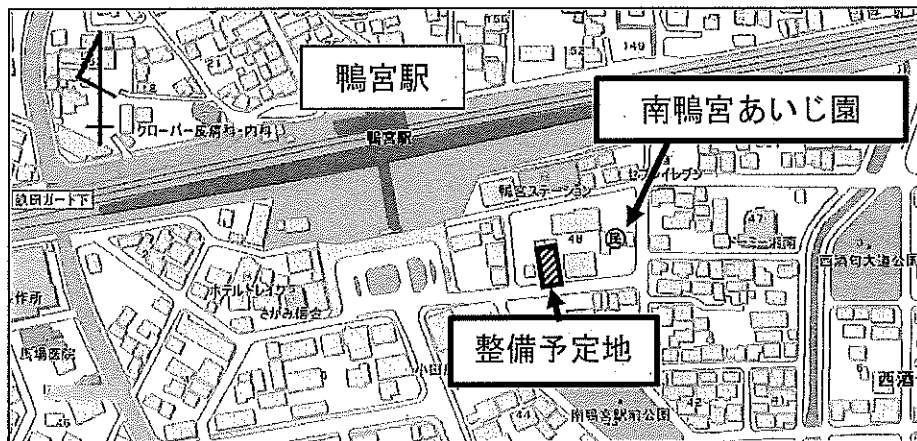
1 施設の概要

- (1) 施設名 (仮) 南鴨宮あいじ園分園
- (2) 所在地 南鴨宮三丁目 48 番 7 号 1 階
- (3) 施設規模等 鉄筋コンクリート造陸屋根 4 階建（1 階部分 183.61 m²を活用）
- (4) 定員構成 24 人 ※分園の設置に併せ、南鴨宮あいじ園の定員構成を変更する

(予定)	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計
南鴨宮あいじ園 (現在定員)	5 人	6 人	6 人	6 人	7 人	7 人	37 人
南鴨宮あいじ園 (設置後定員)	0 人	0 人	0 人	9 人	10 人	10 人	29 人
(仮称) 南鴨宮あいじ園分園 (今回整備)	6 人	9 人	9 人				24 人
増員	1 人	3 人	3 人	3 人	3 人	3 人	16 人

- (5) 整備内容 内装改修ほか（事業実施に際し必要な整備）

- (6) 位置図



2 スケジュール（予定）

- 令和 2 年（2020 年）4～5 月 入札・施工業者決定（請負契約）
- 6 月 施設整備工事着手（年内竣工）
- 令和 3 年（2021 年）1～2 月 県変更認可に係る手続き
- 4 月 新体制（定員）での運営開始

※工事・事務手続きの
進捗等次第で年度内に
開所する可能性あり

3 施設整備費等及び財源内訳

事業費	財源
改修工事費等 24,000 千円	民間保育所建設費補助金 18,000 千円
補助対象経費： 施設整備費及び工事期間中の建物質料 負担割合： 国 8/12、市 1/12、事業者 3/12	国庫支出金（保育対策総合支援事業費補助金） 16,000 千円
	市負担金補助（民間保育所建設費補助金市負担分） 2,000 千円
	事業者負担 6,000 千円
合計 24,000 千円	合計 24,000 千円

病児保育事業費補助金（新規整備・改修費分）について

小田原駅周辺の既存建物内に、本市2例目の病児保育事業の新規開設を行うにあたり、事業者が当該事業の開設に係る施設整備に要する費用の一部を補助する。

1 事業概要

- (1) 実施事業 病児保育事業（病気中の児童を専用スペース等で一時的に預かる事業）
- (2) 設置場所 栄町一丁目5番17号ヘルスケアタワー小田原6階（専用面積：45㎡程度）
- (3) 構造等 鉄骨造6階建て（平成29年3月建設）
- (4) 設置者 株式会社D. DIRECT
- (5) 利用定員 予約順に3名まで（10か月～未就学児）（予定）
- (6) 開設時期 令和2年（2020年）7月1日（予定）
- (7) 協力機関 Uこどもクリニック（同ビル3階）
- (8) 指導医 白倉 幸宏 [同クリニック院長]
- (9) 位置図



2 スケジュール（予定）

- 令和2年（2020年）
 - 4月 入札・施工業者決定（請負契約）、工事着手（5月末竣工）
 - 5月～6月 開業準備、周知・広報（関係機関との調整も含む）
 - 7月 開業

3 施設整備費等及び財源内訳

事業費	財源
改修工事費等 4,000 千円	病児保育事業費補助金 4,000 千円
※補助対象事業費の上限額（超過分は事業者負担）	国庫支出金（子ども・子育て支援交付金）
補助対象経費：事業開設に係る施設整備費 負担割合：国1/3、県1/3、市1/3	1,333 千円
	県費補助金（子ども・子育て支援交付金）
	1,333 千円
	市負担金補助（病児保育事業費補助金市負担分）
	1,334 千円
合計 4,000 千円	合計 4,000 千円

短時間保育士雇上事業費補助金について

1 目 的

近年、待機児童対策として保育所や小規模保育事業の新設が進む一方で、本市においても保育士確保が喫緊の課題となっており、保育士資格を持ちながら保育施設に勤務していない潜在保育士を活用することが急務となっている。

そのため、潜在保育士が、短い時間から希望にあった働き方ができる環境を整備し円滑に復職できるよう、短時間勤務に従事する保育士の雇上げに係る費用の一部に対して補助を行う。

2 内 容

短時間の勤務に従事する保育士を雇用した保育所等に対して、1人当たり年額1,020千円を上限に補助を行う。

3 対象となる保育士

- (1) 原則として、8時30分から17時までの5時間以内かつ週5日以内の勤務であること。
- (2) 新たに保育所等に配置された者であること。

4 予算額

2,040千円 (1,020千円×2施設)

5 財源内訳

県補助金(短時間保育士雇上事業費補助金)

1,020千円 (1/2)

一般財源 1,020千円 (1/2)

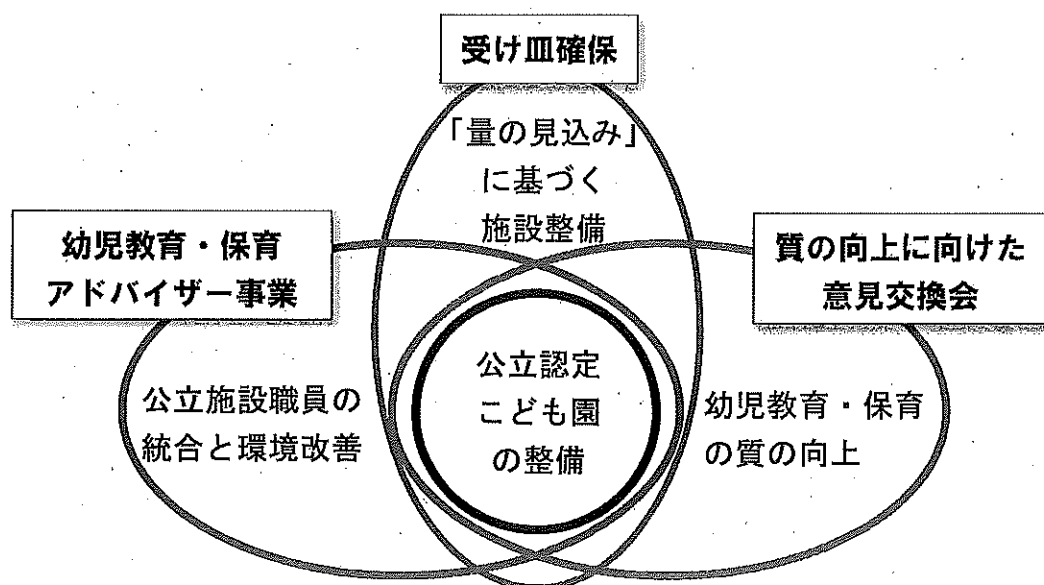
合 計 2,040千円

就学前教育・保育充実事業について

就学前教育・保育の充実については、「第2期小田原市子ども・子育て支援事業計画」に基づく、量の見込みに対する受け皿確保策の一環として、公立認定こども園の整備を想定しているが、所管する組織の統合化による円滑な運営が重要になる。

そのため、まずは幼稚園教諭と保育士が相互研修を行うことで、双方が持つ知見やスキルを交換するとともに、意識の向上を図り、共通カリキュラム作成に向けた準備を行う。

併せて、幼児教育・保育の質の確保・向上を市全体に拡げていくため、子どもを主体とした教育・保育の取組について、民間施設を含めた幼稚園・保育所の職員等による意見交換会を実施する。



1 幼児教育・保育アドバイザー業務委託

公立認定こども園整備を見据え、幼保一体の取組をより一層進めていくため、職員間の相互理解の深化などを目的とする「幼稚園と保育所との相互研修」を実施する。この研修を効果的に行うため、先進事例の提供などのアドバイザー（研修支援）業務を委託する。

2 幼児教育・保育の質の向上に向けた意見交換会 講師謝礼（72千円）

公立・民間の幼稚園・保育所の職員参加による質の向上に向けた意見交換会を、令和元年度に引き続き実施する。学識経験者からの助言を交え、各教育・保育の現場における工夫や新しい取組を継続的に共有しあうことで、子どもの主体性を育む教育・保育を市全体に拡大していく。

一般会計 衛生費 予算説明資料

(福祉健康部)

資 料 名	担当課	頁
胃がん内視鏡検診について	健康づくり課	1

胃がん内視鏡検診について

1 概要

胃内視鏡検診は、国立がん研究センターによる 2014 年度（平成 26 年度）版のガイドラインにおいて対策型検診として推奨され、また、平成 28 年に改正された国の指針においても、がん死亡率を減少させる検診として有効な検診とされている。

本市では、これまで、胃の X 線検査（バリウム検診）やリスク検診で精密検査となった場合に内視鏡検査を実施していたが、一次検診として胃内視鏡検診を実施することで、精度を高め、胃がんの早期発見・治療につなげるものとする。

なお、胃内視鏡検診の実施に当たっては、平成 29 年度から小田原医師会に「胃内視鏡検診運営委員会」を設置し、実施内容や実施体制等について検討を重ねてきた。

2 内容

(1) 対象者

当該年度 50 歳から 68 歳までの偶数歳の者

(2) 受診見込み人数

740 人（対象者 25,512 人×約 3%）

(3) 自己負担金

5,000 円（非課税・生活保護利用世帯等の者は免除）

3 参考（胃がん検診の対象者）

年 齢	内視鏡検診	バリウム検診	リスク検診
40・45・55・65・70 歳			○
41 歳～49 歳		○	
50 歳から 68 歳の偶数歳	○		
51 歳から 69 歳の奇数歳		○	
71 歳以上		○	

一般会計 農林水産業費 予算説明資料

(経済部)

資 料 名	担当課	頁
スクミリンゴガイ対策事業費について	農政課	1
令和2年度当初予算主要事業箇所図		2
小田原市いこいの森キャンプ場について		3
漁港施設機能診断等委託料について	水産海浜課	4

スクミリンゴガイ対策事業費について

1 目的

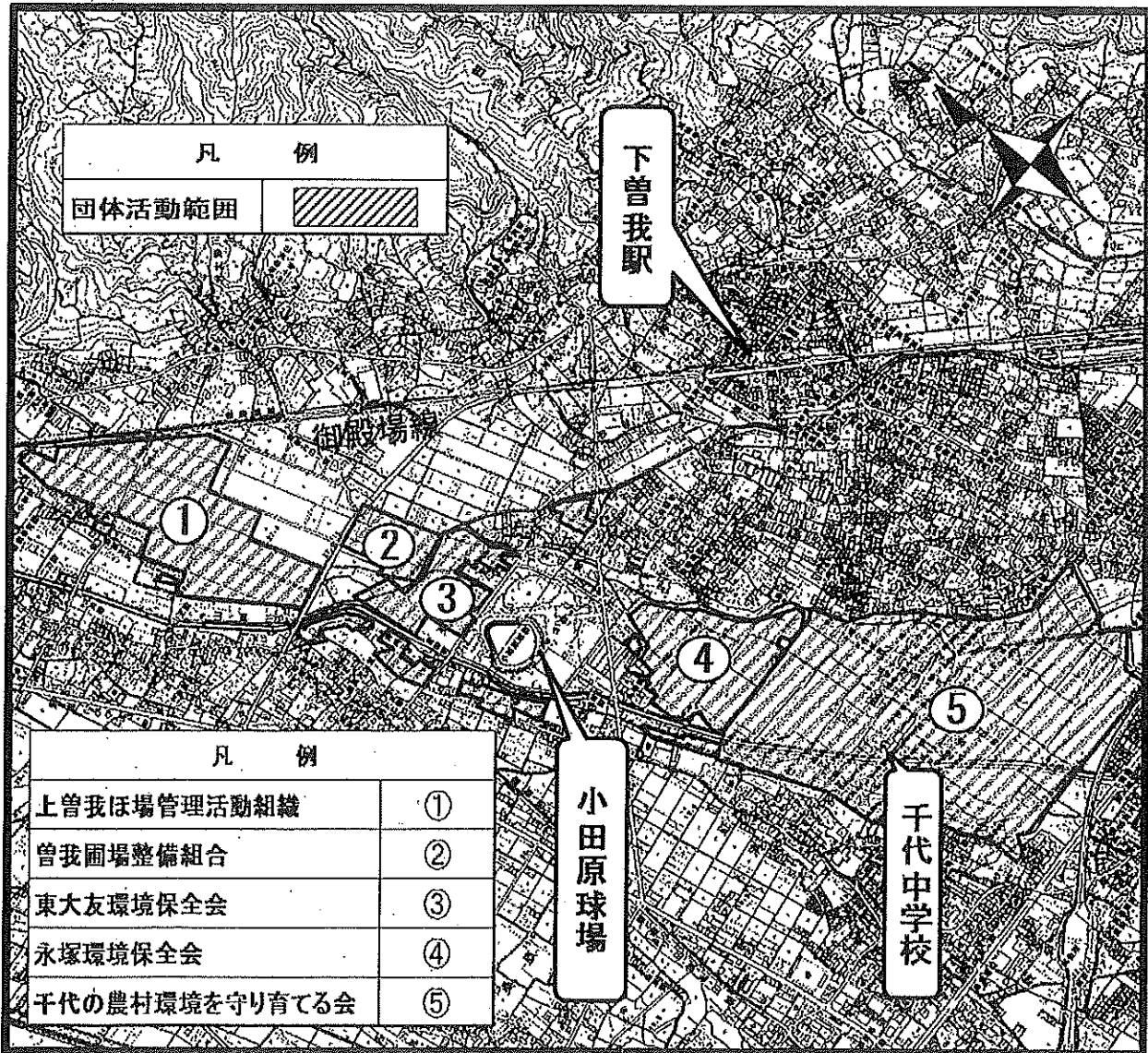
スクミリンゴガイの被害は、30年以上前から九州、四国、本州の太平洋側等の温暖な地域で確認されている。本市では、平成29年に上曾我地区において初めて生息が確認され、現在では、東大友、永塚、千代地区にも生息域が拡大している。

被害の拡大を防ぐためには、単一農業者による対策はもとより、地域一体となって対策を実施していくことが不可欠であることから、被害発生地域の農業者組織と連携し、生息域の減少と被害の削減を目指す。

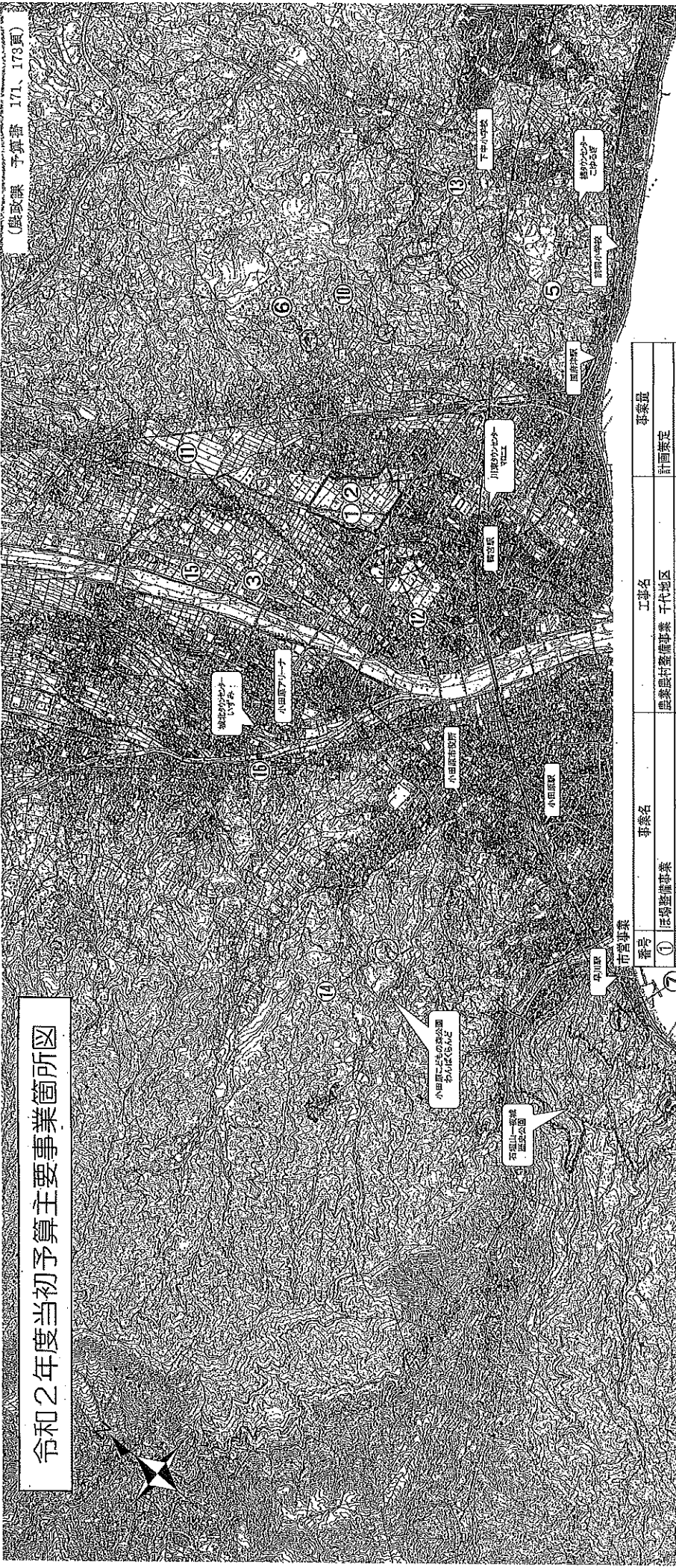
2 事業概要

被害発生地域の農業者組織である上曾我ほ場管理活動組織、東大友環境保全会、千代の農村環境を守り育てる会、永塚環境保全会、曾我圃場整備組合の5団体へ田んぼ等の民地の貝の捕獲や卵塊の除去、水路内に堆積している土砂の除去などの活動を委託する。

3 被害箇所図



令和2年度当初予算主要事業箇所図



事業名	令和2年度総量
全体計画	□□□□□□
市営事業	□□□□□□
県営事業	□□□□□□
土地改良区営事業	□□□□□□

凡例

番号	事業名	工事名	事業量
①	法務整備事業	農業農村整備事業 千代地区	計画策定
②	農道・用排水路整備事業	西大木地内用排水路整備事業	L=115m
③	農道・用排水路整備事業	盛業農村防火施設整備事業 田代山農道	計画策定
④	農道・用排水路整備事業	抑山農道改良工事	L=100m W=3.0m
⑤	農道・用排水路整備事業	広城農道小田原中井線舗装改良工事	A=8,850㎡
⑥	農道・用排水路整備事業	星山農道舗装改良工事	A=450㎡
⑦	農道・用排水路整備事業	鹿柳地内排水路改良工事	L=30m
⑧	農道・用排水路整備事業	六部通直工改良工事	湖圧工二ツ交換
県営事業			
番号	事業名	地区名	事業量
②	法務整備事業	千代地区	用地測量
③	農道・用排水路整備事業	小田原湯河原線	L=172m W=7.0m
④	農道・用排水路整備事業	鹿免農道整備事業 早川石積2期地区	L=20m W=5.5m
⑤	農道・用排水路整備事業	鹿柳地保全事業 菅野別所地区	L=15m W=3.0m
⑥	農道・用排水路整備事業	港水防除事業 鹿柳地区	取水樋改修
⑦	農道・用排水路整備事業	盛業用排水路整備事業 鹿宮支線	実施設計
土地改良区営事業			
番号	事業名	工事名	事業量
⑥	農道・用排水路整備事業	上ノ山農道改良工事<千代地区土地改良区>	L=25m W=3.0m
⑦	農道・用排水路整備事業	沢道農道改良工事<早川土地改良区>	L=30m W=4.0m

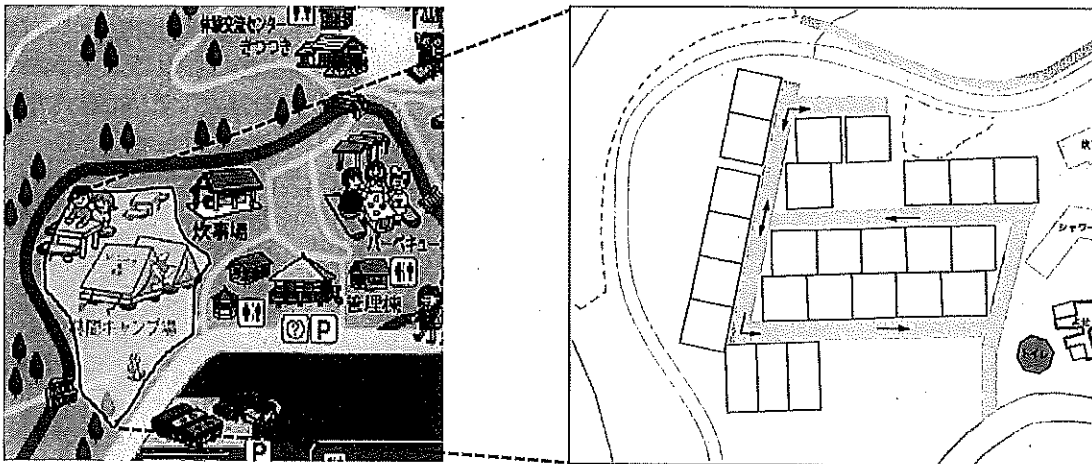
小田原市いこいの森キャンプ場について

1 概要

平成31年3月に策定した小田原市いこいの森再生総合計画や近年の利用者ニーズを踏まえ、林間キャンプ場をテント等の持ち込みを可能とする利用形態へと転換するとともに、テント区画や利用期間等を見直し、施設利用者に対するサービス及び満足度向上に向けたリニューアルを行う。

2 整備内容

- (1) 内 容：樹木の伐採（運搬含む）、整地等
- (2) 範 囲：約0.5ヘクタール
- (3) 伐採樹木及び本数：スギ・ヒノキ 約170本
- (4) 整備箇所及び整備イメージ



3 リニューアルの内容について

(1) テント区画について

自動車の乗り入れが可能な「オートサイト」と、指定した場所で自由にテントを設置することができる「フリーサイト」に変更する。

(2) 利用期間について

現行の利用期間（7月21日から8月31日まで）から、原則、通年利用とする。

(3) 利用料金について

利用時期によって、トップ（7～10月土曜 GW、お盆等）、レギュラー（3～6月の一部、7～12月の大半）、オフ（トップ・レギュラー以外）の3つに区分し、それぞれに料金を設定する。

※詳細については、新たな指定管理者と協議中。

漁港施設機能診断等委託料について

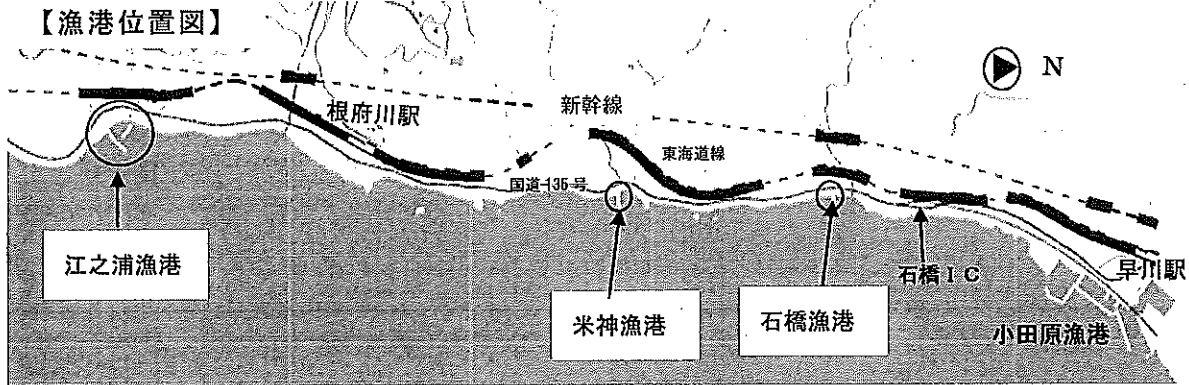
1 目的

市営漁港（石橋・米神・江之浦）は老朽化が進んでおり、漁港施設の保全に向けて、現地踏査や測量等による機能診断を実施するほか、電子化による漁港台帳の整備等を行う。

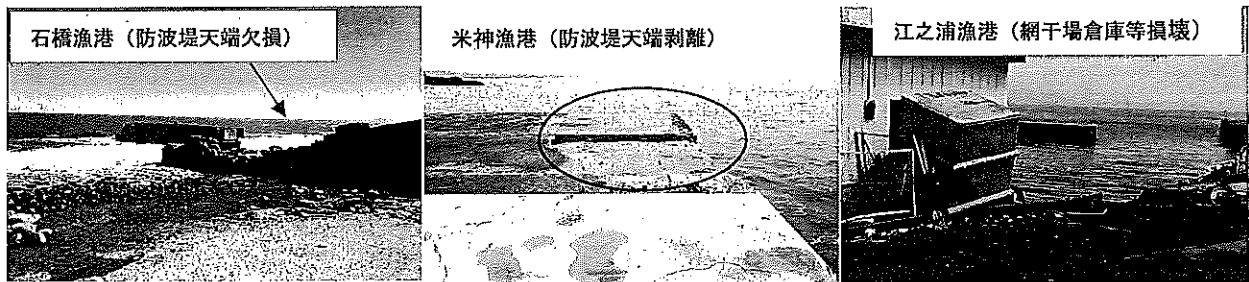
2 市営漁港の概要

漁港名	漁港指定	施設	登録漁船数	水揚量	正組員数
石橋漁港	昭和 29 年	防波堤、船揚場等	1 隻	0 トン	0 人
米神漁港	昭和 27 年	防波堤、船揚場等	3 隻	2.6 トン	7 人
江之浦漁港	昭和 26 年	防波堤、護岸、物揚場、船揚場、道路、灯台等	15 隻	102.5 トン	19 人

※平成 30 年港勢調査より



3 台風被害の状況（平成 30 年台風 12 号、令和元年台風 19 号）



《参考》 スケジュール（予定）

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度以降
江之浦漁港西護岸機能修繕	3漁港機能診断台帳整備	江之浦漁港保全計画策定、機能強化に係る検討、設計等	必要に応じた修繕等の維持管理	江之浦漁港の整備
石橋漁港・米神漁港台風被災修繕工事				

一般会計 商工費 予算説明資料

(経済部)

資 料 名	担当課	頁
一般社団法人小田原市観光協会補助金の概要について	観光課	1

一般社団法人小田原市観光協会補助金の概要について

1 観光協会事業の目的

市及び近隣市町観光協会との緊密な体制を維持しながら、豊かな自然と素晴らしい歴史・文化などの観光資源と交通の利便性を生かした観光事業を効率的に展開するとともに、事業内容の充実を図り、もって地域産業の振興及び交流人口の拡大を図る。

2 主な事業計画内容 (令和2年(2020年)4月～令和3年(2021年)3月)

(1) 行事等 (令和元年実績：観客動員数合計 約188万人)

ア 小田原桜まつり

時期：令和2年(2020年)3月下旬～4月上旬

平成31年実績：約69万人 (城址公園63万人 (小田原城さくらのライトアップ実施)、
長興山のしだれ桜6万人)

概要：期間中は、城址公園・沼代桜の馬場に電灯付きぼんぼりを設置するほか、4月5日には城址公園で稚児行列等を行う。

イ 小田原北條五代祭り

開催日：令和2年(2020年)5月2日(土)・3日(日・祝)

令和元年実績：約23万人

概要：5月2日には箱根町の早雲寺において、祭りの安全祈願と歴代城主の墓前供養を行うとともに、小田原駅周辺で、手作り甲冑隊による事前PRを行う。

5月3日の本祭は銅門広場にて出陣式を行った後、城址公園周辺の市街地で北條五代武者行列を中心とした約1,700名にも及ぶパレードを行う。

ウ 小田原酒匂川花火大会

開催日：令和2年(2020年)8月22日(土)

令和元年実績：約21万5千人

概要：酒匂川スポーツ広場で多彩な花火を打ち上げる。

エ (仮) 小田原ちょうちんまつり

開催日：令和2年(2020年)10月3日(土)・4日(日)

平成29年実績：約11万人 (平成30年、令和元年は台風により中止)

概要：城址公園周辺で、小田原ちょうちん踊りコンクール、自治会みこしパレードを行うほか、市内小学生(全校参加)が製作した手作りちょうちん約2,000個を展示する小田原ちょうちんアートフェア等を行う。

オ 一夜城まつり

開催日：令和2年(2020年)10月18日(日)

令和元年実績：約6千500人

概要：石垣山一夜城歴史公園で、北條太鼓の演奏や野だてを行うほか、地元早川地区自治会連合会による合戦鍋コーナーや早川商工振興会による出店、おたのしみ抽選会などを行う。

カ 小田原城菊花展

開催日：令和2年(2020年)11月3日(火・祝)～15日(日)

令和元年実績：約15万人

概要：城址公園で、菊花の品評会と展示会(出品総数約600点)を行う。

キ 小田原梅まつり

時期：令和3年(2021年)2月上旬～3月上旬(予定)

平成31年実績：約58万人(曾我梅林40万人、城址公園18万人)

概要：曾我梅林では寿獅子舞等の郷土芸能や梅干しの種飛ばし大会等を行うほか、城址公園では立春青空句会等の催しを行う。

ク 流鏝馬

開催日：令和3年(2021年)2月11日(木・祝)

平成31年実績：約1万2千人

概要：梅まつりの一環として、曾我梅林内の原会場で流鏝馬を行う。

(2) DMO事業

ア プロモーション・広報PR

テレビ局や新聞社、雑誌社、旅行会社、バス会社などに対して、小田原城をはじめとする本市の観光スポットや旬の観光情報を広くPRすることにより、本市の露出を高めるとともに、旅行ツアー造成などにつなげる。なお、昨年に引き続き、交通事業者とのタイアップ事業を実施し、特に中京・関西方面からの誘客を図る。

イ マーケティング調査・分析

城址公園や天守閣等の来場者などを対象にしたアンケート調査をはじめ、小田原観光に関する各種調査などを継続して実施し、本市を訪れる観光客の属性やニーズなどを分析することにより、今後、展開する観光施策に反映させる。

ウ 観光コンテンツ開発事業

一昨年から2か年により実施された「北条早雲公顕彰五百年事業」の取組を生かし、歴史に特化した観光商品の開発と新たなターゲットの開拓を推進するほか、小田原の地場産を活用した地域商品の開発を行う。また、まちあるきや店舗におけるガイド・体験の拡充を図り、着地型観光に関するコンテンツの開発を行う。

エ 訪日外国人等受入環境整備事業

増加している訪日外国人旅行者の誘客や消費促進につなげるため、ワンストップで様々なサービスが提供できる環境の整備や、箱根町と連携しながら情報発信・PRの強化を図るほか、伝統芸能や生活文化などの体験型コンテンツの充実及び受入環境整備のための接客強化など、地域資源を最大限に活用し、地域で稼ぐ力を強化するための仕組みを構築する。

なお、当該事業は、平成30年度から令和2年度までを計画期間とし、地方創生推進交付金を活用し行う。

(3) 誘客事業

マスコミやSNS等への情報発信のほか、「小田原観光大使」を活用し誘客を図る。

(4) その他の主な事業

ア 小田原駅観光案内所（外国人観光案内所）運營業務

小田原駅アークロード内の観光案内所業務を市から受託し運営する。

イ 藤棚臨時観光バス駐車場運營業務

城址公園内のバス駐車場の管理許可を受け、有料駐車場として運営する。

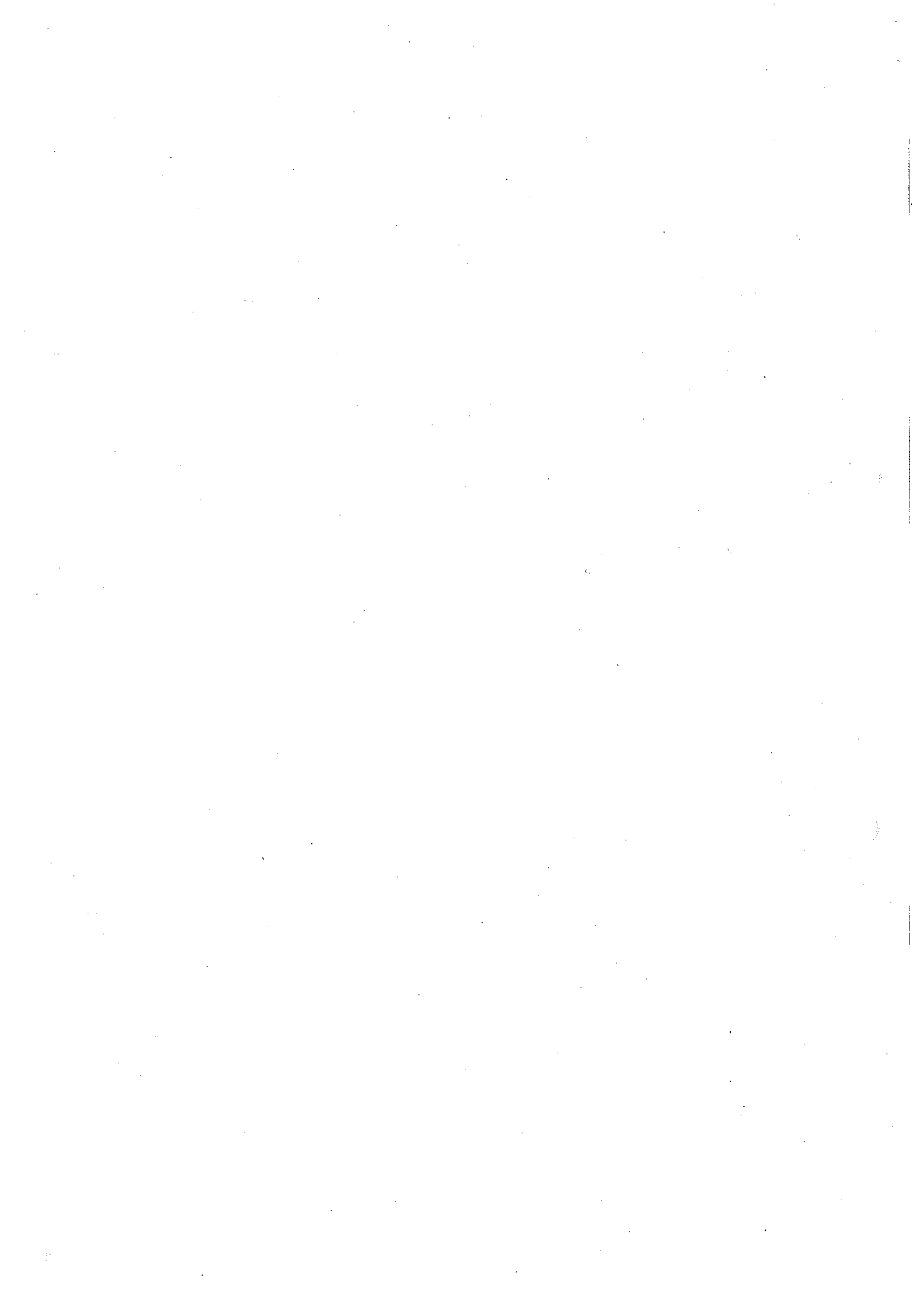
ウ 広域観光事業等への参加

県観光協会主催観光キャンペーンや広域で取り組む観光事業に参画する。

エ 協賛事業

地域で自主的に開催している観光イベントを支援する。

※小田原城天守閣等指定管理事業については、補助金事業ではないため、含んでいない。



令和2年度一般社団法人小田原市観光協会収支予算(案)

(単位:千円)

【参考:市補助金の推移】

年度	金額
21年度	123,409
22年度	120,389
*1 23年度	120,838
	当初
	変更後
24年度	111,096
25年度	120,224
26年度	120,705
27年度	123,705
*2 28年度	123,006
	当初
	変更後
29年度	135,195
30年度	124,989
*3 令和元年度	126,573
	当初
	変更後
令和2年度	125,032
	当初
	変更後
令和3年度	124,840
	前日外国人等受入 振興整備事業
	当初
	変更後
令和4年度	125,269
	当初
	変更後
令和5年度	124,366
	前日外国人等受入 振興整備事業
	当初
	変更後
令和6年度	78,000
	前日外国人等受入 振興整備事業
	当初
	変更後
令和7年度	131,134
	前日外国人等受入 振興整備事業
	当初
	変更後
令和8年度	68,000
	前日外国人等受入 振興整備事業
	当初
	変更後

*1 23年度は、天守閣休館中に実施した隣接事業費に係る市の補助金を、補正予算により増額している。

*2 27年度は、天守閣休館中に実施した隣接事業費に係る市の補助金を、補正予算により増額している。

*3 29年度は、一本橋まつり、川東ひかりまつりの中止により事業内容を変更したため、減額している。

*4 令和元年度は、ちようらん夏まつりの中止により事業内容を変更したため、減額している。

(支出)

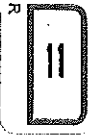
科目	本年 当初予算額	前年度 当初予算額	比較増減
1 総務費	57,670	51,631	6,039
1) 報酬・職員費	44,418	41,331	3,087
2) 一般管理費	12,083	9,151	2,932
3) 会議費	1,169	1,149	20
2 事務費	4,804	4,410	394
1) 調査事業費	4,493	4,103	390
2) 小田原観光大使	311	307	4
3 行事費	116,550	195,952	△ 79,402
1) 祭まつり	4,001	3,719	282
2) 北條五代祭り	41,206	39,940	1,266
3) ちようらん夏まつり	23,003	22,271	732
4) 酒匂川花火大会	33,524	32,937	587
5) 一夜城まつり	2,117	2,095	22
6) 菊花展	3,511	3,471	40
7) 柿まつり	3,264	3,034	230
8) 流鏝馬	4,671	4,534	147
9) まつり共催(協賛)事業	1,253	1,261	△ 8
10) DMO事業 ※1	0	82,700	△ 82,700
4 その他の事業費	394,027	330,520	63,507
1) 運営事業	7,106	6,940	166
2) 企画事業	7,313	6,215	2,098
3) 小田原観光大使	259,229	316,930	△ 47,701
4) その他の諸事業	1,435	1,435	0
5) DMO特別会計事業	108,944	—	108,944
5 法人管理費	570	570	0
6 租税公課	1,882	1,877	5
7 法人租等	606	380	226
8 予備費	300	500	△ 200
9 退職給付引当資産取得支出	1,772	1,772	0
支出合計	578,181	587,612	△ 9,431

※1 令和2年度よりDMO事業費はDMO特別会計事業へ移行。

(収入)

科目	本年 当初予算額	前年度 当初予算額	比較増減	摘要	()内は前年度額
1 会費	11,750	11,850	△ 100	⑤5,000×2,350口	
2 賛助金	30,430	30,350	80	酒匂川花火大会 北條五代祭り ちようらん夏まつり 一夜城まつり 封筒広告 流鏝馬	28,100 (28,100) 1,230 (1,230) 510 (510) 300 (300) 210 (210) 80 (—)
3 受託・事業	312,889	334,988	△ 22,099	小田原観光案内所選 振興費 藤園臨時観光バス駐車 場事業 小田原城天守閣等指定 管理費事業	7,817 (7,512) 11,072 (7,004) 294,000 (320,530)
4 補助金	199,134	203,269	△ 4,135	市補助金 市補助金(訪日外国人 等受入振興整備事業)	131,134 (125,269) 68,000 (78,000)
5 神奈川県補助金	12,087	—	12,087	かながわアセスメント 事業補助金	
6 振興費	30	30	0	県観光協会補助金	
7 雑収入	10,454	6,142	4,312	イベント参加負担金 イベント体験料 行事開催臨時駐車場 協会・祝賀交流会参加 者負担金 ちようらん製作体験 グッズ販売 ツアー体験料等事業取 入	1,850 (1,845) 450 (450) 1,080 (1,079) 1,138 (1,138) 1,130 (1,130) 500 (500) 4,305 (—)
8 特定資産受取 利息	2	2	0		
9 前年度繰越	1,425	981	444		
収入合計	578,181	587,612	△ 9,431		

一般会計 土木費 予算説明資料



(都 市 部)

資 料 名	担当課	頁
建築確認台帳等電子化について	建築指導課	1
優良建築物等整備事業について	都市計画課	2
お城通り地区再開発事業について		3
小田原市歴史的風致維持向上計画推進事業について	まちづくり交通課	4
まちなか再生支援事業について		5

建築確認台帳等電子化について

1 事業概要

建築基準法で閲覧が定められている、建築確認台帳及び建築計画概要書については、約 70 年分で 13 万件以上と膨大な量となっており、電算システムを導入した平成 10 年度より前の物件については、紙ベースで管理している。

物件検索に手間がかかる上、書類の経年劣化が目立つことから、当該物件についても電算システムに入力し、データベースとして一体的な管理・運用を図るものである。

電子化による効果
申請者が対象物件を検索する際に、建築年、建築主、字名など複数の項目から絞り込める。
証明書を発行する際、物件番号の入力により自動作成されるため、迅速かつ正確である。
概要書の写しを発行する際、物件番号の入力により自動で写しを作成できるため、迅速に対応でき、原本の劣化対策にも有効である。

2 業務内容

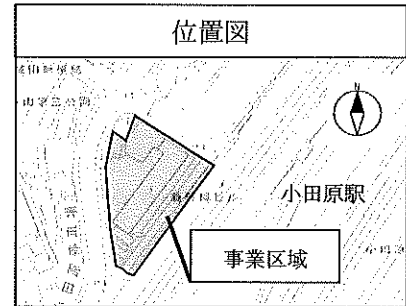
建築確認台帳データ (約 93,000 件) 文字情報入力
建築計画概要書データ (約 17,000 件) 文字情報入力
図面等スキャン・入力データのシステム登録等

3 財源

社会資本整備総合交付金 (国交付金) で 10/10 (全額) 助成

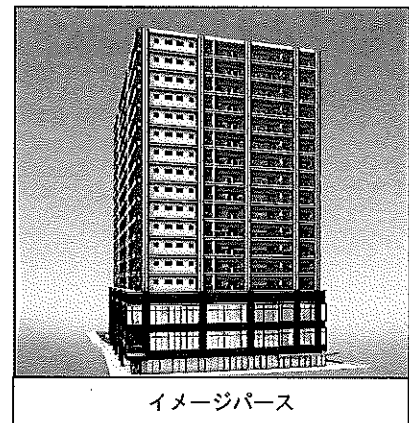
優良建築物等整備事業について

築後 40 年以上が経過し、老朽化が著しく耐震性の上からも建替えが喫緊の課題となっていた小田原駅前分譲共同ビルが国の優良建築物等整備事業を活用して整備されることから、市負担分を計上するものである。



1 建築概要

事業者：小田原駅前分譲共同ビルマンション建替組合
 構造：鉄筋コンクリート造 17 階建 地下 1 階
 総事業費：約 93 億円
 建築面積：約 1,700 m²
 延べ面積：約 24,300 m²
 建蔽率・容積率：約 64%・約 660%
 住戸数：190 戸



2 予算額 330,907 千円

(1) 優良建築物等整備事業補助 315,150 千円 (国補助金 1/2)

以下の補助対象事業費に対して、国が3分の1、県が6分の1、市が6分の1を補助する。

【補助対象】 除却費、整地費、工事監理費

(2) 市独自の補助 15,757 千円

次の該当項目に応じた補助率に優良建築物等整備事業補助金額を乗じた額を補助する。

項 目	該当項目数	補助率
① 70 平方メートル以上の住戸数が 3 分の 2 以上	1	1 %
② 幅員 2 メートル以上の歩道状空地を確保	2	3 %
③ 耐震性不足の大規模建築物の建替え	3	5 %
④ 緊急輸送道路を閉塞する恐れのある建築物の建替え	4	8 %

3 今後のスケジュール (予定)

令和 2 年度～ 既存建築物解体工事
 令和 3 年度～令和 5 年度 建築工事
 完成

お城通り地区再開発事業について

広域交流施設ゾーン

歳入

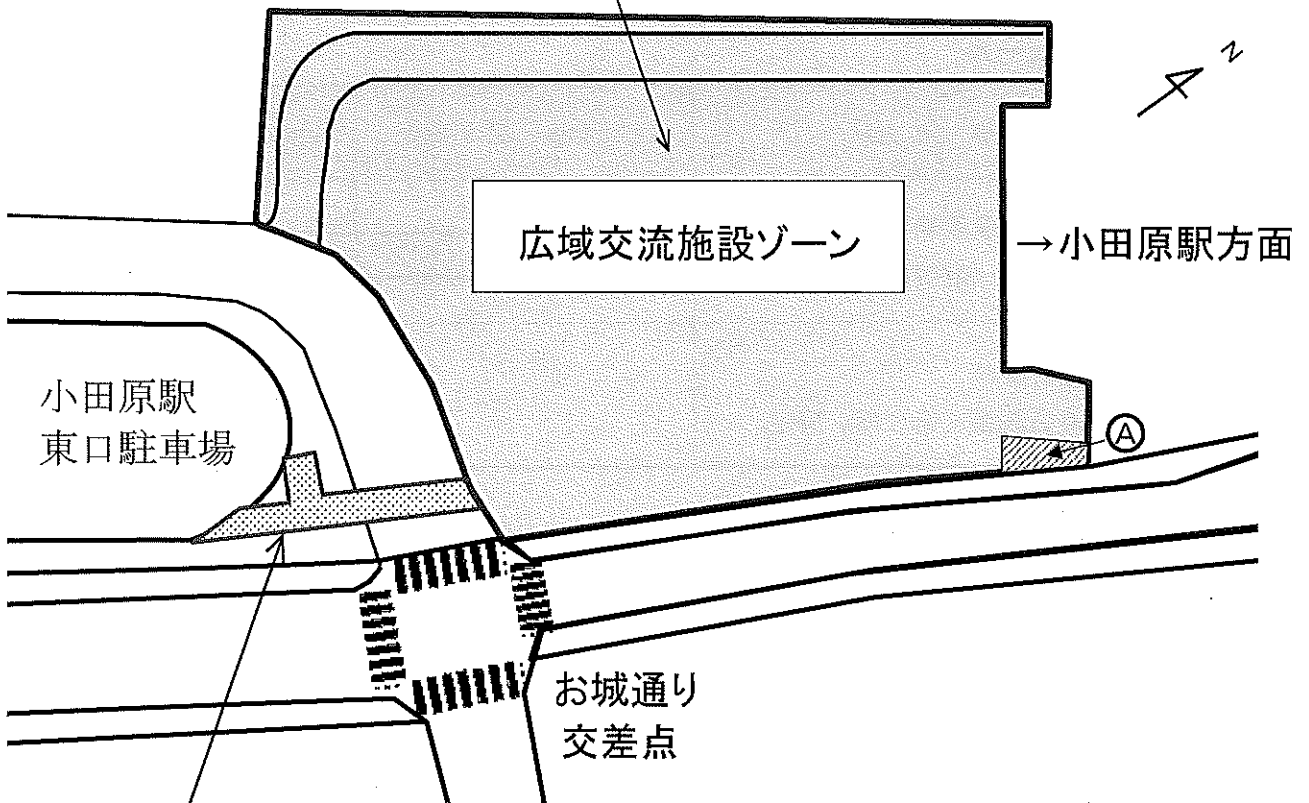
○財産貸付収入（定期借地）

歳出

◎お城通り地区再開発事業費（施設整備分）
都市再生整備計画事業費補助金
暮らし・にぎわい再生事業費補助金
（継続費 平成 30 年度～令和 2 年度）

○共用通路等維持管理委託料

○土地借上料 ①



連絡通路

歳出

◎広域交流施設ゾーン連絡通路整備事業費
（継続費 平成 30 年度～令和 2 年度）

◎は平成 30 年度継続費設定分

小田原市歴史的風致維持向上計画推進事業について


1 事業概要

本市固有の歴史的風致を守り育て、歴史的資源を積極的に活用した小田原らしいまちづくりを推進し、次世代へ伝えていくことを目的に、平成 23 年度に「小田原市歴史的風致維持向上計画」(以下「現計画」という。)を策定し、国から認定を受け、交付金を活用しながら、歴史的建造物の保全、活用などに取り組んできた。

現計画は、令和 2 年度に計画期間が終了することから、令和元年度から令和 2 年度までの継続費を設定し、「小田原市歴史的風致維持向上計画 (第 2 期)」を策定中である。

この計画に基づく事業に国の交付金を活用するため、新たに要件となった費用便益分析を委託により実施し、社会資本整備計画 (第 3 期) を策定するものである。

2 スケジュール

実施内容	令和元年度 (2019 年度)	令和 2 年度 (2020 年度)
小田原市歴史的風致維持向上計画 (第 2 期) 策定 (継続費設定)		
費用便益分析及び社会資本整備計画 (第 3 期) 策定		

まちなか再生支援事業について

1 事業概要

人口減少・少子高齢化に伴う地域コミュニティの衰退、空き家・空き店舗の増加等の諸課題の解決に向け、地域主体の協議会によるまちづくりの取り組みが進められている、かまぼこ通り周辺地区及び銀座竹の花通り周辺地区を対象に、次の支援を行う。

(1) まちなか再生支援事業委託料

- ・空き家・空き店舗を活用したまちなか再生の実務的ノウハウを持つ専門家の支援により、活用促進のための見学ツアーやチャレンジショップ等の実施、持続可能な自立した地域主体のまちづくり体制の構築等を支援する。

(2) 民間まちづくり活動促進事業費補助金

- ・賑わい創出、交流人口増加、街なみ景観形成に資する、空き家・空き店舗の利活用に要する費用の一部を補助する。

<補助制度の概要>

補助対象事業	次の用途の店舗、事務所、店舗兼用住宅 (1) 小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、医療・福祉業等 (2) 観光や回遊に資するものとして、地元協議会のまちづくりのコンセプトに合致する事業
補助対象経費	空き家・空き店舗の利活用に要する次の経費 (1) 建築物の内装改修及び外観修景に係る工事費等 (2) 補助対象者が自ら行う利活用のための工事等に必要な原材料(使用箇所、使用量が確認できるもの)に要する経費
補助率	2 / 3
限度額	5,000 千円

一般会計 土木費 予算説明資料 (建設部)

資 料 名	担当課	頁
地籍調査事業 位置図 (第67計画区・第01計画区)	土木管理課	1
急傾斜地崩壊対策促進事業 箇所図 (根府川A地区)	建設政策課	2
急傾斜地崩壊対策促進事業 箇所図 (板橋地区)		3
急傾斜地崩壊対策促進事業 箇所図 (板橋C地区)		4
急傾斜地崩壊対策促進事業 箇所図 (入生田地区)		5
市道2246・0015・2243・2688 平面図 (栄町三丁目・中町一丁目地内)		6
市道0087 平面図 (城山三丁目地内)	道水路整備課	7
市道0036 平面図 (久野地内)		8
国道255号 平面図 (栄町三丁目地内)		9
市道0068 平面図 (延清地内)		10
市道0077 平面図 (中村原地内)		11
市道2421 平面図 (久野地内)		12
市道0036 平面図 (久野・穴部地内)		13
町田踏切 (市道0066) 平面図 (上曾我地内)		14
富水5号踏切 (市道0039) 平面図 (飯田岡地内)		15
国府津駅周辺整備事業 平面図 (市道4292・4294・4643) (国府津三丁目・四丁目地内)		16
市道2216 平面図 (栄町一丁目地内)		17

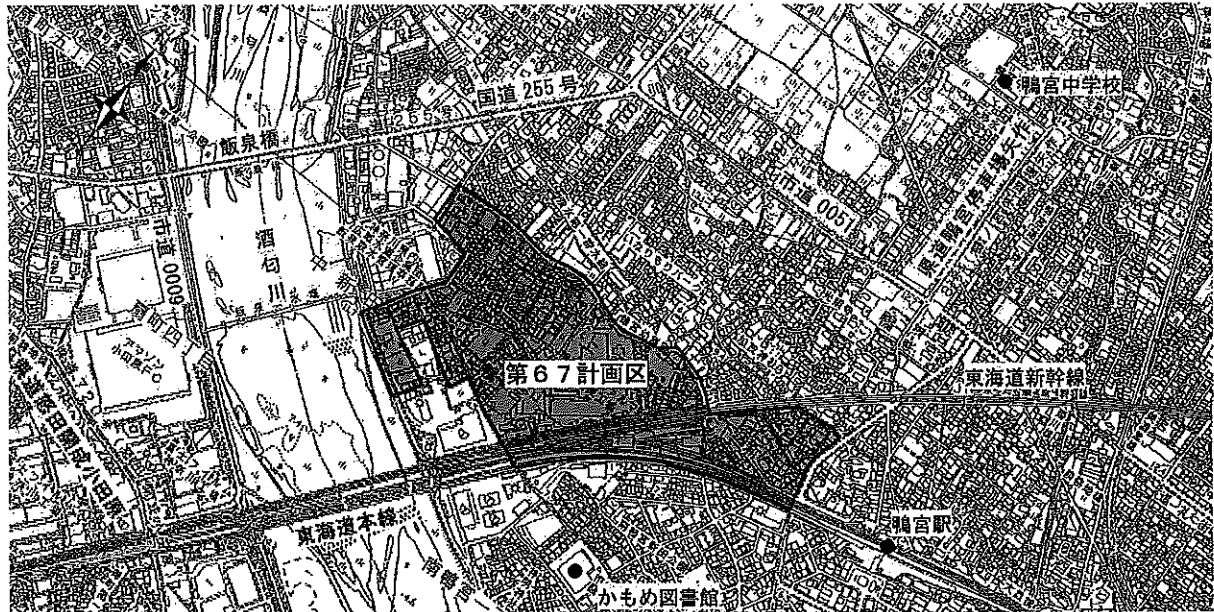
市道2033・2035 平面図 (本町三丁目地内)	道水路整備課	18
市道2189 平面図 (栄町一丁目地内)		19
準用河川下菊川 平面図 (鴨宮地内)		20
準用河川関口川 平面図 (田島地内)		21
八ツ沢川 平面図 (国府津地内)		22
曾比多自然水路 平面図 (曾比地内)		23
上府中公園施設改修工事について	みどり公園課	24
久野霊園合葬式墓地実施設計委託について		25

地籍調査事業位置図(第 67 計画区、第 01 計画区)

事業総面積:0.50km²

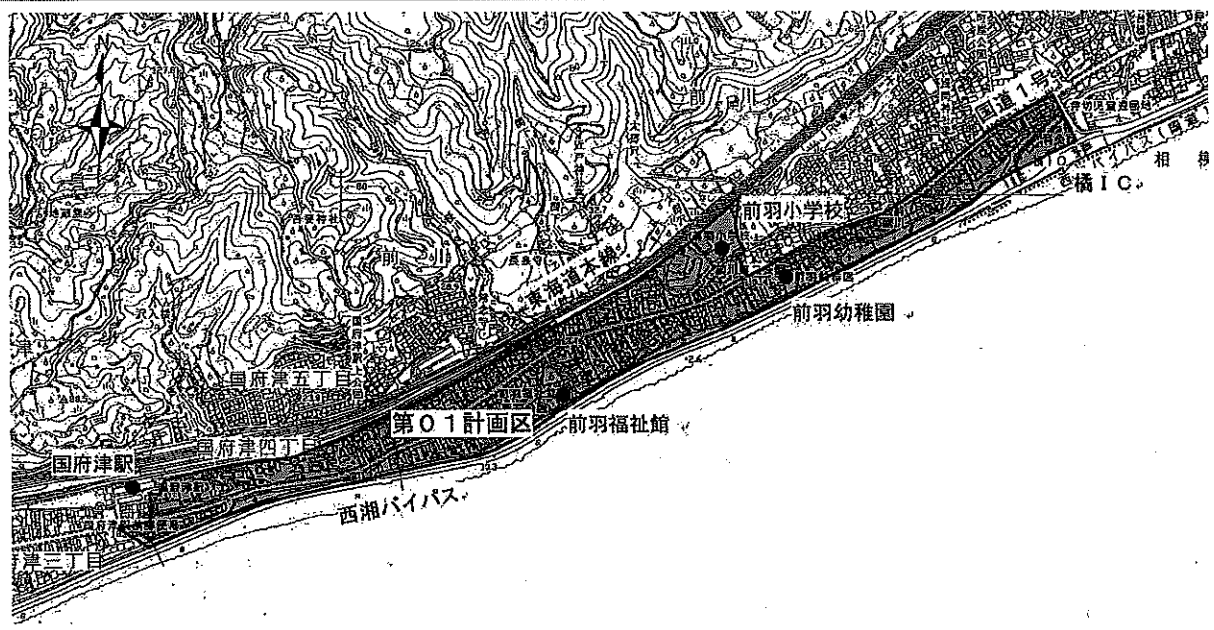
第 67 計画区

- 事業面積:0.26km²
- 対象地区:鴨宮、飯泉、上新田、中新田、下新田の各一部



第 01 計画区

- 事業面積:0.24km²
- 対象地区:前川、国府津三丁目、四丁目、五丁目の各一部

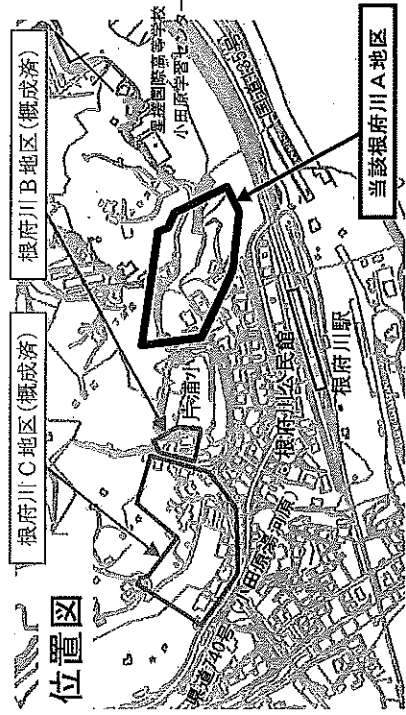
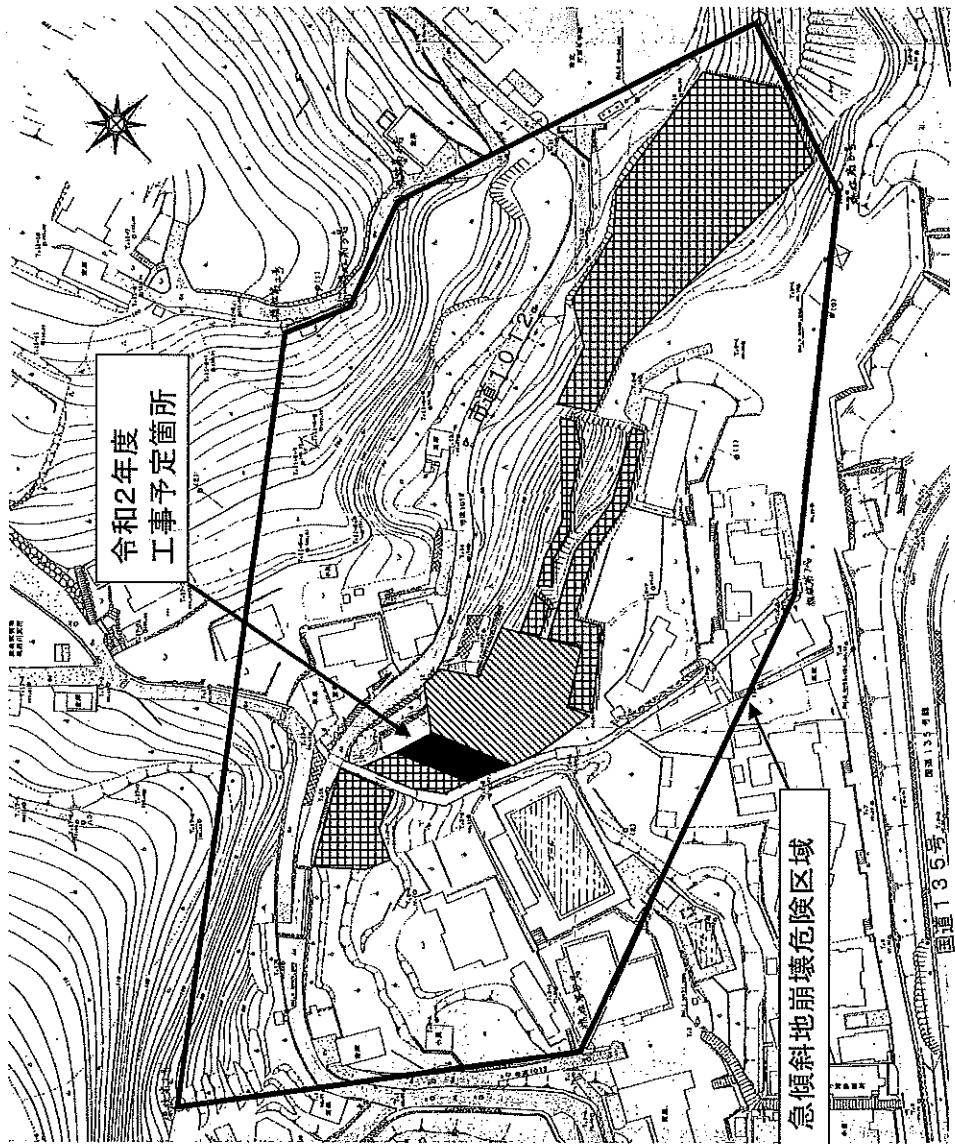


急傾斜地崩壊対策促進事業箇所図 (根府川A地区)

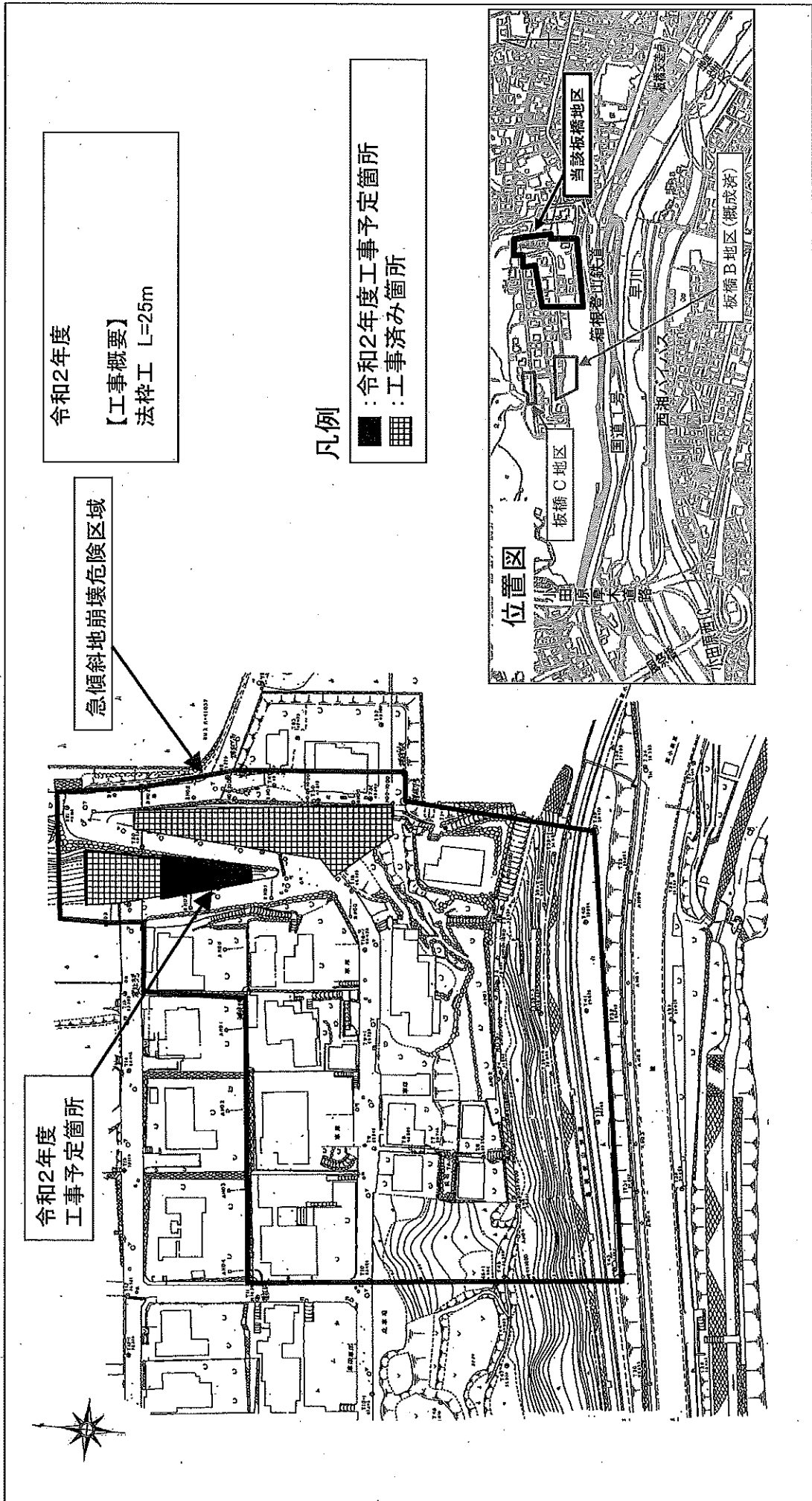
令和2年度
【工事概要】
法枠工 L=12m

凡例

- : 令和2年度工事予定箇所
- ▨: 令和3年度以降工事予定箇所
- ▩: 工事済み箇所

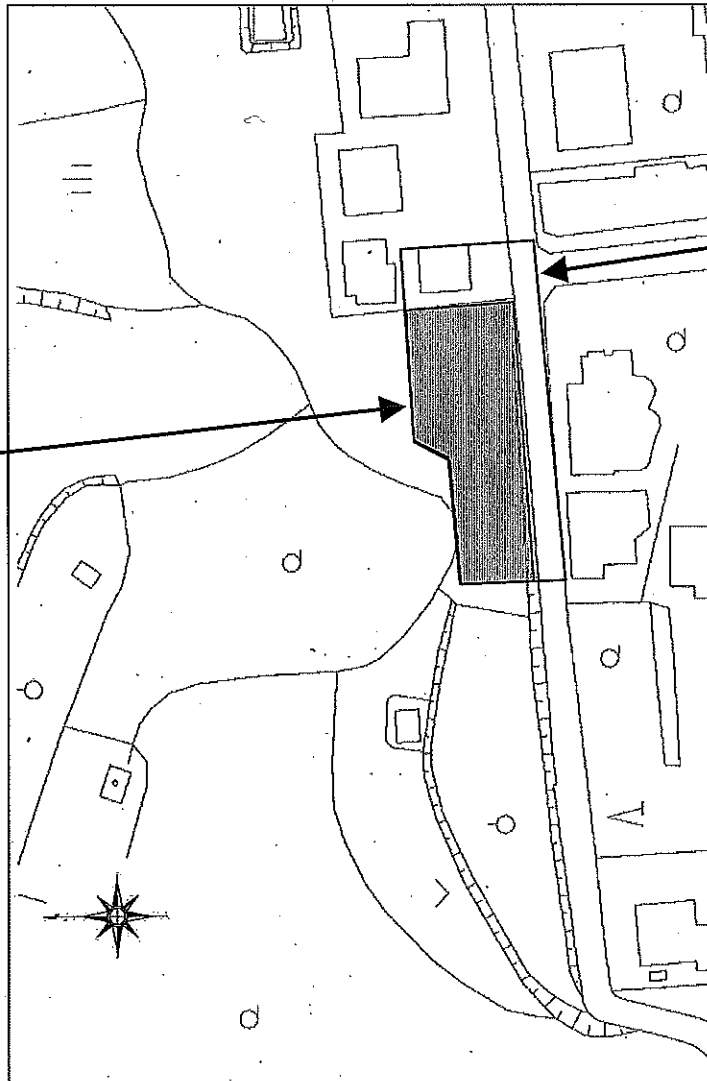


急傾斜地崩壊対策促進事業箇所図 (板橋地区)



急傾斜地崩壊対策促進事業箇所図（板橋C地区）

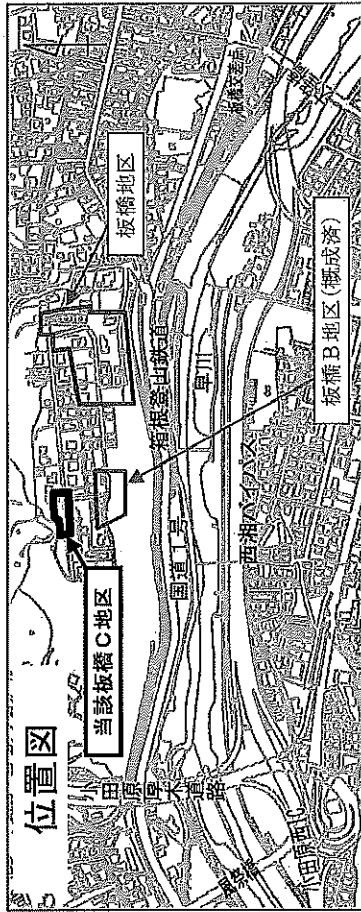
令和2年度
地質調査、詳細設計予定箇所



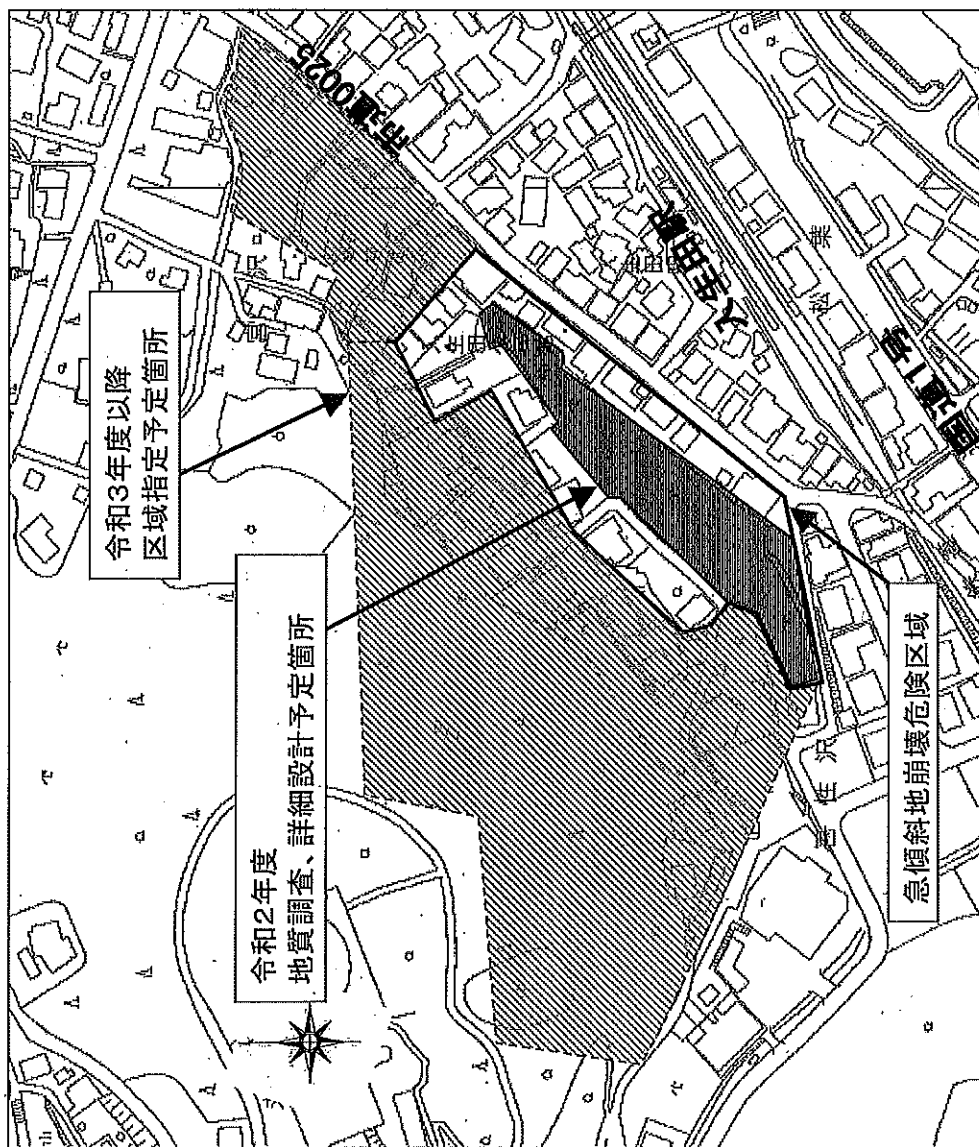
令和2年度
【事業概要】
地質調査、詳細設計

凡例

■：令和2年度地質調査、詳細設計予定箇所



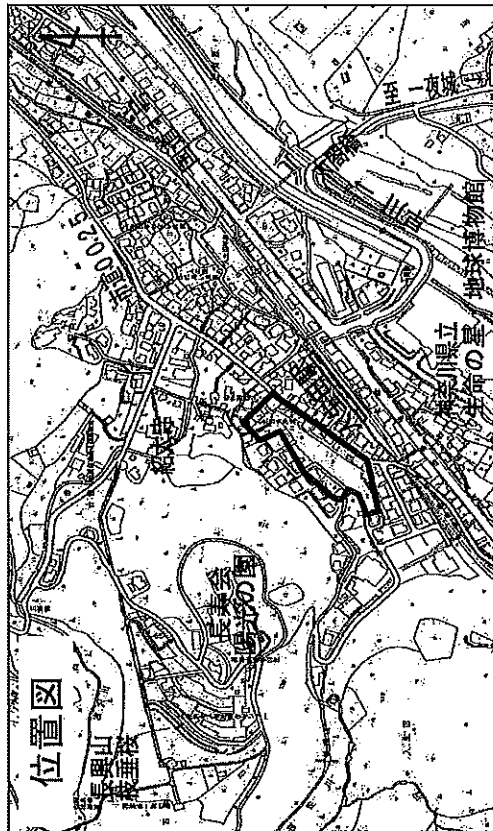
急傾斜地崩壊対策促進事業箇所図 (入生田地区)



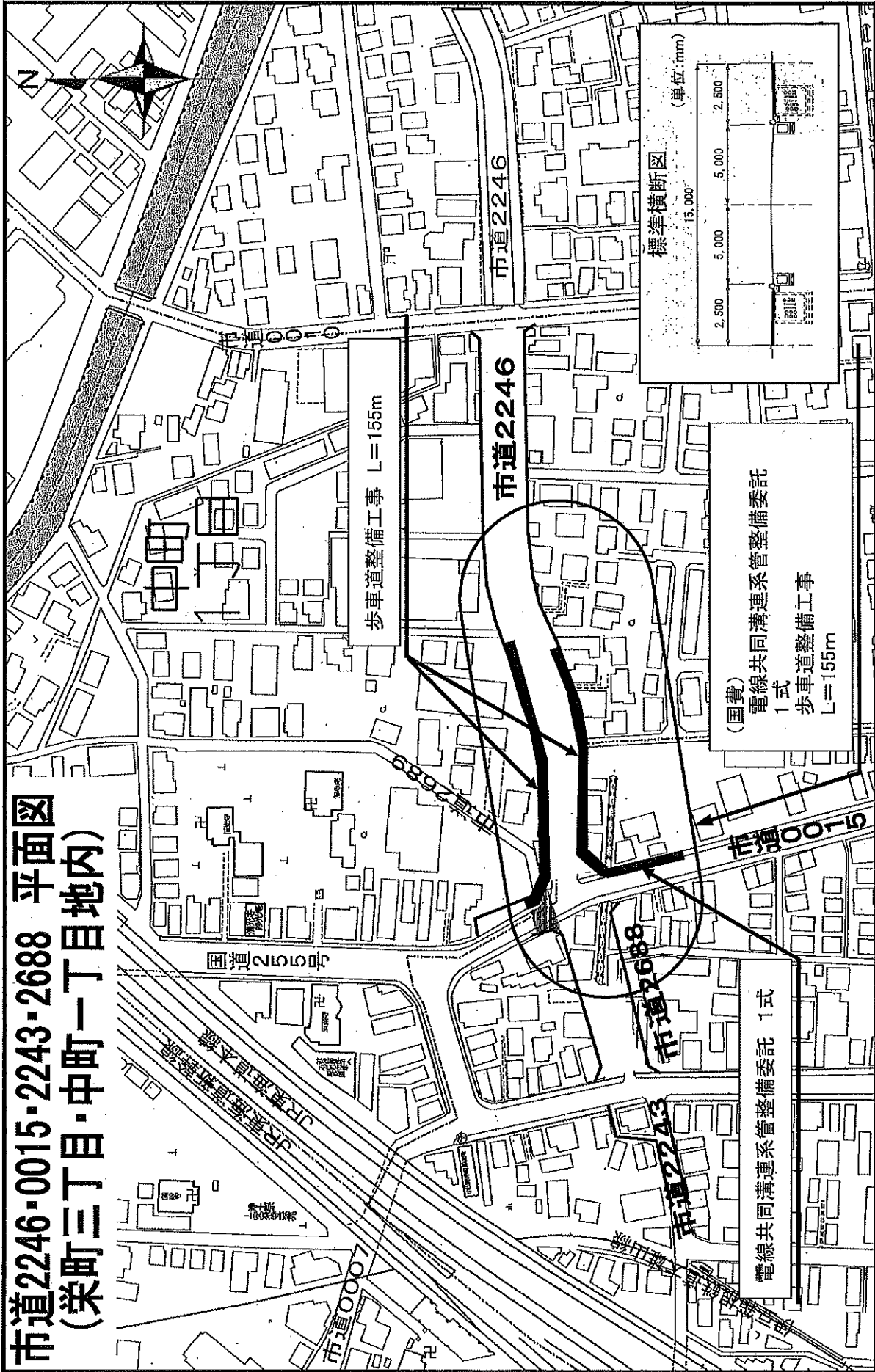
令和2年度
【事業概要】
地質調査、詳細設計

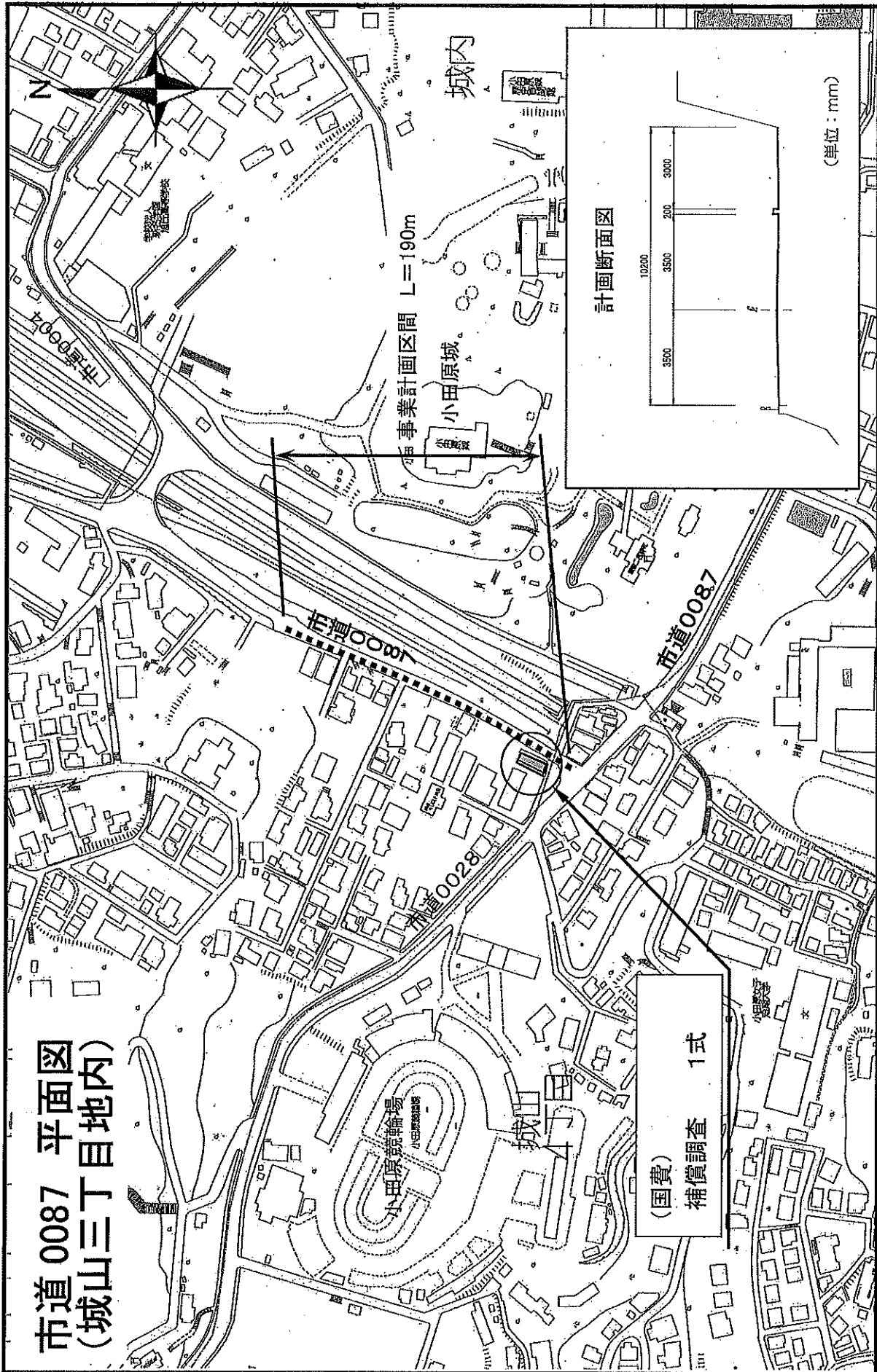
凡例

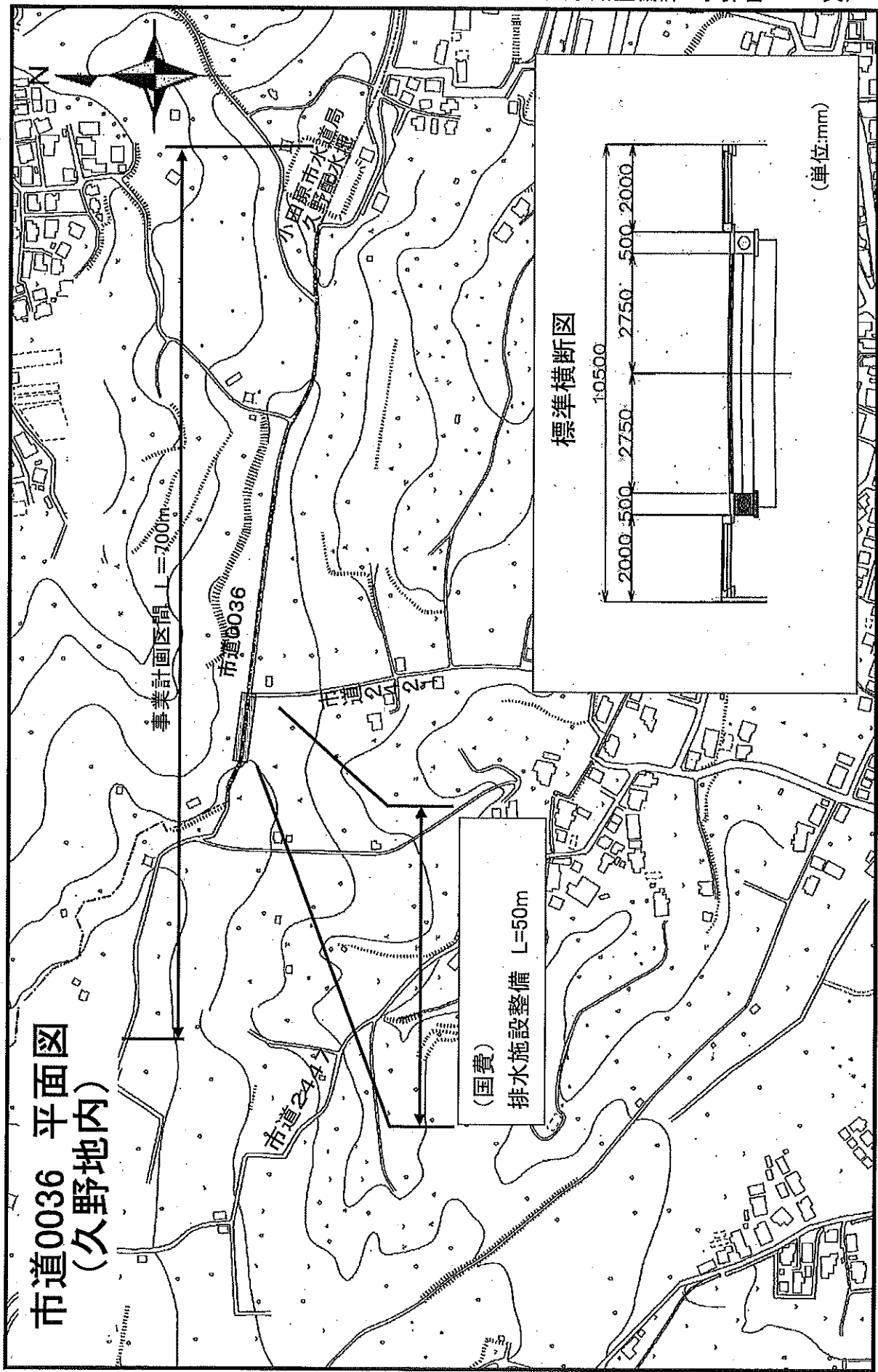
- : 令和2年度地質調査・詳細設計予定箇所
- ▨: 令和3年度以降区域指定予定箇所

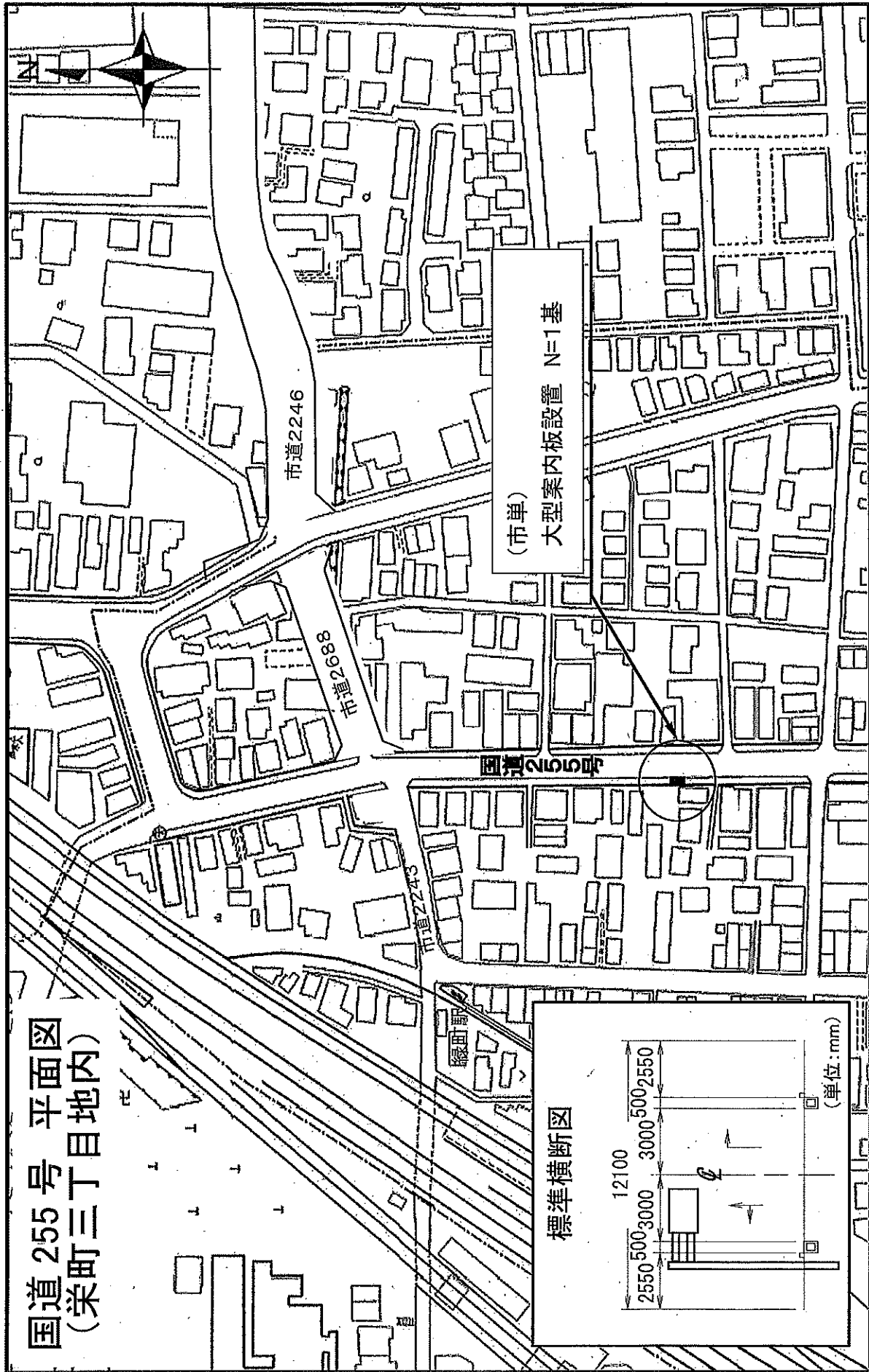


市道2246-0015-2243-2688 平面図
(栄町三丁目・中町一丁目地内)

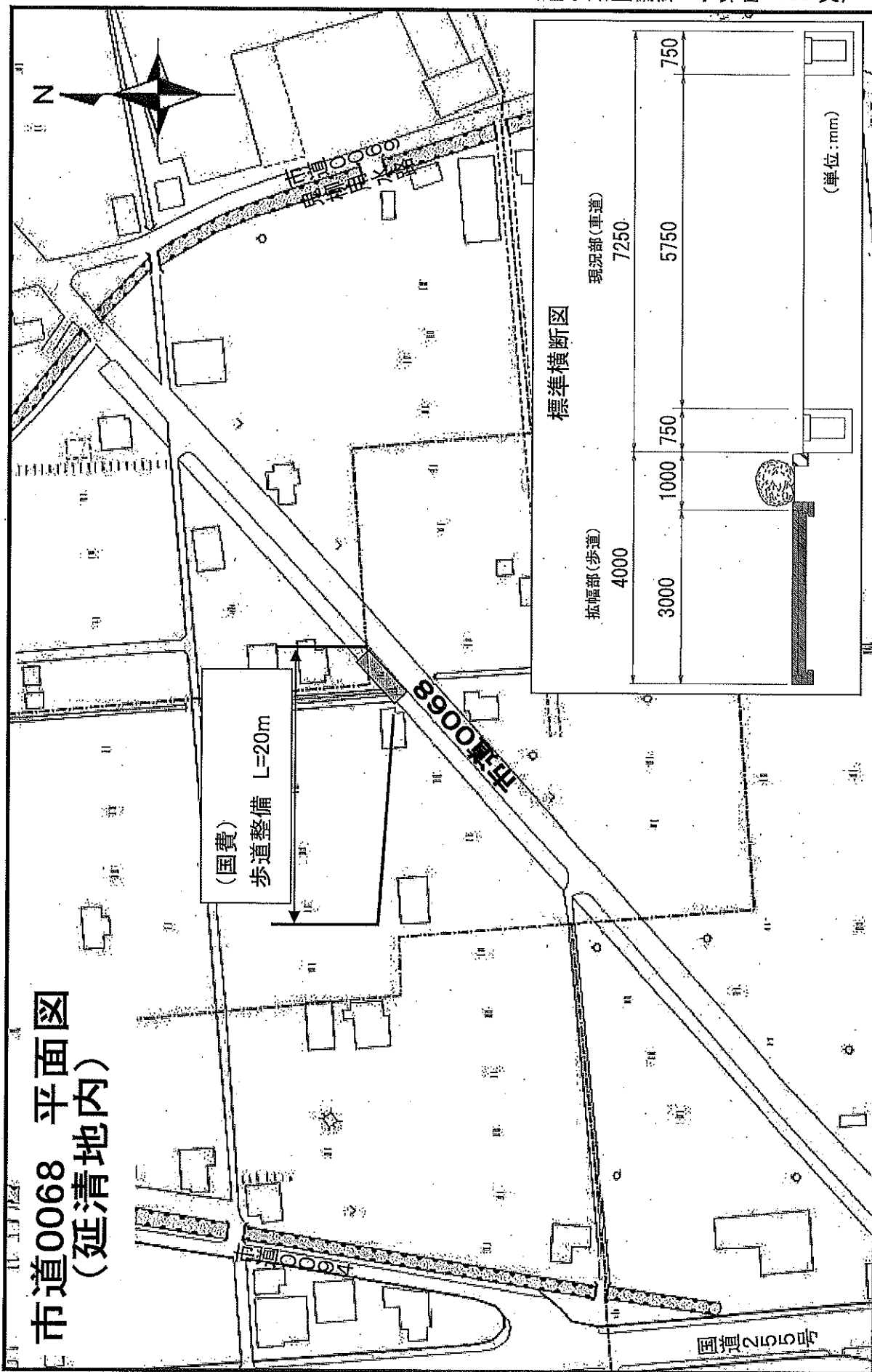




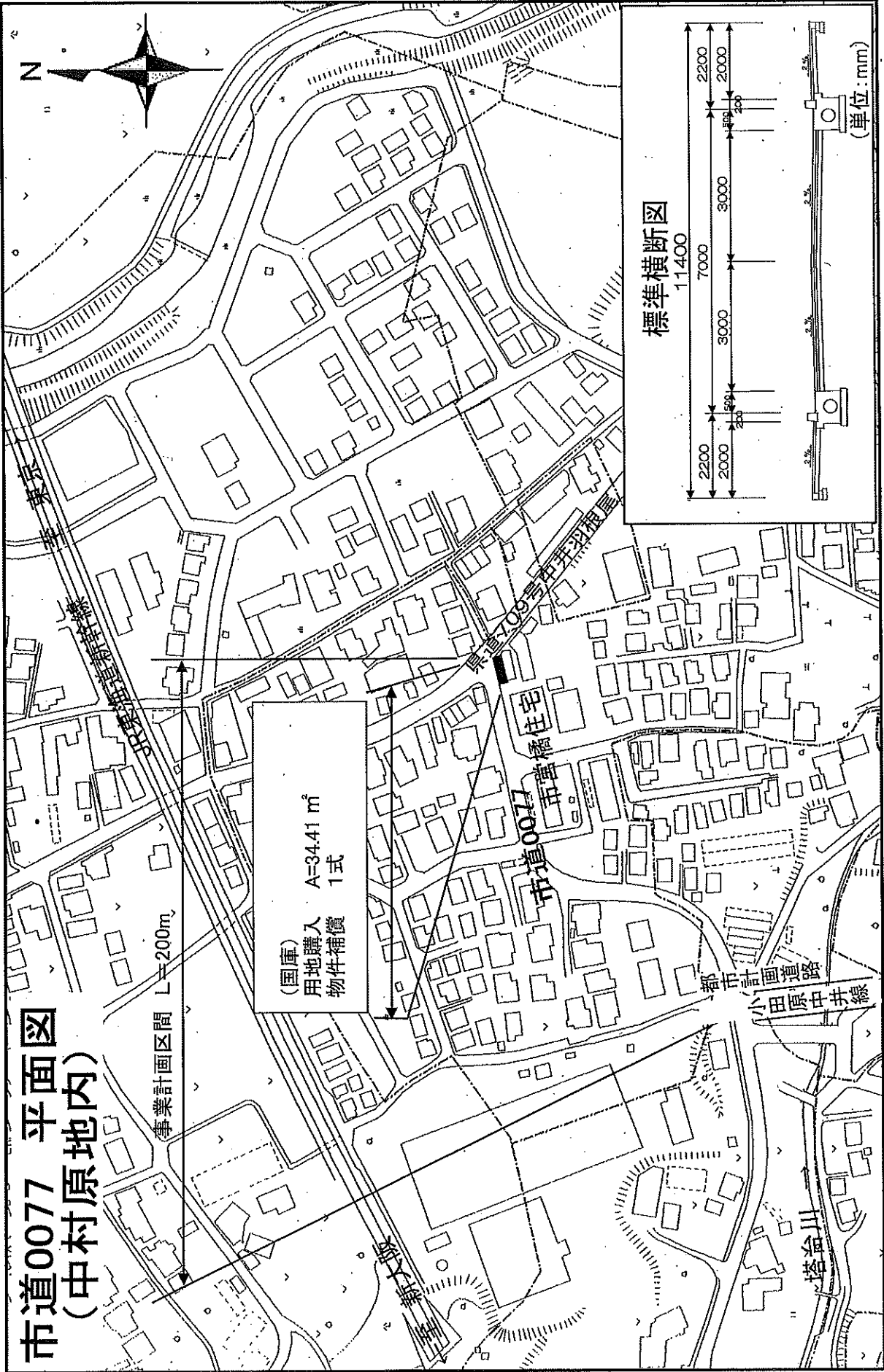


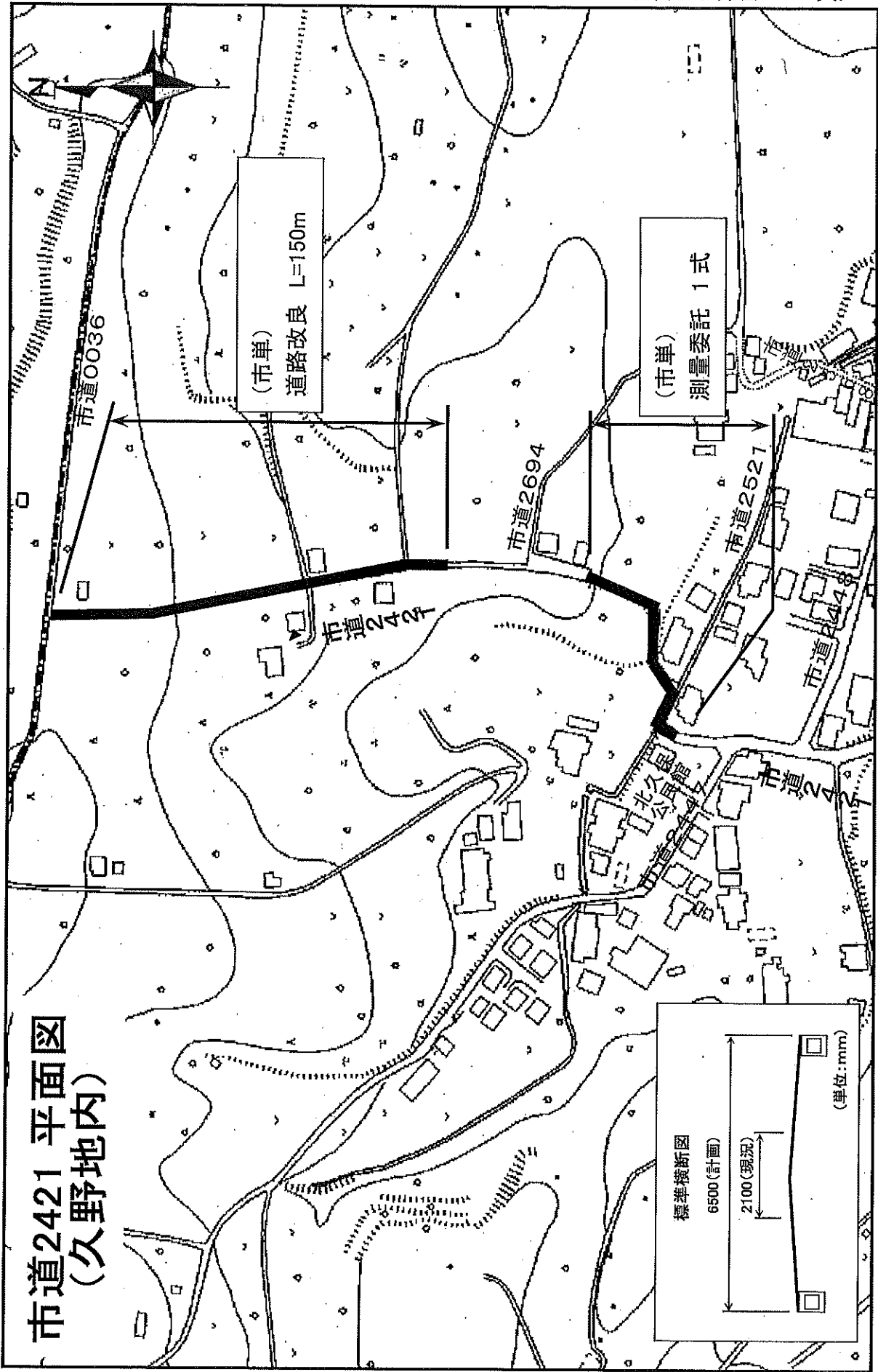


国道255号 平面図
(栄町三丁目地内)



市道0068 平面図
(延清地内)

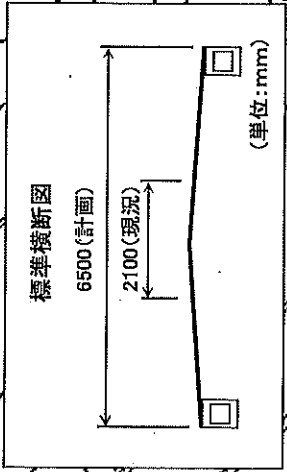




市道2421 平面図
(久野地内)

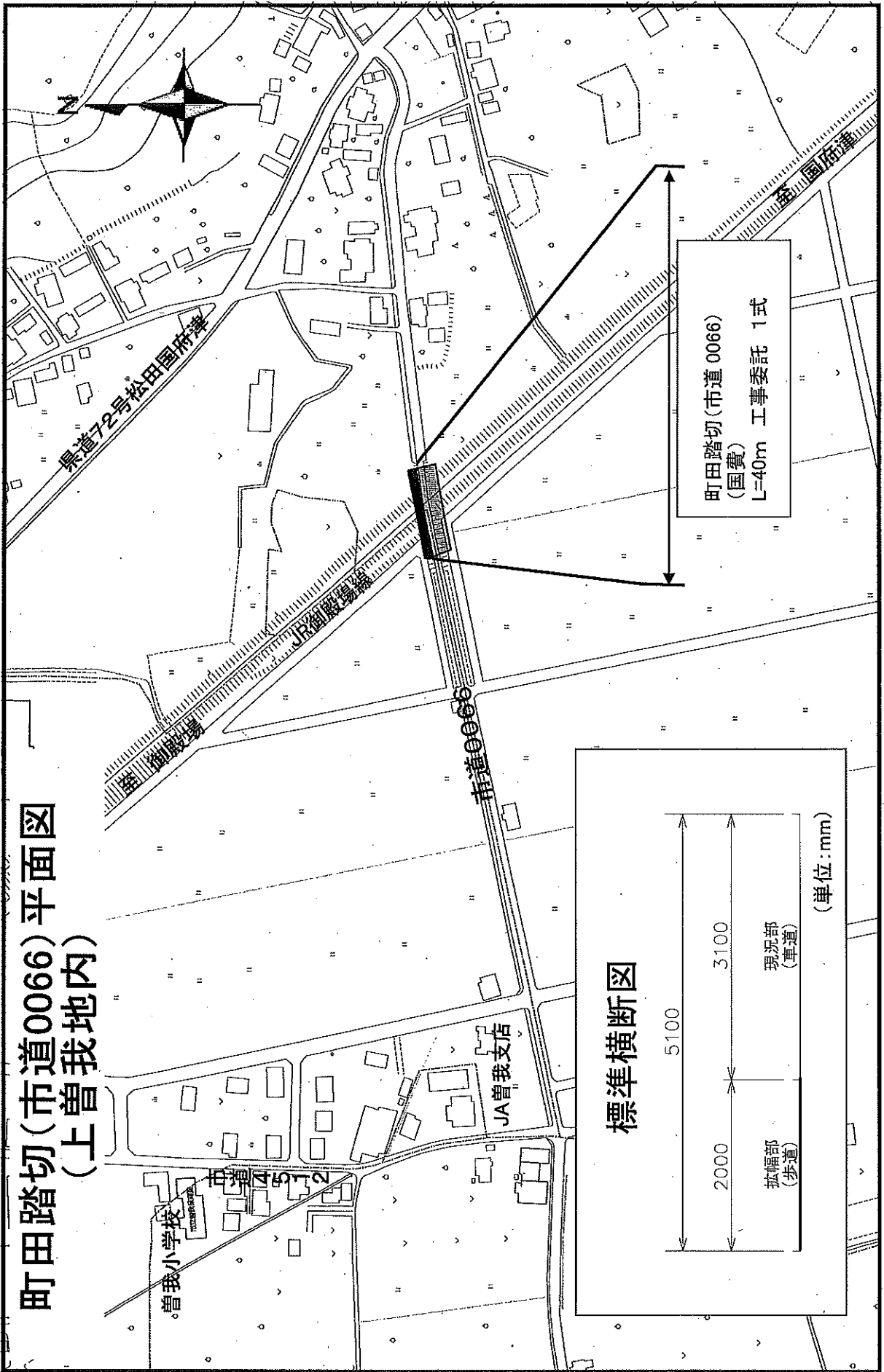
(市単)
道路改良 L=150m

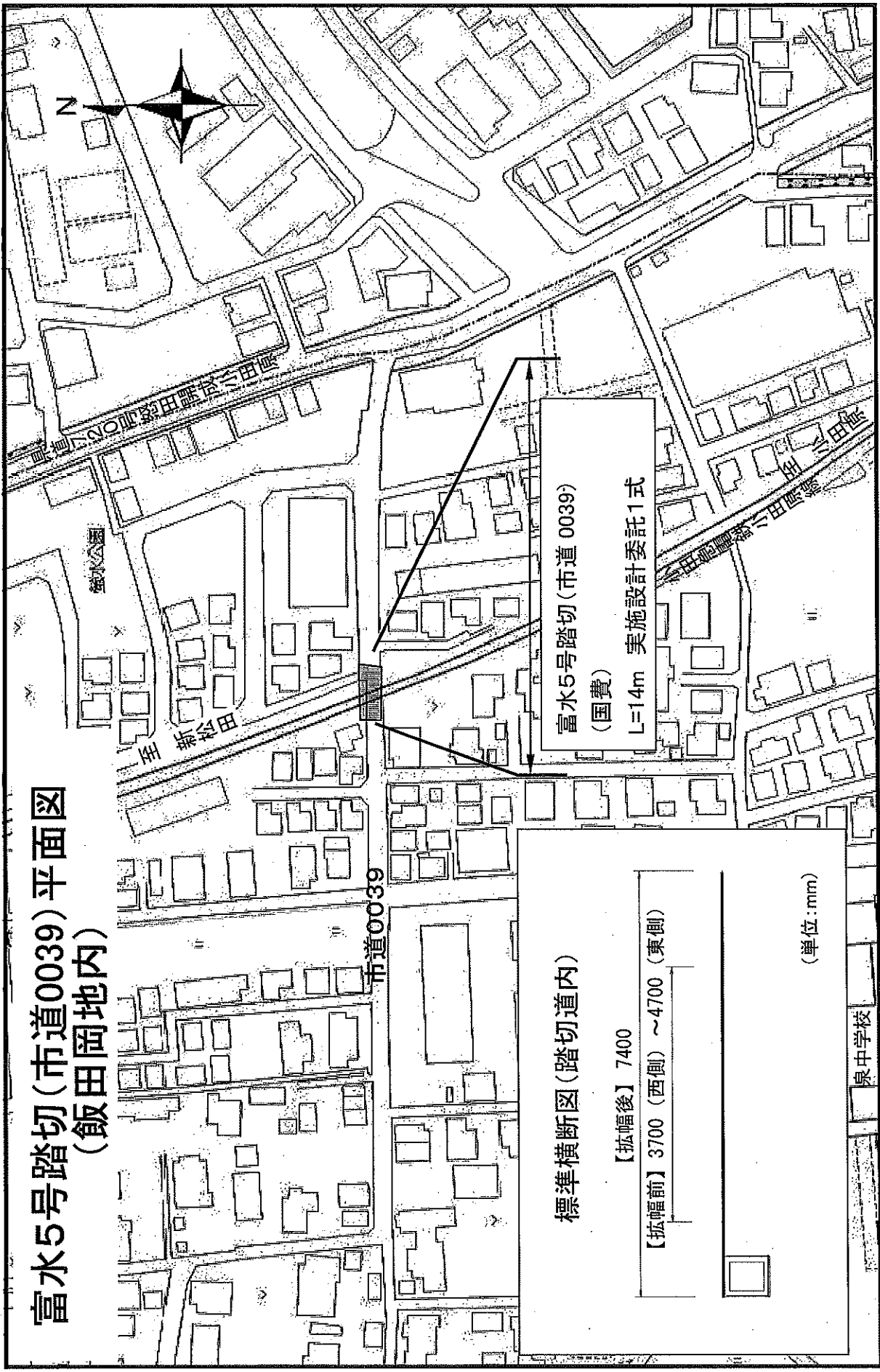
(市単)
測量委託 1式

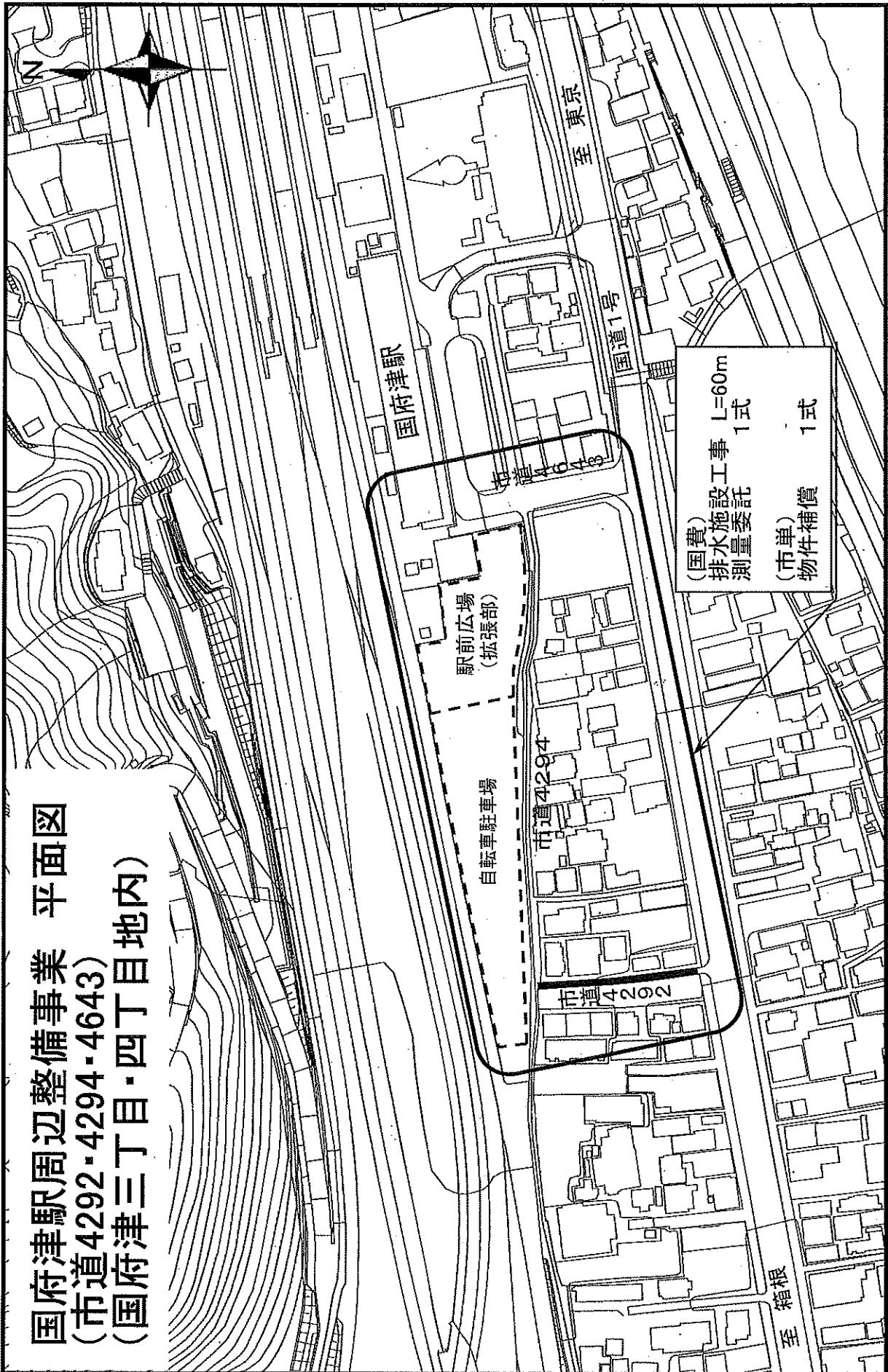




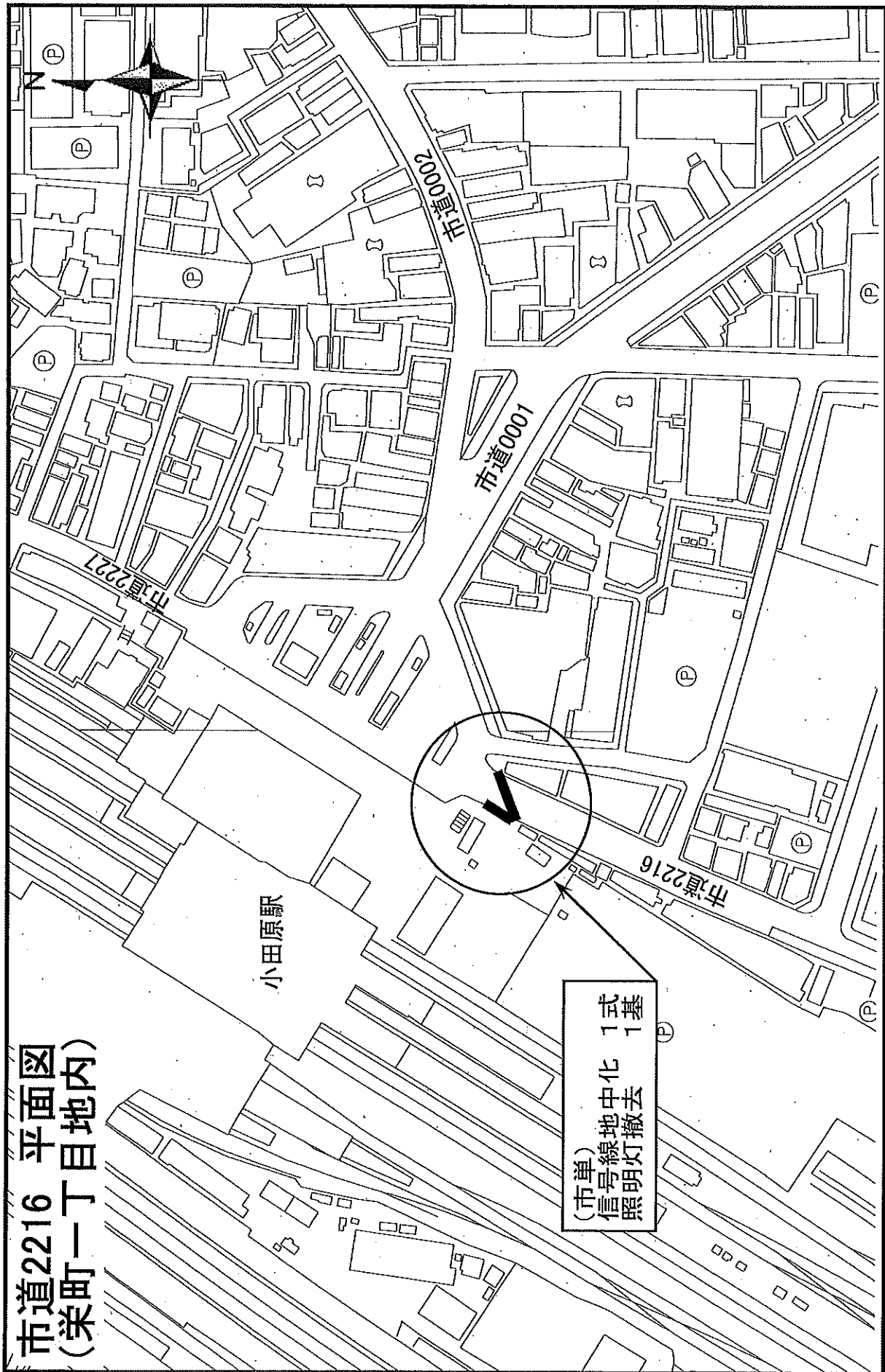
町田踏切(市道0066)平面図 (上曾我地内)







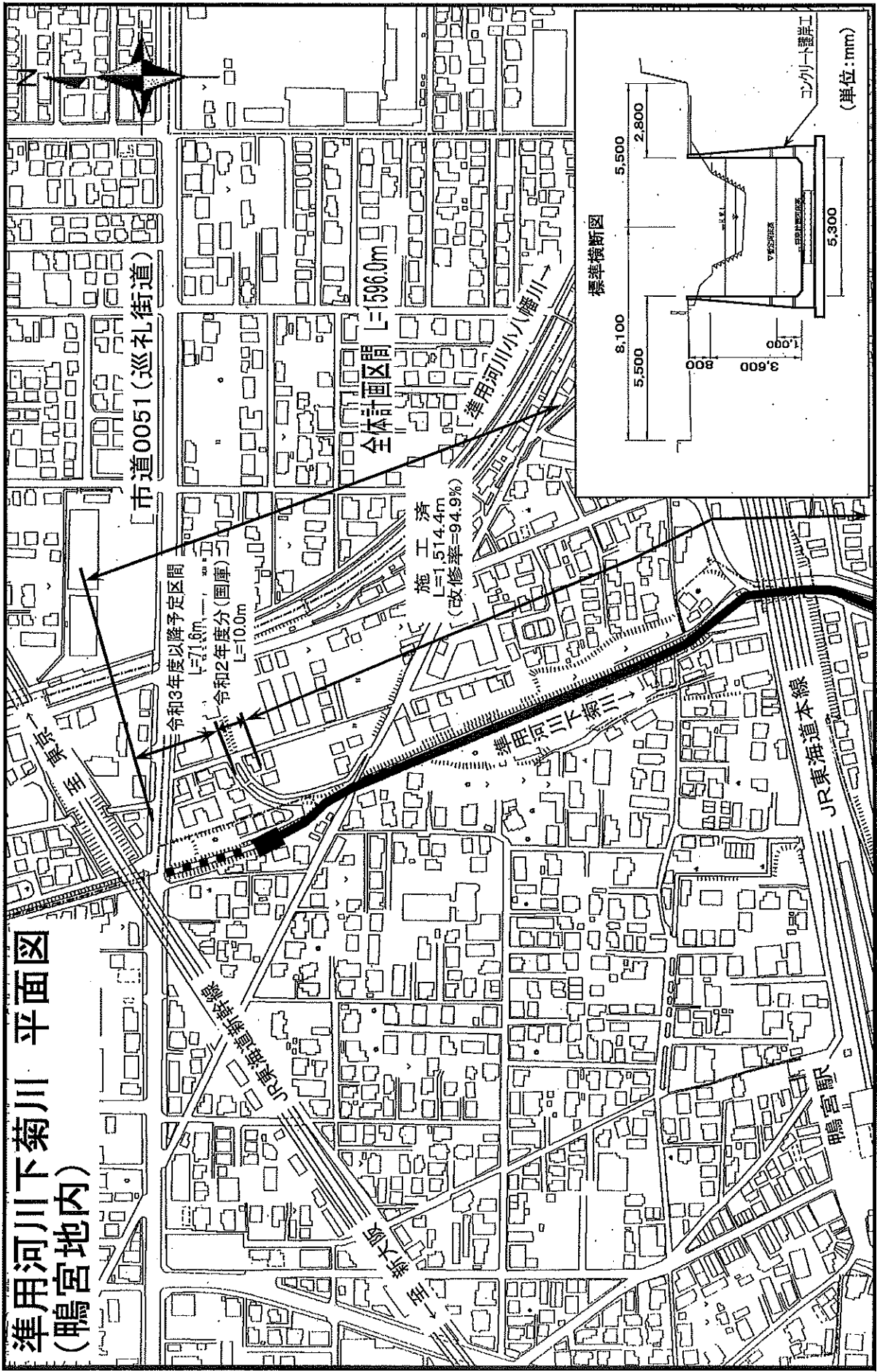
国府津駅周辺整備事業 平面図
 (市道4292・4294・4643)
 (国府津三丁目・四丁目地内)



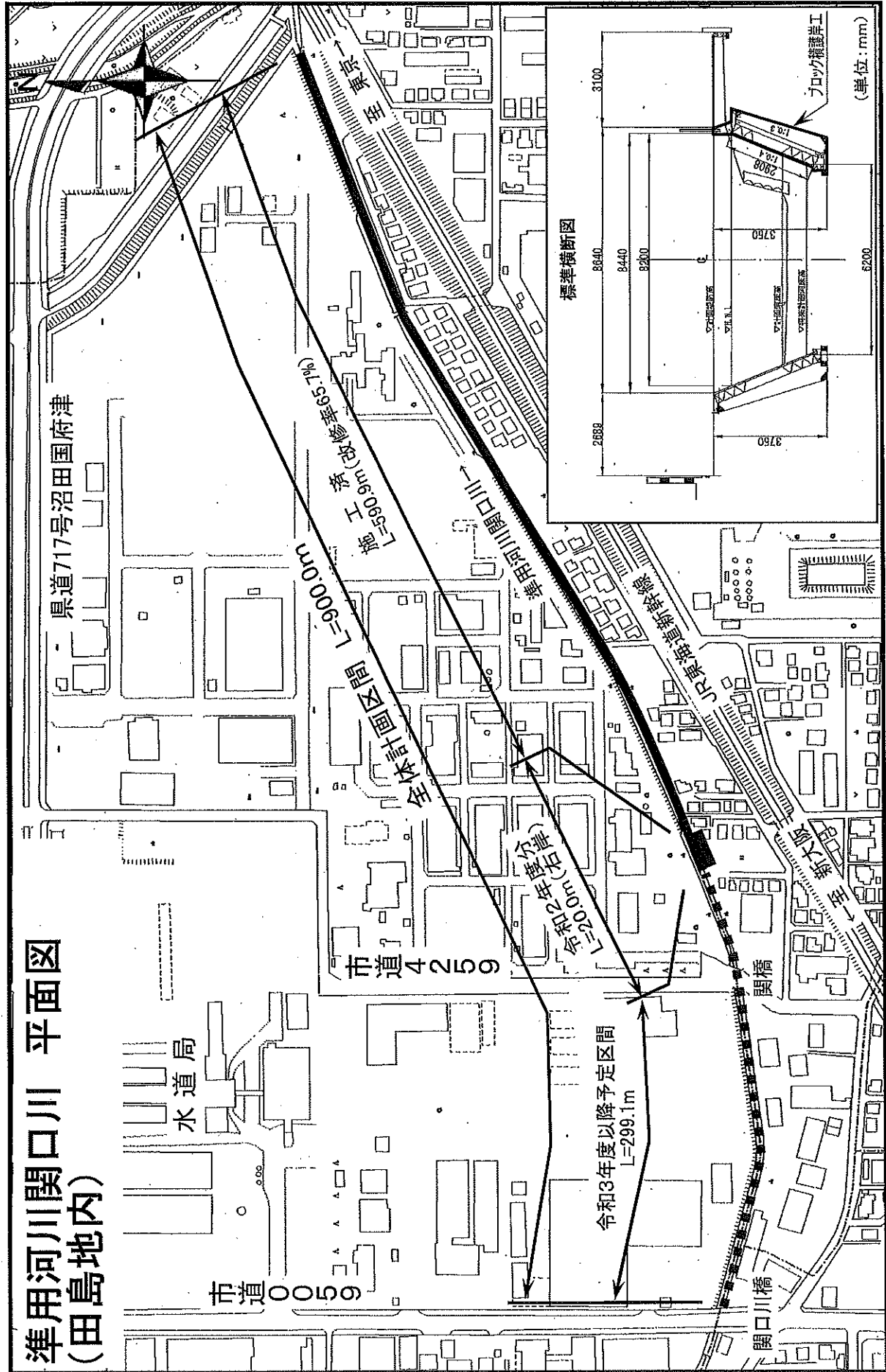
市道2216 平面図
(栄町一丁目地内)

(市単)
信号線地中化 1 式 1 基
照明灯撤去

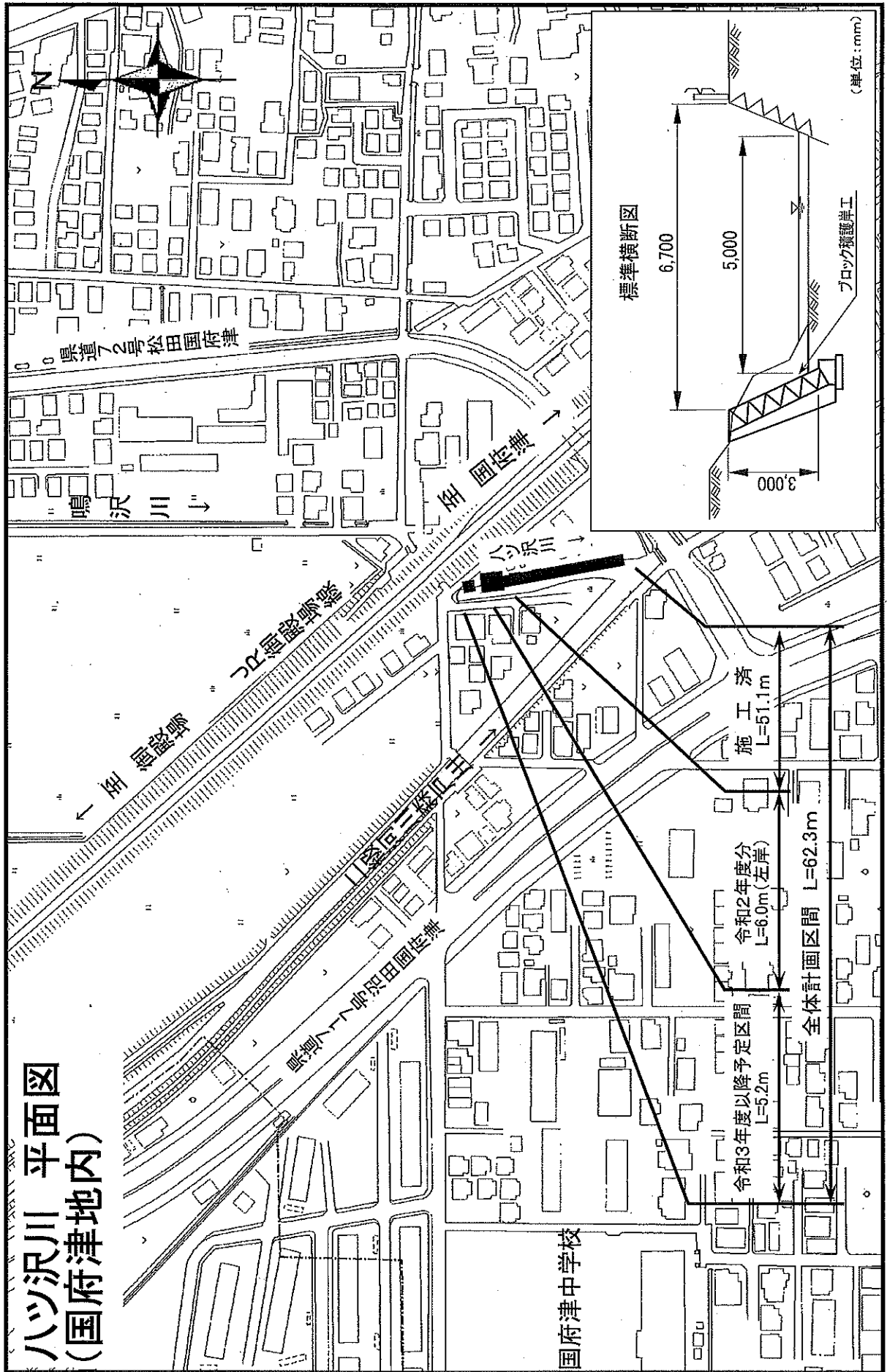




準用河川下菊川 平面図
(鴨宮地内)



準用河川関口川 平面図
(田島地内)



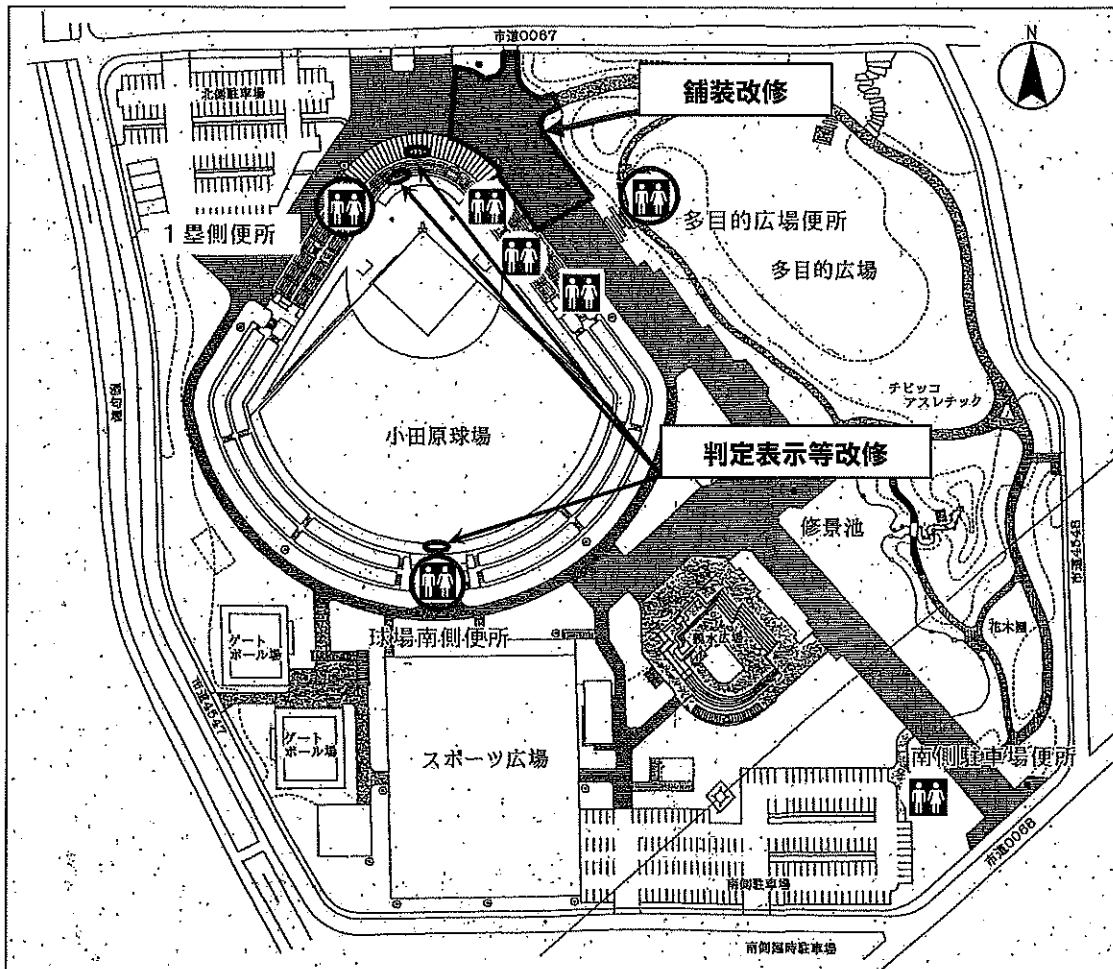
八ッ沢川 平面図
(国府津地内)

国府津中学校

上府中公園施設改修工事について

1 工事箇所

- (1) 舗装改修：小田原球場北側
- (2) 便所改修：○印の3箇所（1塁側、球場南側、多目的広場）
- (3) 判定表示等改修：スコアボード、サブスコアボード、記録室

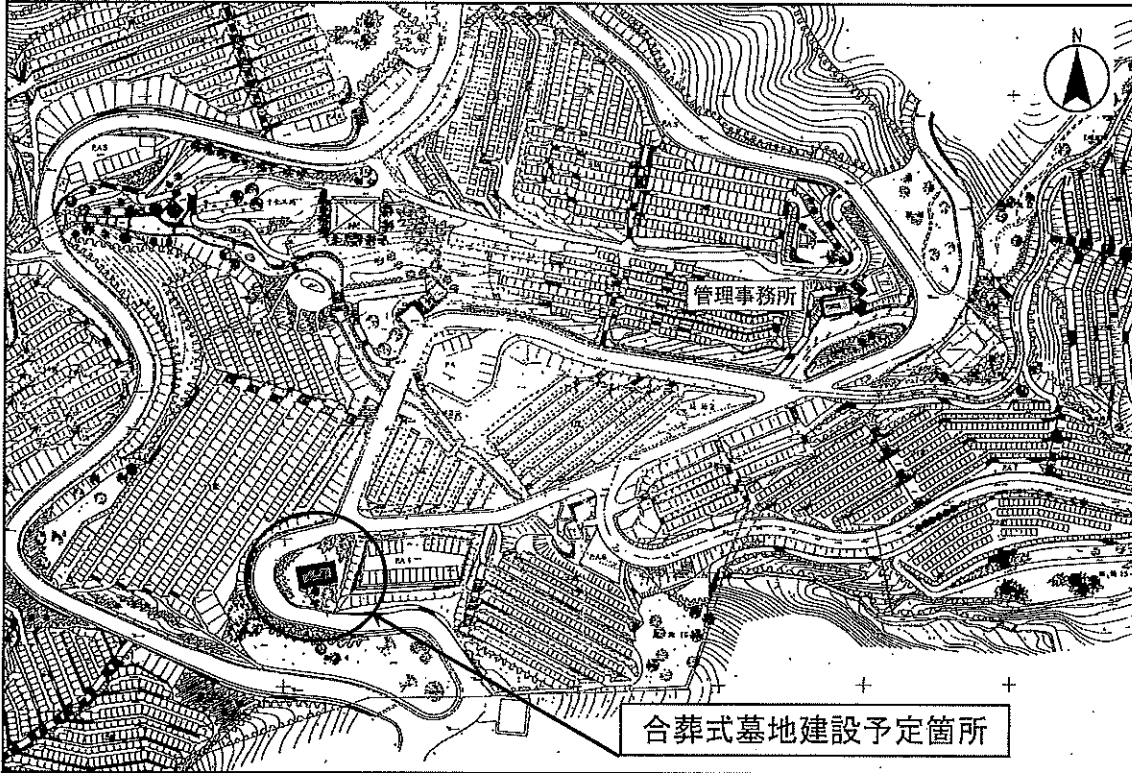


2 改修内容

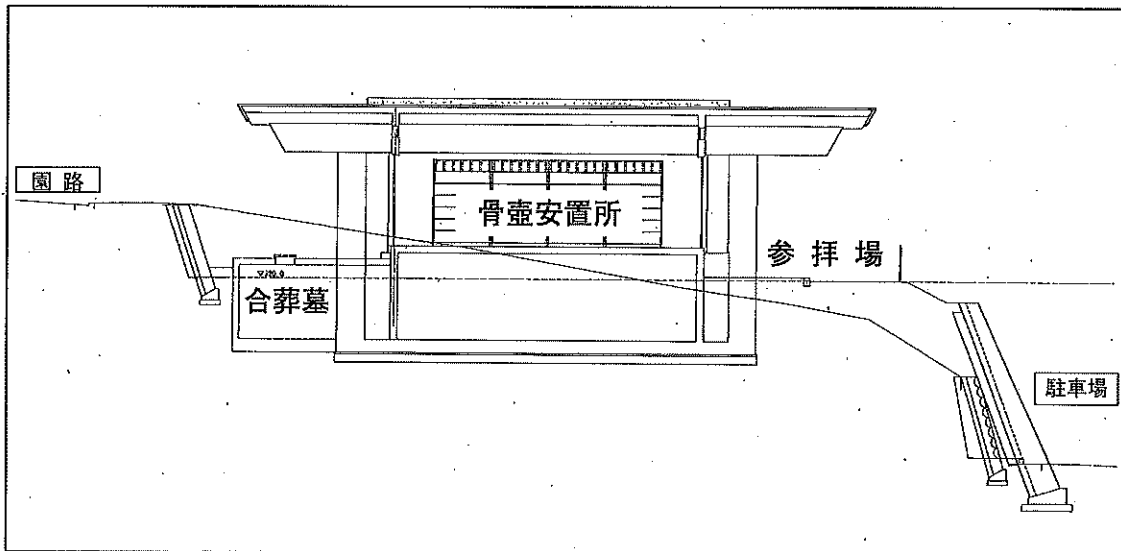
- (1) 舗装改修：既設のインターロッキングからアスファルト舗装に改修
- (2) 便所改修：便器の洋式化やブース、照明、配線などの改修
- (3) 判定表示等改修：判定表示灯及び入力装置の改修

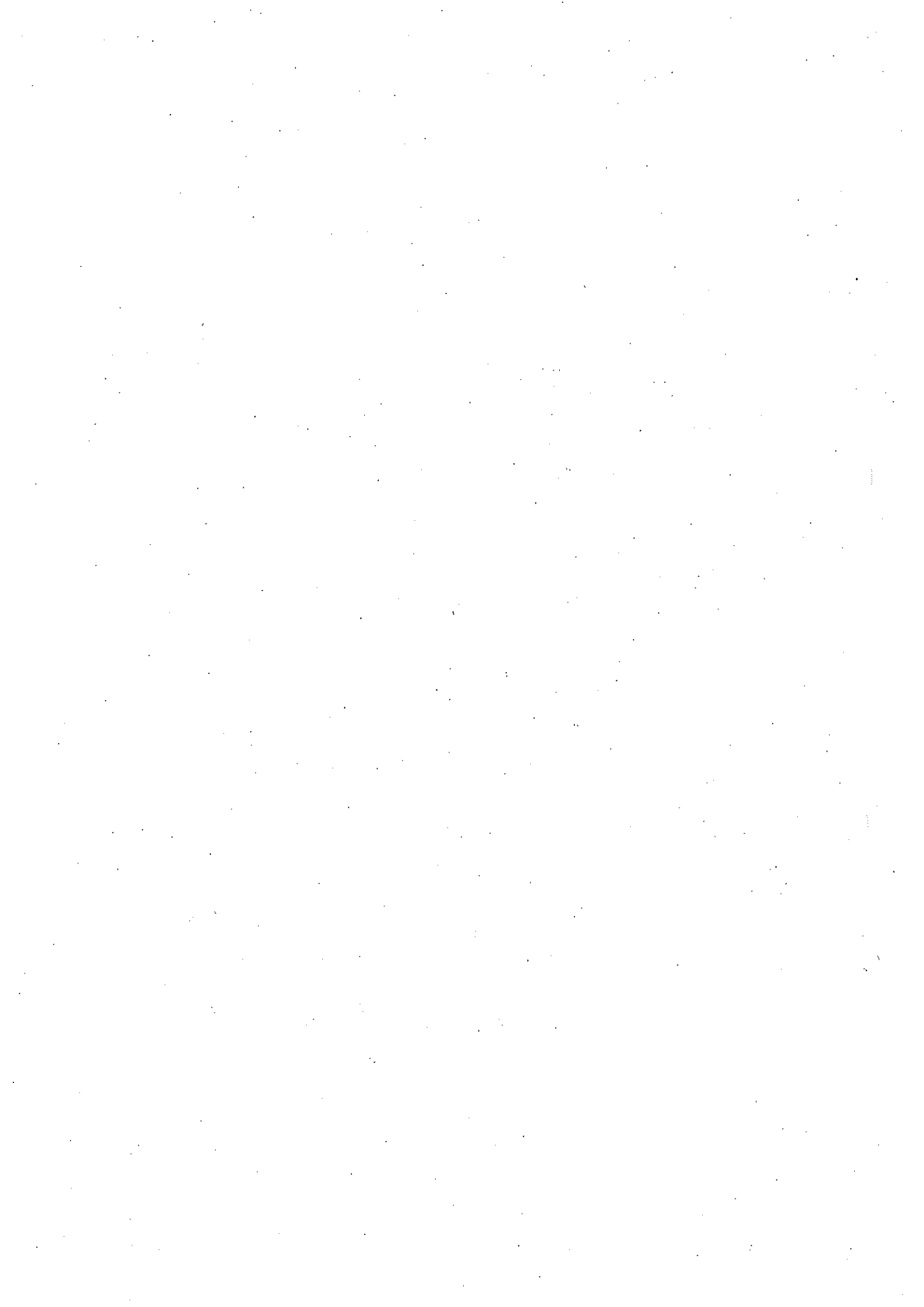
久野霊園合葬式墓地実施設計委託について

1 位置図



2 断面図





一般会計 教育費 予算説明資料

(教 育 部)

資 料 名	担当課	頁
スクール・サポート・スタッフ配置事業について	教育指導課	1
体力・運動能力向上事業（オリンピック・パラリンピックチケット購入費）について		2
放課後児童クラブ運営委託について	教育総務課	3
令和2年度児童・生徒数等見込		4
小中学校児童・生徒数推移		5

スクール・サポート・スタッフ配置事業について

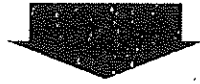
1 経緯

平成31年1月に中央教育審議会答申で、学校における働き方改革の実現に向けて学校や教員が担う業務の明確化・適正化が示されたほか、勤務時間の上限に関するガイドラインが策定され、時間外勤務の上限の目安が示された。

本市では、令和元年10月に神奈川県教育委員会が「神奈川の教員の働き方改革に関する指針」を策定したことを受け、令和元年度中に「小田原市の教職員の働き方改革に関する指針」を策定し、教職員の働き方改革を総合的に推進することとした。

(課題等)

- いじめや不登校をはじめとした今日的な教育課題への対応に伴う教員の負担は増大しており、その負担軽減は喫緊の課題である。
- 加えて、学校においては、新学習指導要領の円滑な実施、社会に開かれた教育課程の実現に向けた学習指導等の体制の強化・充実も求められることから、学校や教員の業務を見直し、教員が本質的に担う業務に専念できる環境を確保する必要がある。



(対応)

教員の負担軽減を図り、教員がより児童生徒の指導や教材研究等に注力することができるよう、スクール・サポート・スタッフを児童数の多い小学校4校に配置する。

2 職務内容

- (1) 教員が行う事務作業の支援
 - ア 文書の作成補助 (校外学習届・教材届・会計報告等)、データ入力
 - イ 文書の印刷 (学校運営協議会等の各種会議資料、保護者宛通知等)
 - ウ 電話や来客の対応
- (2) 授業準備の補助 (指導資料の印刷、ICT機器の準備・片付け等)
- (3) その他教員の負担軽減につながる業務 (ただし、授業等、児童生徒の教育に直接携わる業務は除く。)

3 予算

会計年度任用職員給与費	5,625千円 (4人)
費用弁償	162千円 (4人)

体力・運動能力向上事業 (オリンピック・パラリンピック学校連携観戦チケット) について

1 学校連携観戦チケットの概要

(1) 目的等

オリンピック・パラリンピックの観戦を通じて、運動・スポーツに対する関心・意欲の向上を目的として、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が観戦チケットを発券するもの

(2) 対象エリア

競技が開催される東京都及び関係自治体(道県)と東日本大震災被災3県

(3) チケット代金

オリンピック(種目不問)は2,020円、パラリンピック(陸上競技)は1,500円

2 本市の対応

(1) 小田原市立中学校の生徒を対象に、オリンピックについては1,700枚(野球470枚・ソフトボール100枚・サッカー1,130枚)、パラリンピックについては150枚(陸上競技)の学校連携観戦チケットを無償で配付する。

(2) チケットは、在籍生徒数によって按分して配付し、各学校において希望者を募る。希望者多数の場合は抽選で決定する予定である。

(3) 交通費は個人負担とする。

(4) 教職員等が引率のもと観戦する。

3 予算

(1) 歳出

オリンピック・パラリンピックチケット購入費 3,659千円

オリンピック用 @2,020円×1,700枚=3,434,000円

パラリンピック用 @1,500円×150枚=225,000円

(2) 歳入

学校連携観戦チケット関連事業費補助金(県) 925千円

@500円×1,850枚=925,000円

スポーツ振興・教育環境改善基金 2,734千円

オリンピック用 @1,520円×1,700枚=2,584,000円

パラリンピック用 @1,000円×150枚=150,000円

放課後児童クラブ運営委託について

1 目的

民間事業者のノウハウを活用して、開所時間の拡大や指導内容の充実等、利用者満足度の向上を図る。

2 概要

(1) 主な委託内容

市内の全ての放課後児童クラブの運営全般を一括して委託
指導員の雇用・配置・労務管理、指導員への研修、クラブにおける各種行事開催、保護者要望・苦情への一次対応、施設の安全管理など
※入退所管理、保護者負担金徴収業務は市の業務として残る。

(2) 委託化によって向上するサービス

開所時間の拡大（閉所時間 18 時 30 分（現行）を 19 時に変更）
民間事業者のノウハウによるイベント実施等指導内容の充実

(3) 契約期間

令和 2 年 10 月から令和 5 年 9 月までの 3 年間（債務負担行為設定）

3 スケジュール

	令和2年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
契約			契約締結									
	プロポーザル			準備期間			業務開始					
保護者	保護者向け通知			保護者への詳細説明								
指導員	指導員向け 全体説明会など			指導員移籍手続								

4 関連予算

(1) 会計年度任用職員給与費

指導員の令和 2 年 4 月から 9 月までの給与費

(2) 放課後児童クラブ運営事業者選定委員会委員報酬

事業者を選定するために設置する選定委員会の学識経験者報酬 1 人分

(3) 放課後児童クラブ運営委託料

令和 2 年 10 月から令和 3 年 3 月までの半年分の委託料

小中学校児童・生徒数推移

(令和2年2月1日現在)

学校名	平成30年度		令和元年度		2年度		3年度		4年度		5年度		6年度		7年度	
	児童・生徒数	特別	児童・生徒数	特別	児童・生徒数		児童・生徒数	特別	児童・生徒数	特別	児童・生徒数		児童・生徒数	特別	児童・生徒数	
					学級数	特別					学級数	特別			学級数	特別
三の丸	20	556	10	19	2	577	14	20	2	555	17	543	17	543	16	479
新玉	9	193	10	8	2	178	11	8	2	169	6	164	6	164	6	165
足柄	19	443	16	17	4	457	17	19	4	452	13	442	14	420	13	402
大窪	17	467	11	16	2	486	12	18	2	491	15	489	15	518	16	506
早川	9	196	7	9	2	189	5	8	2	179	6	179	6	146	6	140
山久野	8	180	9	8	2	169	12	8	2	151	6	150	6	146	6	129
山久野	11	192	6	9	2	190	14	8	2	193	7	185	7	191	6	190
山久野	16	320	6	16	4	305	8	15	3	280	9	255	9	239	7	237
山久野	22	573	22	22	6	538	36	21	6	564	16	549	16	515	17	541
山久野	14	310	8	14	2	298	3	14	2	283	12	278	12	287	12	282
山久野	16	340	18	16	4	327	20	16	4	322	12	311	12	296	12	301
山久野	23	576	17	22	4	555	21	23	5	478	15	460	14	442	12	383
山久野	20	525	19	22	4	517	14	19	2	524	16	500	15	477	15	457
山久野	9	180	11	9	3	176	13	9	3	164	6	163	6	151	6	129
山久野	21	561	11	21	3	552	8	21	3	521	17	508	16	468	13	439
山久野	17	370	8	15	3	360	11	16	4	339	12	336	12	322	12	317
山久野	7	96	4	8	2	95	3	8	2	90	6	90	6	90	6	90
山久野	8	92	5	8	2	101	5	8	2	95	6	86	6	66	6	53
山久野	18	483	17	17	3	450	21	19	5	443	14	425	13	446	13	417
山久野	8	138	2	8	2	142	2	8	2	135	6	126	6	122	6	120
山久野	14	330	23	15	3	310	22	14	3	289	20	273	11	256	10	242
山久野	22	511	22	22	4	505	22	22	4	521	18	526	18	534	17	544
山久野	14	312	8	14	2	327	8	14	2	329	12	333	12	327	12	310
山久野	21	621	12	21	2	635	15	21	2	639	19	617	18	579	18	540
山久野	21	524	20	22	4	517	20	19	4	475	14	454	13	414	13	416
山久野	384	9,089	302	377	70	9,011	329	380	74	8,671	292	8,462	287	8,047	274	7,788
山久野	11	315	8	11	2	300	10	11	2	320	10	360	10	363	10	355
山久野	11	339	10	12	3	311	14	11	3	308	10	347	11	341	10	290
山久野	17	529	7	17	2	520	9	17	2	557	9	570	12	534	14	517
山久野	8	195	3	8	2	179	4	8	2	194	6	187	5	182	6	181
山久野	18	554	14	18	3	539	21	19	4	551	18	578	21	572	16	554
山久野	19	540	12	19	4	524	16	19	4	510	17	509	17	499	14	512
山久野	11	311	3	10	1	325	4	11	2	294	8	275	8	263	9	253
山久野	15	483	10	16	2	437	5	15	2	446	10	447	10	438	13	413
山久野	18	525	14	18	4	543	8	18	3	533	11	492	12	488	14	490
山久野	12	266	17	12	3	249	15	11	3	239	9	234	8	215	6	211
山久野	14	426	5	14	2	399	4	14	2	436	10	438	8	397	12	402
山久野	154	4,483	103	155	28	4,326	110	154	29	4,388	115	4,437	124	4,212	125	4,138
山久野	538	13,572	405	532	98	13,337	439	534	103	13,039	407	12,899	411	12,603	402	12,259
山久野	392	11,926														

保有児童数は、公立学校等施設整備台帳によります。
平成30年度及び令和元年度の各数値は、各年度5月1日時点の数値(特別支援学級の児童・生徒数及び学級数は、内数)です。
令和2年度以降の児童数・生徒数及び学級数は、令和2年2月1日時点の児童生徒数推計資料や、学年進行の状況等を基にした試算です。
令和3年度以降の学級数は特別支援学級を含みません。

一般会計 教育費 予算説明資料

(子ども青少年部)

資 料 名	担当課	頁
子ども会活動支援事業について	青少年課	1

子ども会活動支援事業について

1 目的

全国的な傾向であり、本市でも課題となっている子ども会の減少に対応するため、市で養成した指導者を派遣し、子ども会事業の企画・運営をサポートすることで、役員の負担軽減及び子ども会活動の活性化を図る。

2 支援内容

市が実施する指導者養成研修を受講し、多くの体験事業を実施している指導者を、学区連合子ども会や単位子ども会に派遣する。

(主な活動内容)

年度当初に未決定の事業の企画、既存事業のブラッシュアップ
当日の運営等

3 事業スケジュール

4月上旬 小田原市子ども会連絡協議会総会時に役員へ事業説明
4月下旬 申込開始
5月中旬 派遣開始

一般会計 教育費 予算説明資料

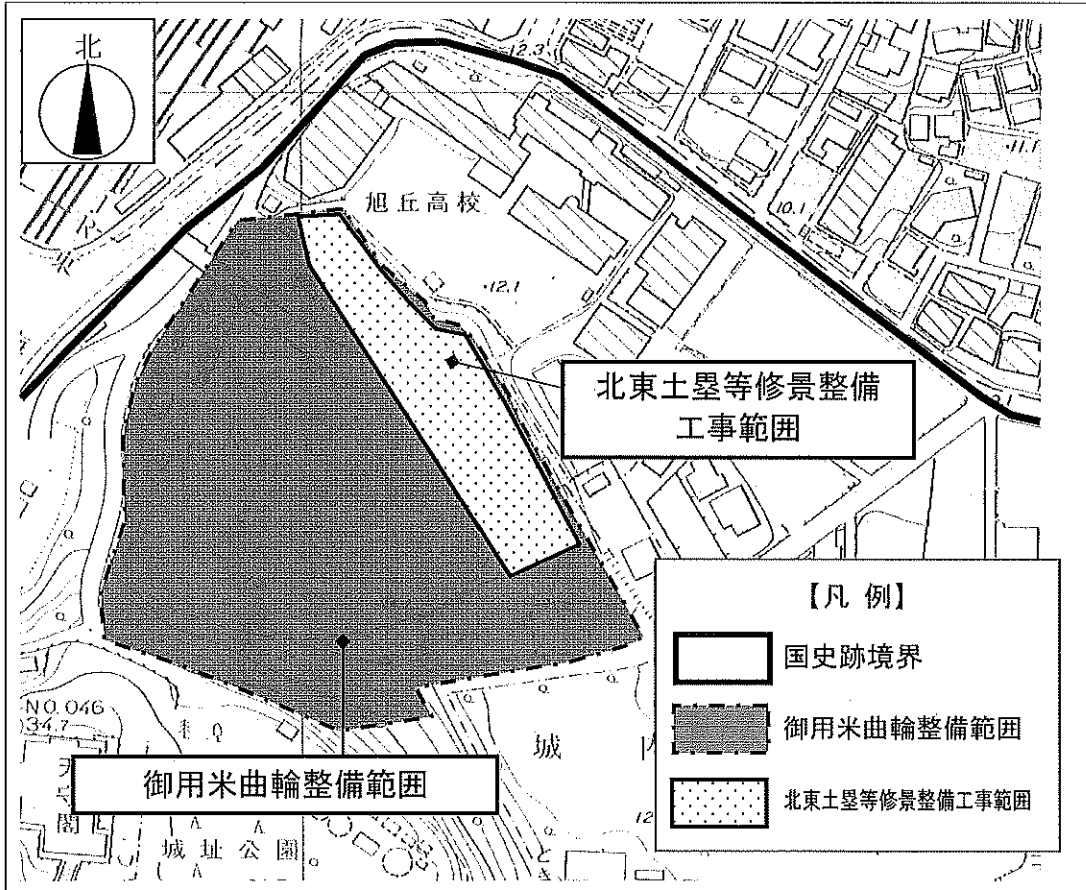
(文化 部)

資 料 名	担当課	頁
御用米曲輪整備事業について	文化財課	1
史跡等用地取得事業について		2
おだわら市民学校事業について	生涯学習課	3

御用米曲輪整備事業について

1 事業概要

令和2年度は、史跡小田原城跡調査・整備委員会や文化庁の指導を受けながら、御用米曲輪整備範囲のうち北東土塁の修景整備工事等を行う。



2 御用米曲輪整備事業計画

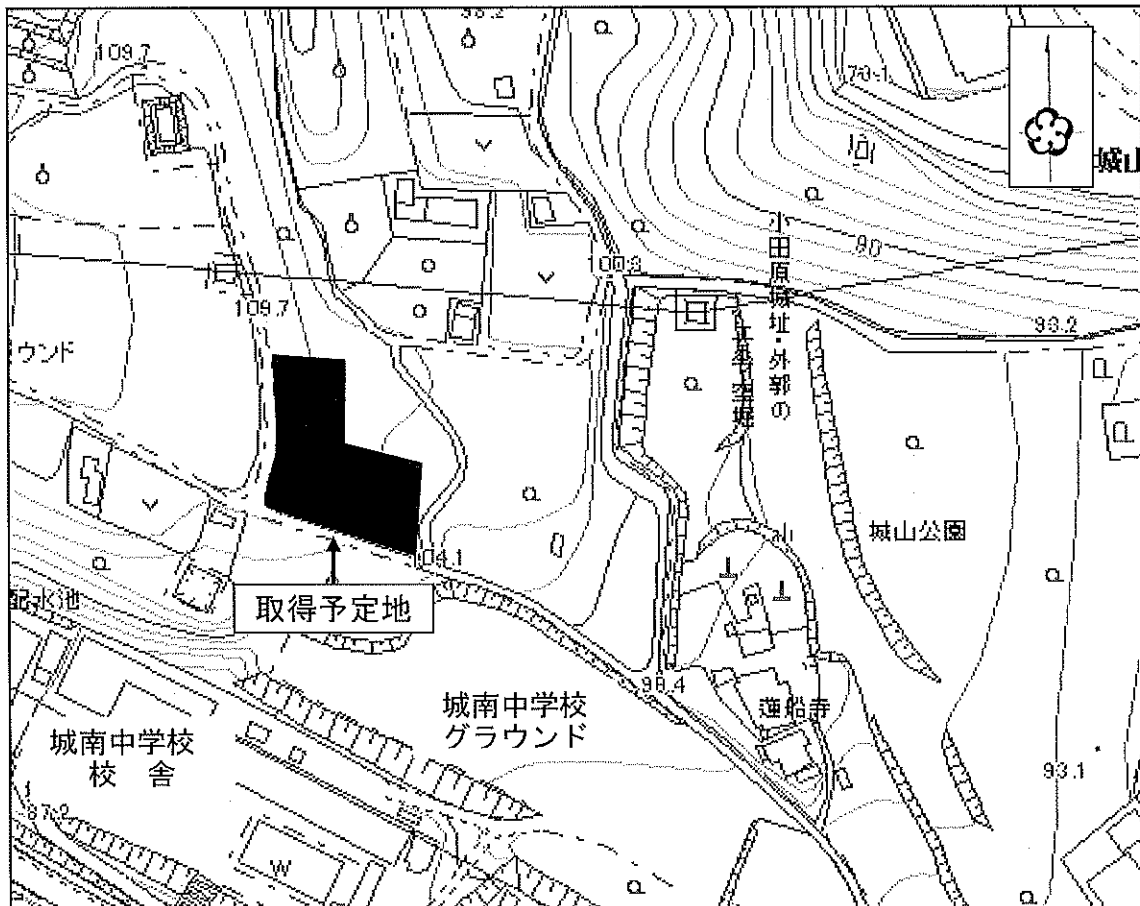
年度	事業内容
～R1	発掘調査 戦国期～江戸期整備基本設計 江戸期整備実施設計 修景整備工事 工事監理業務
R2	修景整備工事 工事監理業務等
R3～	修景整備工事 工事監理業務 整備実施設計・整備報告書作成等

史跡等用地取得事業について

1 取得予定地概要

場 所：小峯御鐘ノ台大堀切西堀
所 有 者：小田原市土地開発公社
地 番：小田原市十字四丁目 1059-1、1059-2
地 目：山林
面 積：(実測面積) 1,622.96 m²
(登記面積) 1,742.00 m²
補償物件：なし

2 位置図

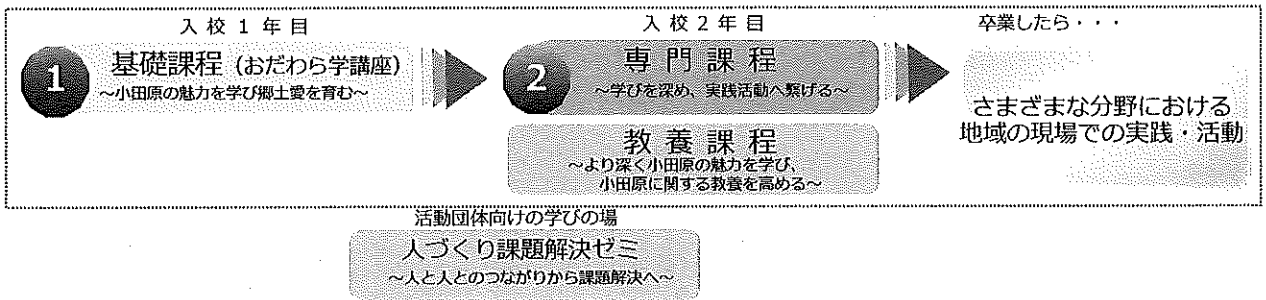


おだわら市民学校事業について

1 目的

「持続可能な地域社会」を実現するため、地域資源を活用した長期的、体系的な学びの場「おだわら市民学校」を官民が協力し提供することで、様々な分野で活動する担い手を育成する。

2 事業体系



3 講座実施概要

(1) 1年目の学び

ア「基礎課程 (おだわら学講座)」

あふれる小田原の魅力を盛り込み、座学や体験を織り交ぜた学びから、改めて郷土小田原を知り、郷土愛を育む講座を実施する。

(2) 2年目の学び

ア「専門課程」

基礎課程で学んだ様々な分野の中から、担い手として進む自分の選択した分野について一層の理解を深め、実践につなげる講座を実施する。

【専門課程分野】

- ・サポートの必要な人を支える
- ・子どもを見守り育てる
- ・自然を守り育てる
- ・地域の文化力を高める
- ・地域を元気にする
- ・地域の生産力を高める

イ「教養課程」

郷土の歴史や二宮尊徳翁など、小田原固有の歴史を学ぶことにより小田原人としての教養を高める講座を実施する。専門課程の受講生が更に「教養課程」を受講できるようにする。

【教養課程実施分野】

- ・郷土の魅力を知り伝える
- ・二宮尊徳の教えを継承する

(3) 「人づくり課題解決ゼミ」

活動団体向けに、団体が抱える人づくりに関する課題解決を目的とした講座を実施する。

4 事業実績

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
基礎課程 (おだわら学講座)	第 1 期生 55 名	第 2 期生 60 名	第 3 期生 60 名定員
専門課程	—	第 1 期生 45 名 一般募集 45 名	第 2 期生 60 名予定 一般募集 若干名
人づくり課題解決ゼミ	テーマ: みんなで子育てつながる地域 16 団体 35 名	テーマ: 誰もが主役の「居場所づくり」 17 団体 23 名	テーマ: (仮) 人が育つ組織とは

競輪事業特別会計 予算説明資料

(公営事業部)

資 料 名	担当課	頁
年度別入場者数・売上金・一般会計繰出金一覧表	事業課	1

年度別入場者数・売上金・一般会計繰出金一覧表

年度	入場者数 (人)	売上金 (千円)	一般会計繰出金 (千円)
平成 22	130,834	12,031,096	100,000
23	134,924	12,809,120	100,000
24	140,571	10,452,467	100,000
25	121,629	11,400,452	100,000
26	105,912	13,024,476	100,000
27	102,063	11,717,578	100,000
28	92,030	14,993,261	100,000
29	81,763	10,845,409	80,000
30	76,679	11,094,631	50,000
令和 元(見込)	68,580	12,765,326	50,000

※売上金は千円未満切捨て

開設時(昭和24年度)から令和元年度末(見込)までの繰出金合計	88,267,809 千円
---------------------------------	---------------

小田原城天守閣事業特別会計 予算説明資料

(経済部)

資 料 名	担当課	頁
小田原城天守閣・歴史見聞館・常盤木門 入場者・入場料実績	小田原城総合 管理事務所	1

小田原城天守閣・歴史見聞館・常盤木門 入場者・入場料実績

単位:人

区分 月	天守閣			歴史見聞館			常盤木門		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
4	83,445	65,856	72,190	13,125	10,178	6,889	16,831	14,000	14,103
5	73,223	60,054	65,147	12,484	11,979	12,869	16,084	16,436	14,970
6	57,337	44,746	41,796	7,437	6,803	8,379	10,314	10,240	9,588
7	48,678	34,559	38,904	8,278	7,113	11,383	12,546	10,324	8,972
8	78,972	54,915	61,667	14,542	耐震改修等工事のため休館	21,380	21,279	15,464	15,864
9	49,021	42,291	45,270	7,434		9,777	11,133	10,004	9,350
10	51,136	48,746	46,482	7,331		10,139	10,366	9,223	10,053
11	63,054	51,093	53,536	9,534		10,717	13,132	10,933	10,657
12	45,167	38,265	37,441	7,107		8,738	10,115	9,013	8,198
1	51,132	46,069	43,415	7,171		10,103	10,248	9,901	9,218
2	50,515	41,580		7,966			11,775	8,850	
3	86,406	75,144		13,021			17,683	15,519	
計	738,086	603,318	1月末 505,848	115,430	36,073	110,374	161,506	139,907	110,973
1日平均	2,033	1,662	1,664	318	296	387	445	385	365
入場料 (千円) 千円未満 四捨五入	293,885	243,697	1月末 204,519	17,041	6,538	21,423	20,265	19,143	15,591

※歴史見聞館は、耐震改修工事のため平成30(2018年)年8月1日から平成31(2019年)年4月19日まで休館

国民健康保険事業特別会計 予算説明資料

(福祉健康部)

資 料 名	担当課	頁
国民健康保険事業特別会計 被保険者数等の状況	保 險 課	1

国民健康保険事業特別会計 被保険者数等の状況

区 分		年		年		年		年	
		平成30年度 当初予算		令和元年度 当初予算		令和元年度 当初賦課		令和2年度 当初予算(案)	
被 保 険 者 数 等	被 保 険 者 数	43,800 人	△7.98%	41,700 人	△4.79%	42,315 人	1.47%	40,000 人	△4.08%
	第2号被保険者 数(介護)	13,171 人	△13.08%	13,320 人	1.13%	13,718 人	2.99%	12,900 人	△3.15%
	世 帯 数	28,300 世帯	△6.91%	27,000 世帯	△4.59%	27,319 世帯	1.18%	26,100 世帯	△3.33%
歳 入 (一 人 当 た り)	保 険 料 (医療・支援分)	91,016 円	△2.99%	92,008 円	1.09%	92,961 円		94,135 円	2.31%
	保 険 料 (介 護 分)	30,433 円	△5.74%	29,784 円	△2.13%	29,889 円		29,077 円	△2.37%
	繰 入 金	37,591 円	△16.01%	39,128 円	4.09%			34,727 円	△11.25%
		31,883 円	△28.76%	33,133 円	3.92%			31,227 円	△5.75%
歳 出 (一 人 当 た り)	保 険 給 付 費 等	472,411 円	7.64%	471,934 円	△0.10%			517,360 円	9.63%

*右側は対前年度伸率

*繰入金の額は、職員給与費等繰入金を除いたもので、上段は繰入金全体の額を、下段は繰入金のうち一般会計繰入金の額を平均被保険者数で除したものと

*保険給付費等には保険給付費のほか国民健康保険事業費納付金を含む。

広域消防事業特別会計 予算説明資料

(消 防 本 部)

資 料 名	担当課	頁
広域消防事業特別会計における各市町の負担額について	消防総務課	1

広域消防事業特別会計における各市町の負担額について

○ 足柄上地域 1市5町

(単位：千円)

市 町 名	令和2年度当初 予算における 負 担 額	令和元年度当初 予算における 負 担 額	比 較	負 担 割 合
南足柄市	692,359	691,299	1,060	39.29%
中井町	155,424	154,575	849	8.82%
大井町	280,186	276,065	4,121	15.90%
松田町	179,213	178,558	655	10.17%
山北町	160,886	163,328	△ 2,442	9.13%
開成町	294,107	286,743	7,364	16.69%
合計	1,762,175	1,750,568	11,607	100.00%

○ 本市分

(単位：千円)

市 名	令和2年度当初 予算における 負 担 額	令和元年度当初 予算における 負 担 額	比 較
小田原市	2,435,000	2,384,000	51,000

小田原地下街事業特別会計 予算説明資料

(経済部)

資 料 名	担当課	頁
小田原地下街「ハルネ小田原」 売上等推移	商業振興課	1

小田原地下街「ハルネ小田原」 売上等推移

区分	売上額	レジ客数	客単価
平成 28 年度 実績	1,618,161 千円	1,558 千人	1,038 円
平成 29 年度 実績	1,763,106 千円	1,646 千人	1,071 円
平成 30 年度 実績	1,736,942 千円	1,578 千人	1,100 円
令和元年度			
当初見込	1,740,000 千円		
実績見込	1,790,000 千円		

水道事業会計 予算説明資料

(水 道 局)

資 料 名	担当課	頁
令和2年度水道事業業務予定量	営業課	1
年度別収益費用構成表		2
令和2年度工事箇所図	給水課 工務課 水質管理課	3

令和 2 年度水道事業業務予定量

1. 給水戸数

令和 2 年度末 (令和 3 年 3 月 31 日) における給水戸数は、76,734 戸とした。

区 分	平成 30 年度 (決算)		令和元年度 (見込)		令和 2 年度 (予算)	
	給水戸数	対前年度 増減	給水戸数	対前年度 増減	給水戸数	対前年度 増減
家 庭 用	69,533	540	70,050	517	70,778	728
事 業 用	5,986	△25	5,971	△15	5,950	△21
浴 場 用	—	—	—	—	—	—
共 用	6	0	6	0	6	0
計	75,525	515	76,027	502	76,734	707

2. 年間総配水量・1日平均配水量

年間有収水量 (18,160,629m³) に対し、有収率 86.8%を見込み、年間総配水量を 20,939,461m³とした。

	平成 30 年度 (決算)		令和元年度 (見込)		令和 2 年度 (予算)	
	水量 m ³	対前年度 指数	水量 m ³	対前年度 指数	水量 m ³	対前年度 指数
総 配 水 量	21,536,391	98.3%	21,238,592	98.6%	20,939,461	98.6%
一 日 平 均 配 水 量	59,004	98.3%	58,029	98.3%	57,368	98.9%
有 収 水 量	18,678,342	99.1%	18,420,063	98.6%	18,160,629	98.6%
有 収 率		86.8%		86.8%		86.8%

年度別収益費用構成表

(収 益)

区 分	平成27年度決算		平成28年度決算		平成29年度決算		平成30年度決算		令和元年度当初予算		令和2年度当初予算	
	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %
給 水 収 益	2,524,535	83.27	2,506,296	82.98	2,893,920	84.96	2,863,615	84.77	2,825,529	83.92	2,821,540	84.01
受託給水工事収益	37,515	1.24	33,152	1.10	33,125	0.97	29,795	0.88	34,795	1.03	32,032	0.95
水道利用加入金	127,829	4.22	124,394	4.12	113,789	3.34	114,739	3.40	124,221	3.69	121,220	3.61
そ の 他 収 益	341,775	11.27	356,387	11.80	365,293	10.73	370,143	10.95	382,343	11.36	383,820	11.43
計	3,031,654	100.00	3,020,229	100.00	3,406,127	100.00	3,378,292	100.00	3,366,888	100.00	3,358,612	100.00

(消費税及び地方消費税込み)

(費 用)

区 分	平成27年度決算		平成28年度決算		平成29年度決算		平成30年度決算		令和元年度当初予算		令和2年度当初予算	
	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %
人 件 費	417,299	14.92	404,279	14.46	425,043	15.15	359,286	12.82	414,845	13.69	423,664	13.82
動 力 費	196,444	7.02	164,318	5.87	178,895	6.37	196,127	7.00	229,464	7.58	229,464	7.49
薬 品 費	41,432	1.48	39,683	1.42	38,959	1.39	32,802	1.17	41,806	1.38	39,706	1.29
修 繕 費	224,035	8.01	208,516	7.45	200,375	7.14	261,227	9.32	309,834	10.23	293,265	9.57
減価償却費	1,105,458	39.51	1,102,894	39.42	1,129,670	40.25	1,137,344	40.60	1,141,206	37.67	1,161,981	37.92
資産減耗費	11,896	0.43	109,220	3.90	19,212	0.68	17,819	0.64	35,744	1.18	18,901	0.62
支払利息	264,531	9.45	246,568	8.81	228,951	8.16	210,710	7.52	223,800	7.39	206,347	6.73
その他費用	536,760	19.18	522,455	18.67	585,448	20.86	586,391	20.93	632,550	20.88	691,261	22.56
計	2,797,855	100.00	2,797,933	100.00	2,806,553	100.00	2,801,706	100.00	3,029,249	100.00	3,064,589	100.00

(消費税及び地方消費税込み)

病院事業会計 予算説明資料

(病院管理局)

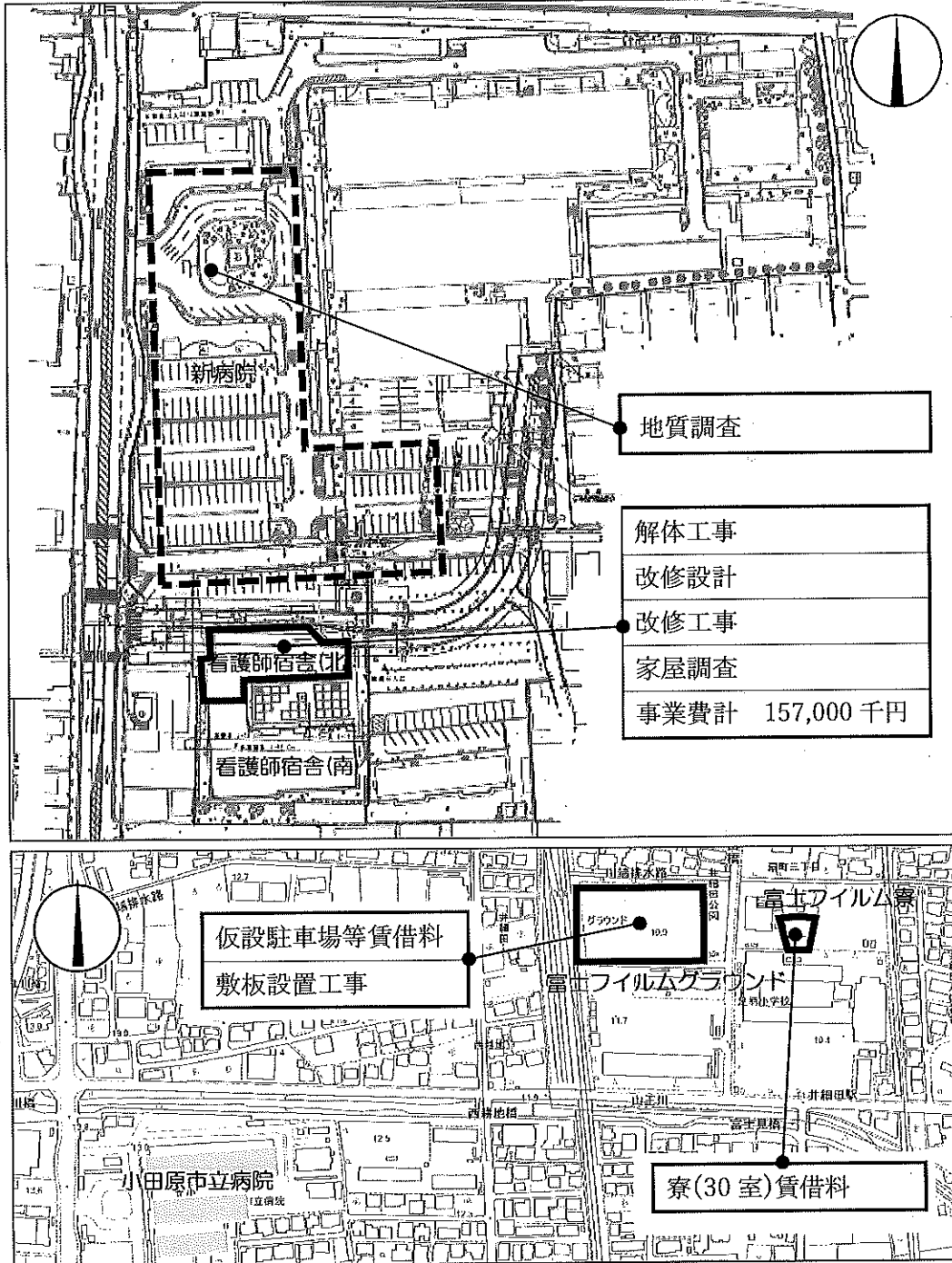
22

資 料 名	担当課	頁
新病院建設に係る周辺環境整備等について	病院再整備課	1

新病院建設に係る周辺環境整備等について

1 事業概要

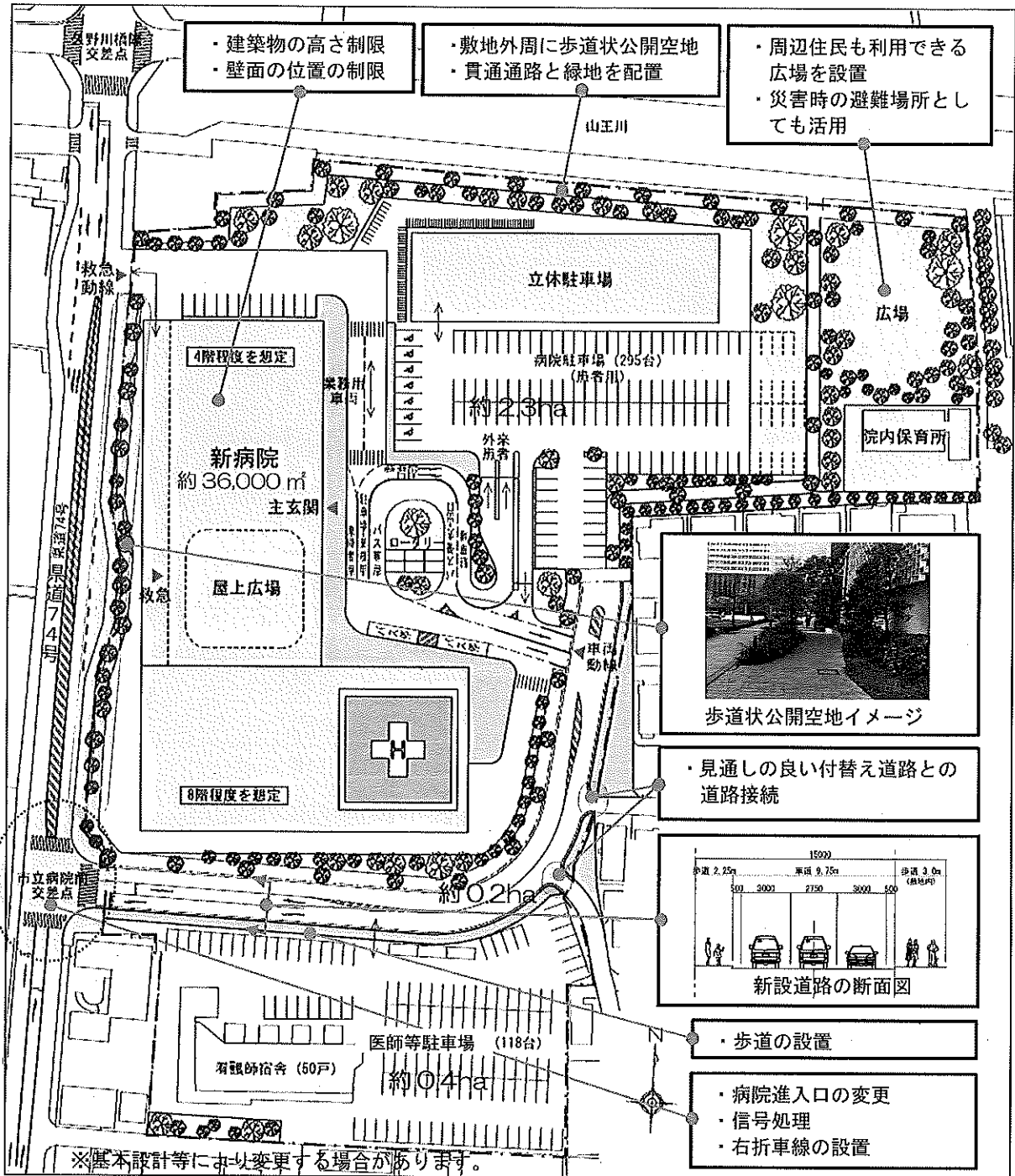
- ・ 建設工事に着手する前に、必要な周辺環境整備等を実施する。
- ・ 病院事業会計における周辺環境整備等に係る予算額は、231,435千円である。



2 スケジュール

事業年度	1年目 R1	2年目 R2	3年目 R3	4年目 R4	5年目 R5	6年目 R6	7年目 R7	8年目 R8	9年目 R9
都市計画	都市計画審議会							開業	
新病院整備		基本計画 予備設計等	基本・実施設計		建設工事		引越	駐車場・外構工事 解体	
周辺環境整備									

3 主要施設の配置



施設概要	面積	全体 約 2.9ha 北側区画 約 2.3ha 南側区画 約 0.4ha 新設道路 約 0.2ha	駐車場	約 420 台 (業務用車両含む)
	病院規模	新病院 約 36,000 m ² 南側 8 階、北側 4 階を想定	新設道路	幅員 15m (2 車線、歩道状公開空地含む。)
	存置施設規模	看護師宿舍 約 2,500 m ² 院内保育所 約 230 m ²	その他	ロータリー 歩道状公開空地 (W=3m) 広場・緑地

下水道事業会計 予算説明資料

(下水道部)

資 料 名	担当課	頁
公共下水道の普及状況等について	下水道総務課 下水道整備課	1
令和2年度下水道主要事業箇所図	下水道整備課	2

公共下水道の普及状況等について

1 整備状況

年 度	平成30年度末 (実績)	令和元年度末見込み (計画)	令和2年度末見込み (計画)
全体計画面積 (A) (ha)	2,931.2	2,931.2	※2 2,931.2
処理区域面積 (B) (ha)	2,519.3	2,525.4	2,544.5
整備率 (B/A) ×100 (%)	86.0	86.2	86.8
人口普及率 (処理区域内人口/行政人口※1) (%)	82.8	83.0	83.1

※1 行政人口は平成31年3月31日の住民基本台帳人口：191,012人

※2 令和2年度に全体計画変更予定

2 受益者負担金賦課状況

年 度	令和元年度末賦課済	令和2年度賦課見込み	令和2年度末賦課済見込み
賦 課 面 積 (ha)	1,966.57	5.36	1,971.93

3 水洗化普及状況

年 度	処理区	処理区域内戸数 (A) (戸)	下水道接続戸数 (B) (戸)	接続率 (B/A) ×100 (%)
平成30年度末実績	左岸処理区	67,039	63,503	94.7
	右岸処理区	17,621	15,762	89.5
	計	84,660	79,265	93.6
令和元年度末見込み	左岸処理区	67,602	64,107	94.8
	右岸処理区	17,858	16,038	89.8
	計	85,460	80,145	93.8
令和2年度末見込み	左岸処理区	68,170	64,717	94.9
	右岸処理区	18,098	16,318	90.2
	計	86,268	81,035	93.9

